

# 子ども・子育てに関するニーズ調査 報告書

平成 30 年度  
浜 松 市



# 目次

I 調査概要	1
II 調査結果（就学前児童保護者）	3
1 お住まいの地域について	3
（1）居住地区	3
2 お子さんご家族の状況について	3
（2）本人の年齢（平成30年4月1日時点）	3
（3）子どもの人数	4
（4）回答者	5
（5）回答者の配偶者の有無	5
（6）主な子育て（教育）者	6
3 子供の育ちをめぐる環境について	7
（7）子育て（教育）に日常的に関わる者	7
（8）子育て（教育）に影響する環境	7
（9）日頃子育てを頼める親族や知人の有無	8
（10）子育て（教育）の気軽な相談先の有無	9
（11）【自由意見】周囲からのサポートで希望すること	10
4 お子さんの保護者の就労状況について	11
（12）保護者の就労状況	11
5 お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	16
（13）定期的な教育・保育事業の利用状況	16
（14）平日の教育・保育の事業を行う施設を選ぶ際に重視すること	22
（15）定期的な教育・保育の事業利用希望	23
（16）無償化実施時の教育・保育施設の利用希望	25
6 お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について	26
（17）地域子育て支援拠点事業の利用状況	26
（18）地域子育て支援拠点事業の利用希望	29
（19）子育て支援事業について	31
7 お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について	35
（20）定期的な教育・保育事業の利用希望	35
（21）教育・保育事業の利用希望【長期休暇期間中】	38
8 お子さんの病気の際の対応について（平日の教育・保育を利用する方のみ）	40
（22）病気等で通常の事業が利用できなかったことの有無	40
9 お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	44
（23）不定期に利用している事業の有無	44
（24）不定期に利用する事業の利用希望	46
（25）泊まりがけで子どもを家族以外へ預ける必要性	48
10 小学校就学後の放課後の過ごし方について（5歳以上）	49
（26）希望する放課後の過ごし方（1～3年生）、（4～6年生）	49

<b>11 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について</b> .....	53
(27) 母親の育児休業取得状況 .....	53
(28) 父親の育児休業取得状況 .....	57
(29) 育児休業給付、保険料免除になる仕組みの認知 .....	58
(30) 居住地域における子育て環境や支援の満足度 .....	58
<b>12 子供の貧困対策について</b> .....	60
(31) 周囲で生活に問題を抱えている家庭があった時の相談先.....	60
(32) 必要だと考える困窮家庭（世帯）を支える取り組み.....	60
(33) 【自由意見】子育ての環境や支援に関して .....	61
<b>Ⅲ 調査結果（小学生保護者）</b> .....	63
<b>1 お住まいの地域について</b> .....	63
(1) 居住地区.....	63
<b>2 お子さんのご家族の状況について</b> .....	64
(2) 本人の学年（平成30年4月1日時点） .....	64
(3) 子どもの人数 .....	65
(4) 回答者.....	66
(5) 回答者の配偶者の有無.....	66
(6) 主な子育て（教育）者.....	67
<b>3 子供の育ちをめぐる環境について</b> .....	68
(7) 日頃子育てを頼める親族や知人の有無 .....	68
(8) 子育て（教育）の気軽な相談先の有無 .....	69
(9) 【自由意見】周囲からのサポートで希望すること .....	70
<b>4 お子さんの保護者の就労状況について</b> .....	71
(10) 保護者の就労状況.....	71
<b>5 お子さんの放課後の過ごし方について</b> .....	75
(11) 平日の放課後の過ごし方 .....	75
<b>6 放課後児童会の現在の利用状況について</b> .....	78
(12) 放課後児童会（学童保育）の利用状況 .....	78
<b>7 放課後児童会の利用希望について</b> .....	81
(13) 放課後児童会（学童保育）の利用希望 .....	81
(14) 居住地域における子育て環境や支援の満足度 .....	86
<b>8 子供の貧困対策について</b> .....	87
(15) 周囲で生活に問題を抱えている家庭があった時の相談先.....	87
(16) 必要だと考える困窮家庭（世帯）を支える取り組み.....	87
(17) 【自由意見】子育ての環境や支援に関して .....	88
<b>Ⅳ 資料（調査票）</b> .....	91
<b>1 就学前児童保護者</b> .....	91
<b>2 小学生保護者</b> .....	113

# I 調査概要



## 1 調査目的

平成 32 年度から平成 36 年度までの 5 年間を計画期間とする「浜松市子ども・若者支援プラン」を作成するためニーズ調査を行いました。このニーズ調査では、計画期間中に確保すべ教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を算出するための、現状や今後の利用希望を把握することを主な目的として実施しました。

## 2 調査項目

	就学前	小学生
1	お住まいの地域について	お住まいの地域について
2	お子さんとご家族の状況について	お子さんとご家族の状況について
3	子供の育ちをめぐる環境について	子供の育ちをめぐる環境について
4	お子さんの保護者の就労状況について	お子さんの保護者の就労状況について
5	お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	お子さんの放課後の過ごし方について
6	お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について	放課後児童会の利用希望について
7	お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について	子供の貧困対策について
8	お子さんの病気の際の対応について（平日の教育・保育を利用する方のみ）	
9	お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	
10	小学校就学後の放課後の過ごし方について（5歳以上）	
11	育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	
12	子供の貧困対策について	

### 3 調査方法

	就学前	小学生
調査対象	市内在住で就学前のお子さんがいるご家庭の中から 3,000 人	市内在住で小学生のお子さんがいるご家庭の中から 2,000 人
抽出方法	無作為抽出	無作為抽出
調査方法	郵送配布・郵送回収	郵送配布・郵送回収
調査期間	平成 30 年 11 月 15 日（木）～平成 31 年 1 月 31 日（木）	

### 4 回収状況

	就学前	小学生
発送数	3,000	2,000
回収数	1,349 票	980 票
有効回収数 <sup>※</sup>	1,345 票	975 票
有効回収率	44.8%	48.8%

※有効回収数とは、調査対象の年齢ではない調査票を除いた数。

### 5 この報告書の見方

※回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。

※百分率は小数点以下第 2 位を四捨五入して算出しました。このため、百分率の合計が 100%にならないことがあります。

※1つの質問に2つ以上答えられる“複数回答可能”の場合は、回答比率の合計が 100%を超える場合があります。

※選択肢の文言が長い設問は、グラフや表で一部省略していることがあります。

※日数などを記入する設問においては、最小値や最大値の影響を大きく受けるため、平均値を掲載していません。1日以上の日数などを記入した方と選択肢に○をつけた方の割合を掲載しています。



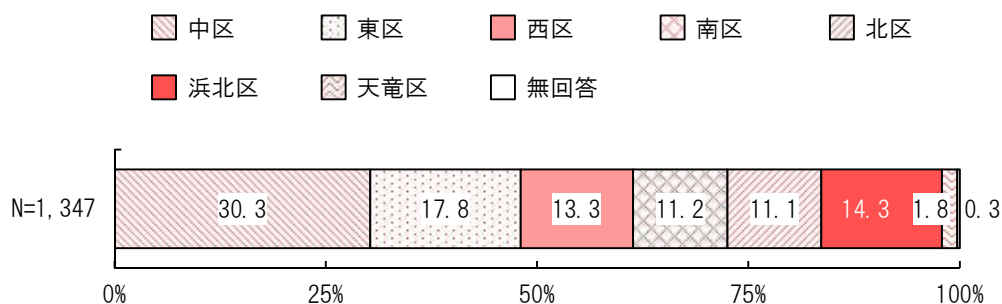
## Ⅱ 調査結果（就学前児童保護者）



## 1 お住まいの地域について

### (1) 居住地区

問1 お住まいの区をお答えください。(○は1つ)

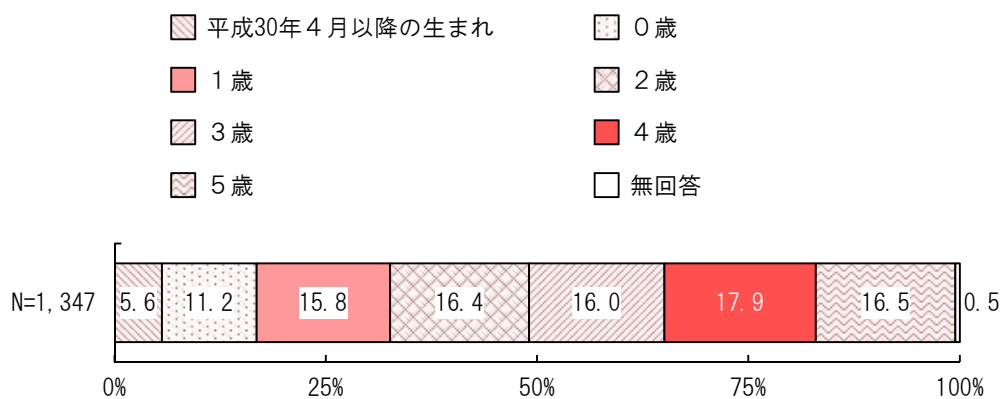


居住地区では、「中区」30.3%が最も多く、以下「東区」17.8%、「浜北区」14.3%、「西区」13.3%、「南区」11.2%などとなっています。

## 2 お子さんご家族の状況について

### (2) 本人の年齢（平成30年4月1日時点）

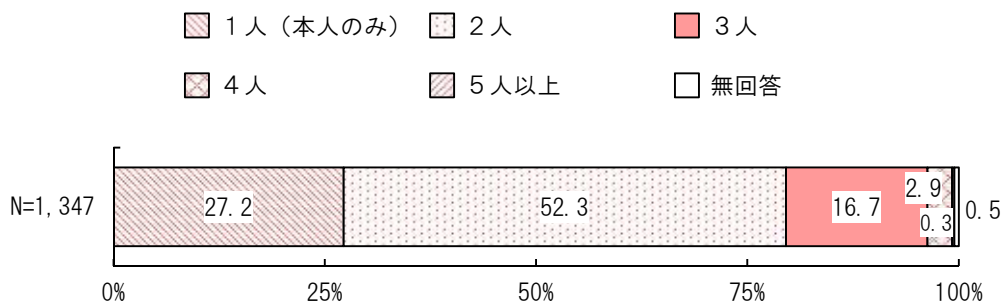
問2 宛名のお子さんの生年月をお答えください。(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字で右詰)



本人の年齢（平成30年4月1日時点）では、「4歳」17.9%が最も多く、以下「5歳」16.5%、「2歳」16.4%、「3歳」16.0%、「1歳」15.8%などとなっています。

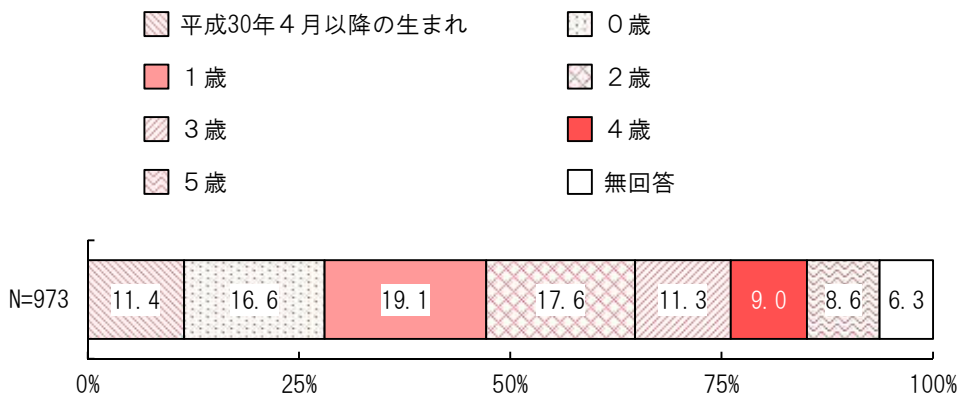
### (3) 子どもの人数

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。  
 宛名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。(数字は一枠に一字で右詰)  
 お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。



子どもの人数では、「2人」52.3%が最も多く、以下「1人 (本人のみ)」27.2%、「3人」16.7%、「4人」2.9%、「5人以上」0.3%、となっています。

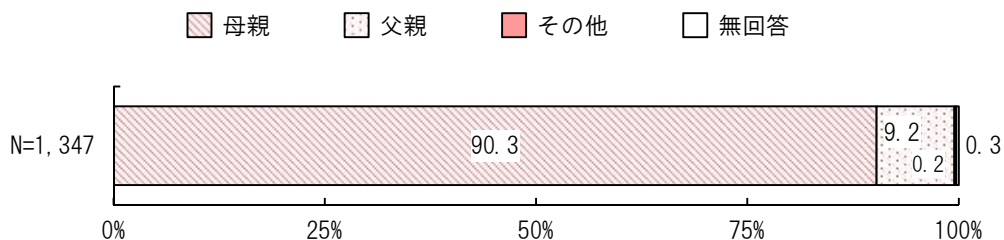
#### 【末子の年齢 (平成30年4月1日時点) ※子供2人以上】



末子の年齢 (平成30年4月1日時点) ※子供2人以上では、「1歳」19.1%が最も多く、以下「2歳」17.6%、「0歳」16.6%、「平成30年4月以降の生まれ」11.4%、「3歳」11.3%などとなっています。

#### (4) 回答者

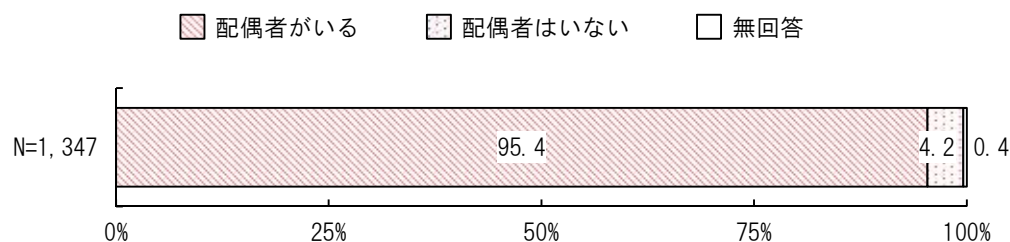
問4 この調査票にご回答いただいている方を宛名のお子さんからみた関係でお答えください。  
(○は1つ)



回答者では、「母親」が90.3%、「父親」が9.2%となっています。

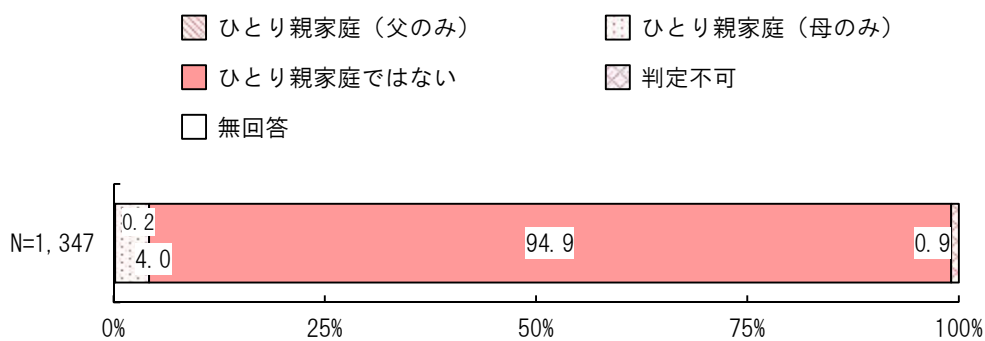
#### (5) 回答者の配偶者の有無

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係をお答えください。(○は1つ)



回答者の配偶者の有無では、「配偶者がいる」が95.4%、「配偶者がいない」が4.2%となっています。

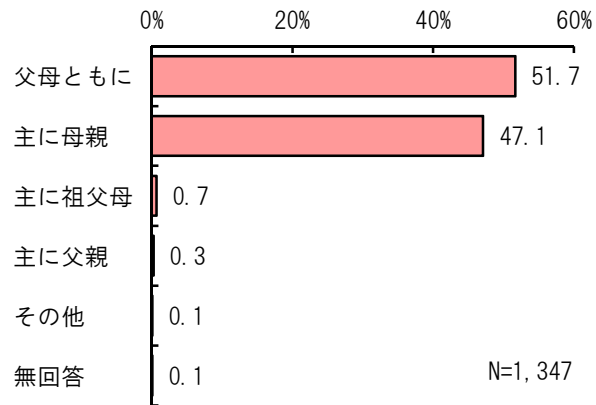
#### ひとり親家庭状況



ひとり親家庭状況では、「ひとり親家庭ではない」が94.9%、「ひとり親家庭 (母のみ)」が4.0%となっています。

(6) 主な子育て（教育）者

問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。（○は1つ）  
※宛名のお子さんからみた関係でお答えください。

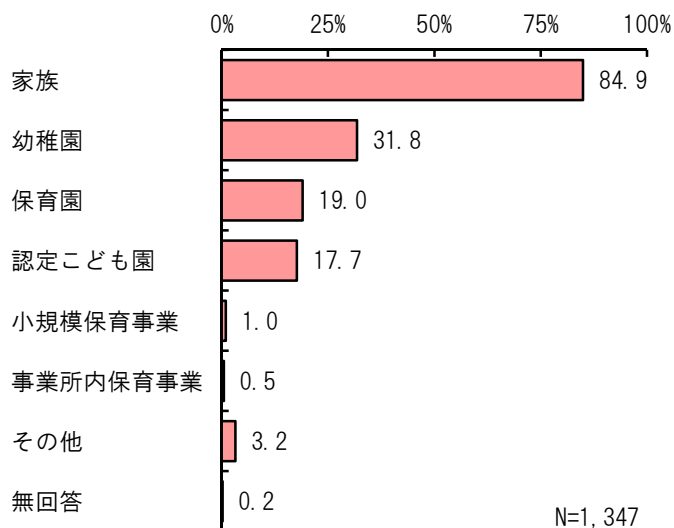


主な子育て（教育）者では、「父母ともに」51.7%が最も多く、以下「主に母親」47.1%などとなっています。

### 3 子供の育ちをめぐる環境について

#### (7) 子育て（教育）に日常的に関わる者

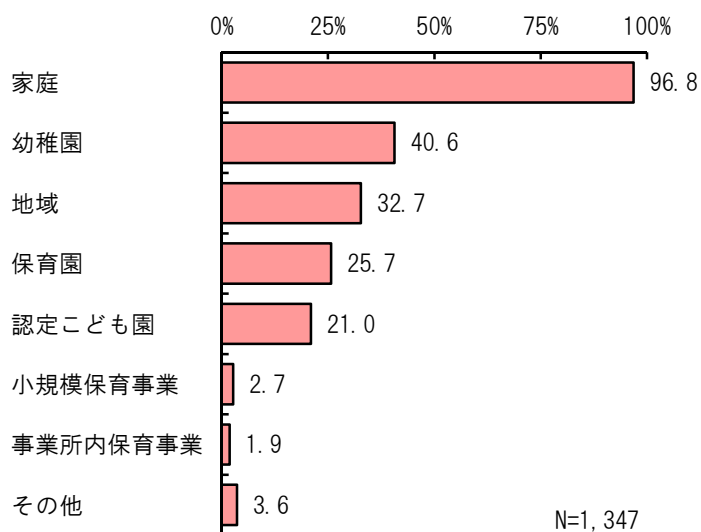
問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。  
（〇はいくつでも）※宛名のお子さんからみた関係でお答えください。



子育て（教育）に日常的に関わる者では、「家族」84.9%が最も多く、以下「幼稚園」31.8%、「保育園」19.0%、「認定こども園」17.7%などとなっています。

#### (8) 子育て（教育）に影響する環境

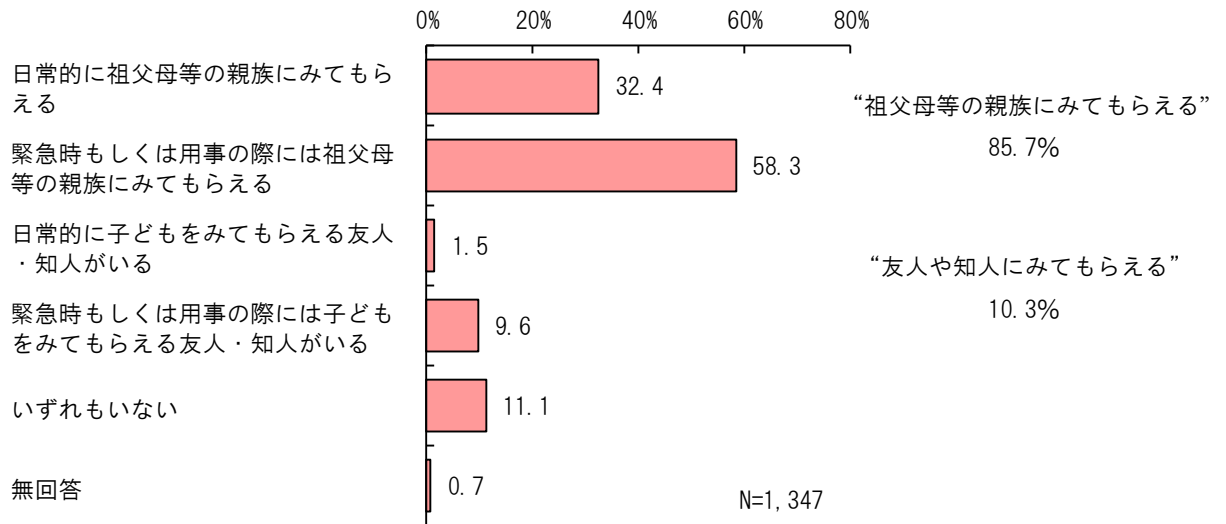
問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、大きく影響すると思われる環境は何ですか。  
（〇はいくつでも）



子育て（教育）に影響する環境では、「家庭」96.8%が最も多く、以下「幼稚園」40.6%、「地域」32.7%、「保育園」25.7%、「認定こども園」21.0%などとなっています。

(9) 日頃子育てを頼める親族や知人の有無

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(〇はいくつでも)

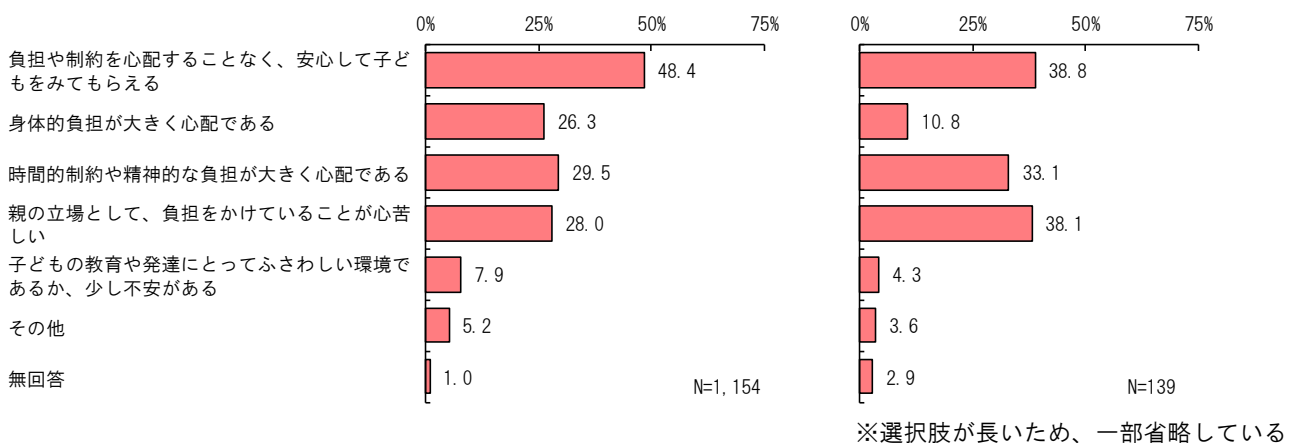


日頃子育てを頼める親族や知人の有無では、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」58.3%が最も多く、以下「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」32.4%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」9.6%などとなっています。一方、「いずれもない」は11.1%となっています。

◆ 祖父母等の親族や、友人や知人に依頼する時の負担感 問9-1、問9-2

【祖父母等に依頼する時】

【友人や知人に依頼する時】



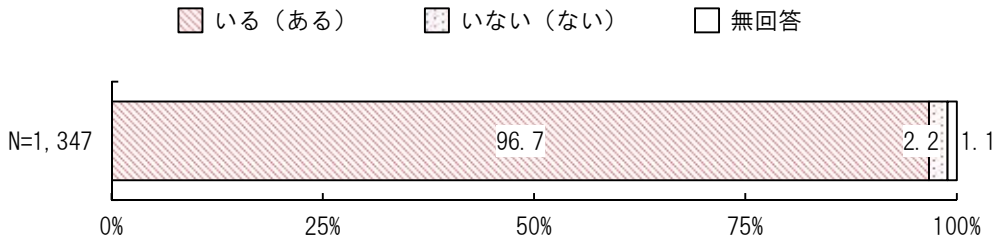
祖父母等に依頼する時の負担感では、「負担や制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」48.4%が最も多くなっています。

友人や知人に依頼する時の負担感では、「負担や制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」38.8%、「親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」38.1%、「時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」33.1%が多く、3割を超えています。



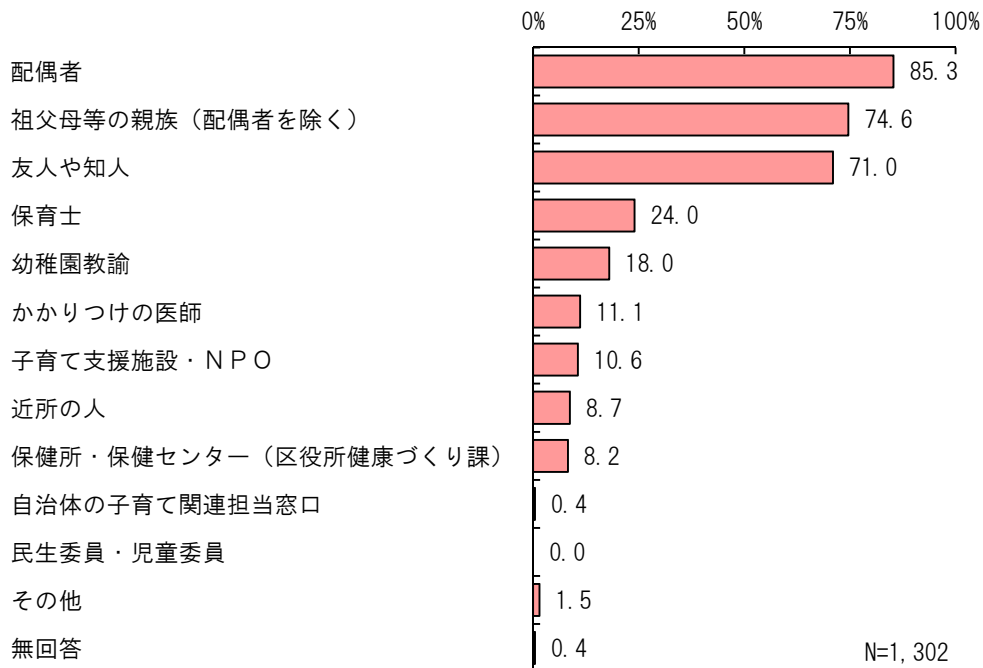
(10) 子育て（教育）の気軽な相談先の有無

問10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。（○は1つ）



子育て（教育）の気軽な相談先の有無では、「いる（ある）」が96.7%となっています。

◆気軽に相談できる先が「いる（ある）」と答えた方の、相談先 問10-1



※選択肢が長いので、一部省略している

子育て（教育）の相談先では、「配偶者」85.3%が最も多く、以下「祖父母等の親族（配偶者を除く）」74.6%、「友人や知人」71.0%、「保育士」24.0%などとなっています。

(11) 【自由意見】 周囲からのサポートで希望すること

問11 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

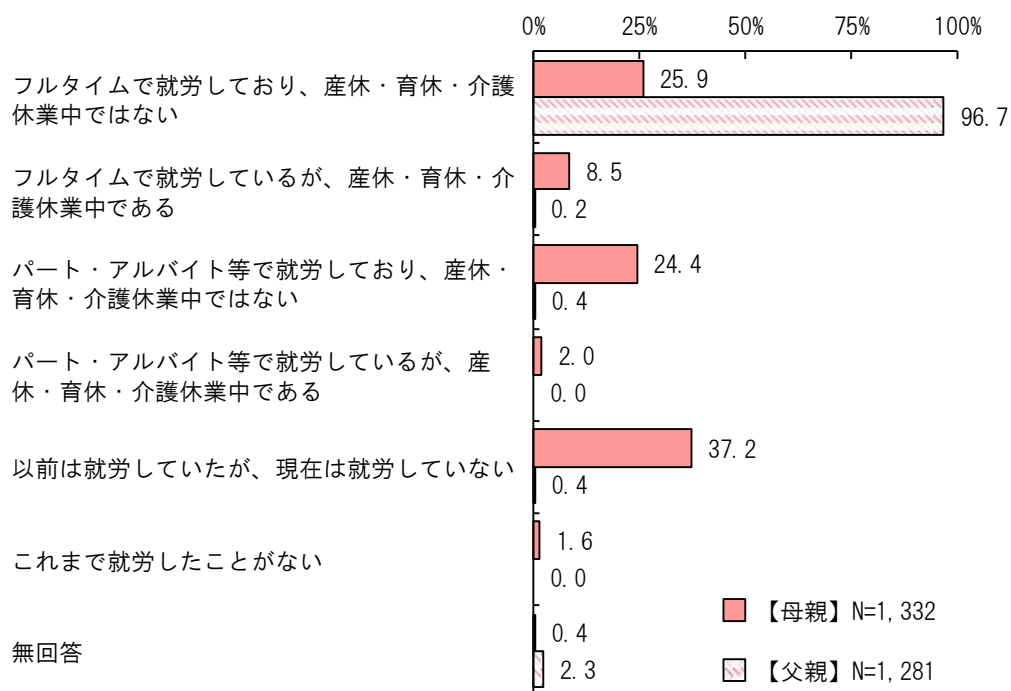
主な意見

- 共働きやシングルが安心してフルタイムで働けるよう、子どもが大きくなってからも面倒を見てくれる場所が充実すると良い。
- 短時間、単発でも子どもをみてもらえるサポート、自分の病院、買い物など行く施設にあると大変便利です。
- 一時的に（自分が体調悪い時など）気軽に預かってくれる所、地区の託児所など（1年間に2回の無料チケット）。保育園の一時預かりは、定員がいっぱいで気軽に入れない。
- 発達に関して最低限のチェックなど。（素人では分からないから）
- 産後うつになる人が多くいるとききます。産後1ヶ月検診の際には主に子、また母の保健師による問診等がありますが、その後うつになる人も多いようなので産後半年間くらいは母のフォローもしてもらえると助かります。
- 健診以外にも3歳（幼児）以上の子どもが気軽に相談できる所があると良い。（食事・発達・歯科等）平日のみだと仕事の関係でなかなか相談できない。
- 初めての育児で何も分からないことが多いので、気軽に相談できる窓口をもっと多く作ってほしい。
- 近所で子供を育てた事のある人に、気軽に相談できる人がいればいいなと思う。
- 医療費、幼稚園での必要経費等、子どもに関わるものは全て無償化してほしい。
- 未就園時に保育園に入れなかったので、100%どこかへ入れる支援がほしかった。
- 私は社宅住まいで、地域の行事が分かりません。民生委員の人も分かりません。そういう人でも住んでいる地域の情報が分かるように、教えていただければと思います。（広報ももらってないです）
- 例えば、公民館などで定期的に教育に関わるイベント（習字・そろばん・体操教室）等があると嬉しいです。後は、学校に入る前で最低限としてしつけしなくてはいけない事等、SNSやケータイのアプリで配信して欲しいです。
- 子どもが安心して遊べる公園が近くにあると良いなと思う。
- 最近は物騒な事件も多いので、周りの大人などが進んであいさつをするなど、身近な人同士のコミュニケーション（サポート）が大切だと感じています。
- 私が友人にお願いしたのは、買い物のサポートでした。ネットスーパーで子育て中の方の送料が軽減されるとうれしいですね。

## 4 お子さんの保護者の就労状況について

### (12) 保護者の就労状況

問12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者（専従者）含む）をうかがいます。



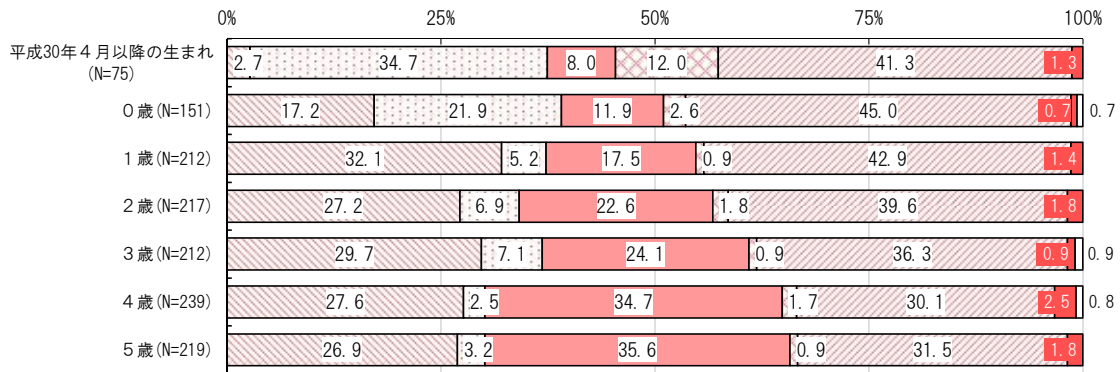
※選択肢が長いため、一部省略している

母親：就労状況では、「以前は就労していたが、現在は就労していない」37.2%が最も多く、以下「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」25.9%、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」24.4%などとなっています。

父親：就労状況では、「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」96.7%が最も多くなっています。

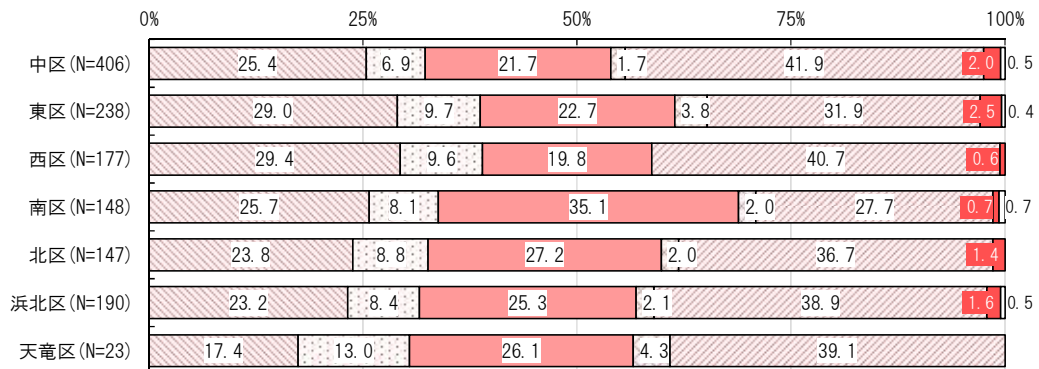
## 【母親】子どもの年齢別

- フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- 以前は就労していたが、現在は就労していない
- これまで就労したことがない
- 無回答



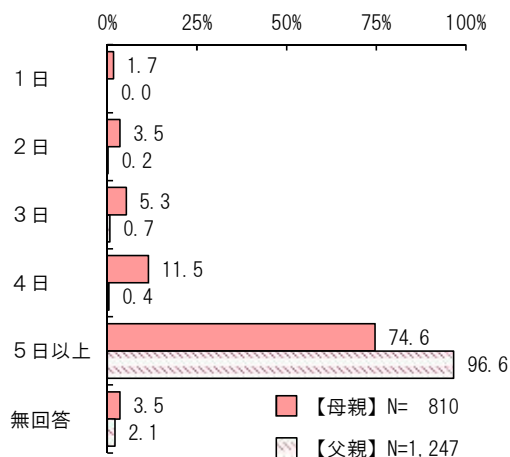
## 【母親】行政区別

- フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- 以前は就労していたが、現在は就労していない
- これまで就労したことがない
- 無回答

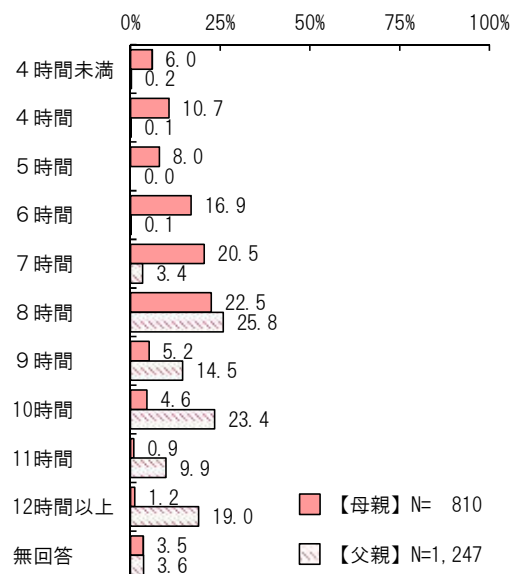


◆就労している（フルタイム、パート・アルバイト等）保護者の、就労状況  
問12(1)-1～(1)-2、(2)-1～(2)-2

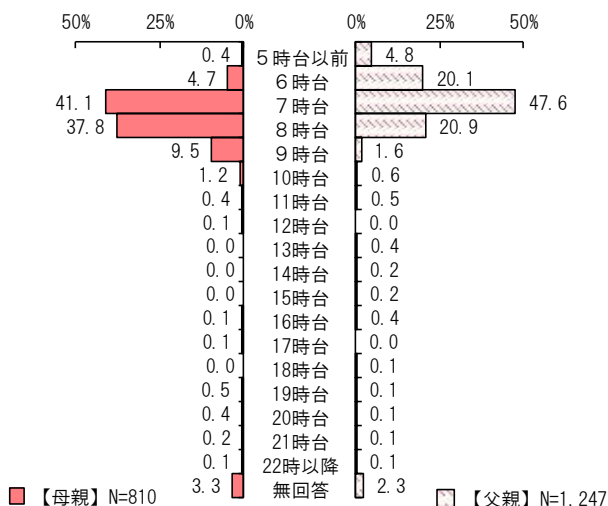
【1週当たりの就労日数】



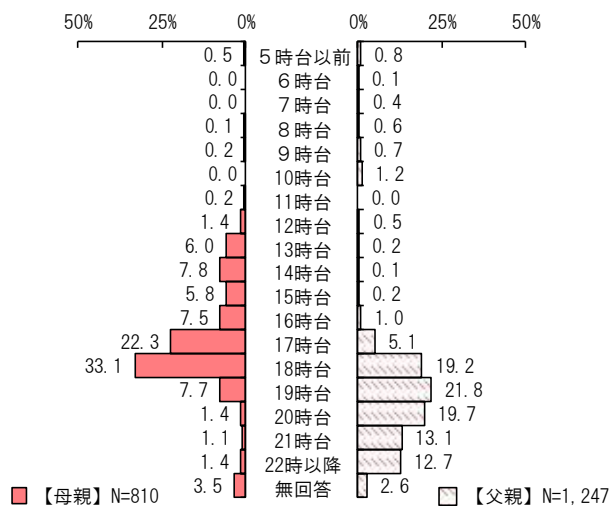
【1日当たりの就労時間】



【家を出る時刻】



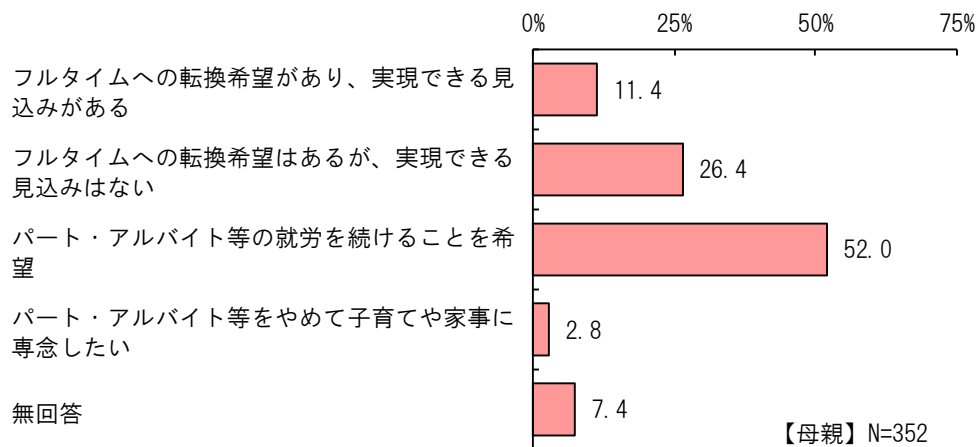
【帰宅時刻】



母親：就労日数では、「5日以上」74.6%が最も多くなっています。就労時間では、「8時間」22.5%が最も多く、以下「7時間」20.5%、「6時間」16.9%、「4時間」10.7%などとなっています。家を出る時刻では、「7時台」41.1%が最も多く、以下「8時台」37.8%などとなっています。帰宅時刻では、「18時台」33.1%が最も多く、以下「17時台」22.3%などとなっています。

父親：就労日数では、「5日以上」96.6%が最も多くなっています。就労時間では、「8時間」25.8%が最も多く、以下「10時間」23.4%、「12時間以上」19.0%、「9時間」14.5%などとなっています。家を出る時刻では、「7時台」47.6%が最も多く、以下「8時台」20.9%、「6時台」20.1%などとなっています。帰宅時刻では、「19時台」21.8%が最も多く、以下「20時台」19.7%、「18時台」19.2%、「21時台」13.1%、「22時以降」12.7%などとなっています。

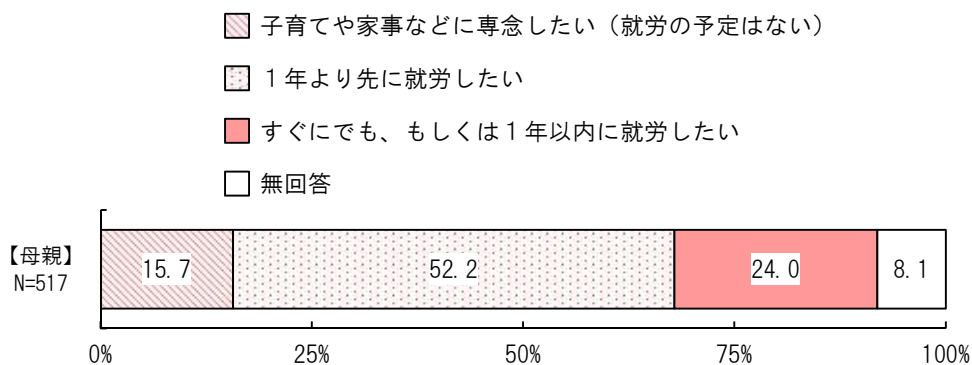
◆パート・アルバイト等で就労している保護者の、フルタイムへの転換希望 問13(1)(2)



母親：フルタイムへの転換希望では、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」52.0%が最も多く、以下「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」26.4%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」11.4%などとなっています。

父親：件数が少ないため割愛しています。

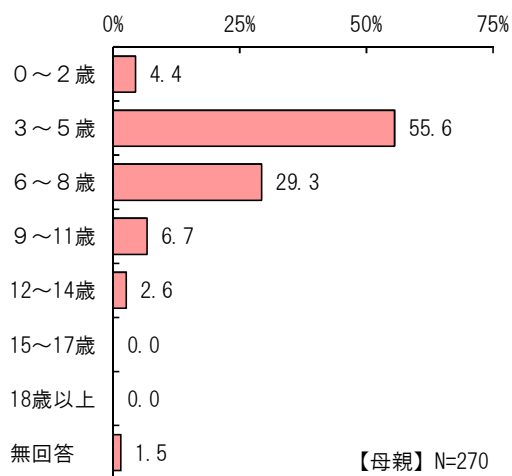
◆現在就労していない保護者の、就労希望 問14(1)～(1)-1、(2)～(2)-1



母親：就労希望では、「1年より先に就労したい」52.2%が最も多く、以下「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」24.0%、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」15.7%となっています。

父親：件数が少ないため割愛しています。

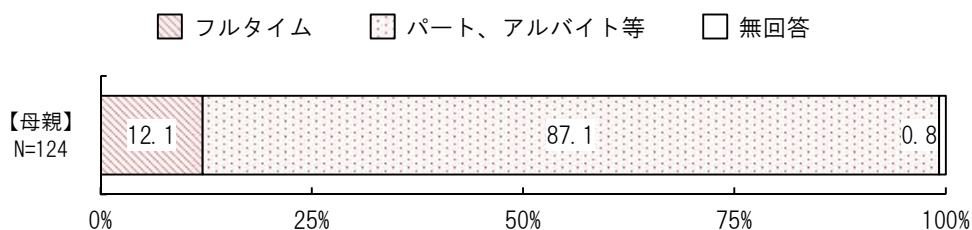
【1年より先に就労したい方の就労希望時の末子の年齢】



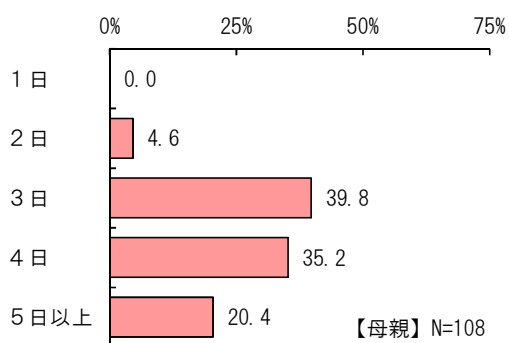
母親：1年より先に就労したい方の就労希望時の末子の年齢は、「3～5歳」55.6%が最も多く、以下「6～8歳」29.3%、「9～11歳」6.7%、「0～2歳」4.4%となっています。

父親：件数が少ないため割愛しています。

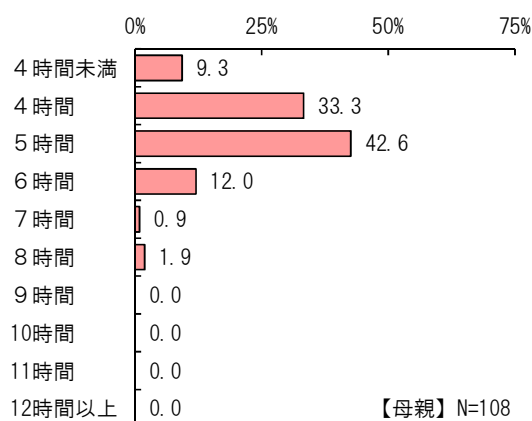
【希望する就労形態】



【希望する就労日数（日/週）】



【希望する就労時間（時間/日）】



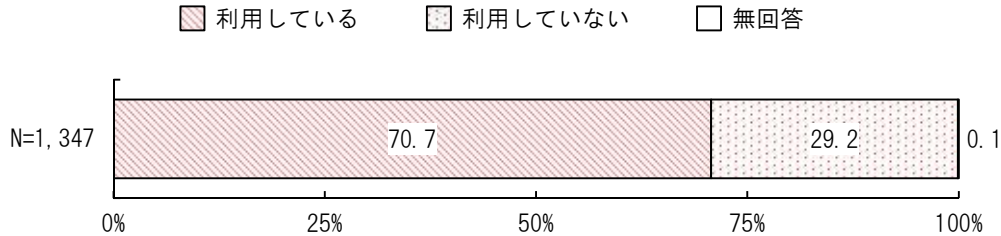
母親：1年以内に就労したい方の希望する就労形態では、「パート、アルバイト等」87.1%が多くなっています。希望する就労日数は「3日」39.8%、「4日」35.2%が多く、希望する就労時間は「5時間」42.6%、「4時間」33.3%が多くなっています。

父親：件数が少ないため割愛しています。

## 5 お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

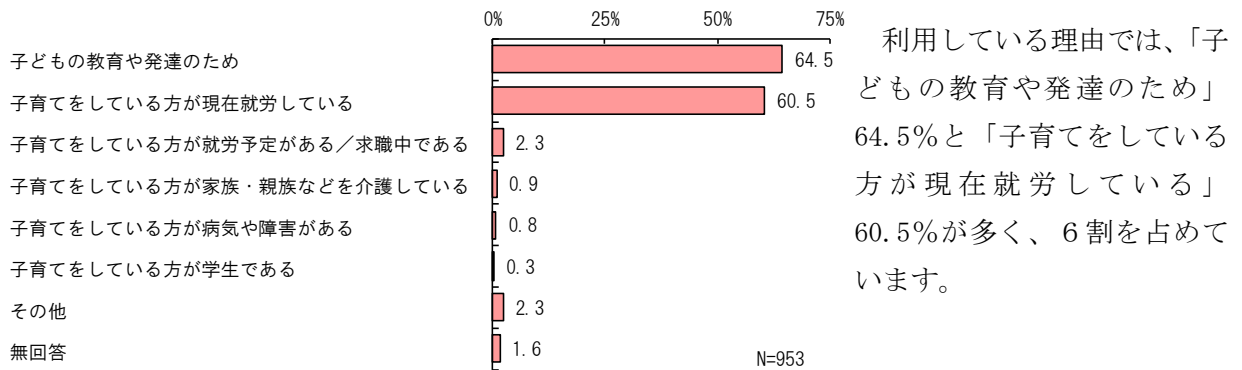
### (13) 定期的な教育・保育事業の利用状況

問15 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育事業」を利用していますか。(〇は1つ)



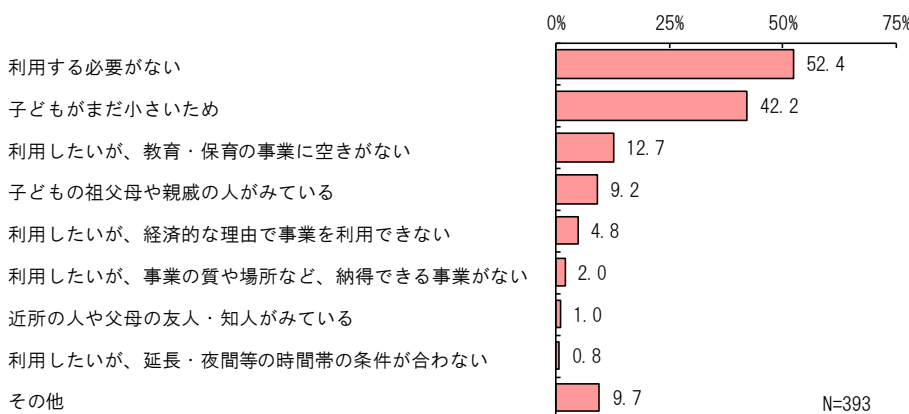
定期的な教育・保育事業の利用状況では、「利用している」が70.7%、「利用していない」が29.2%となっています。

#### ◆ 「利用している」と答えた方の理由 問15-4



利用している理由では、「子どもの教育や発達のため」64.5%と「子育てをしている方が現在就労している」60.5%が多く、6割を占めています。

#### ◆ 「利用していない」と答えた方の理由 問15-5



利用していない理由では、「(子どもの教育や発達のため、親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない」52.4%が最も多く、以下「子どもがまだ小さいため」42.2%などとなっています。

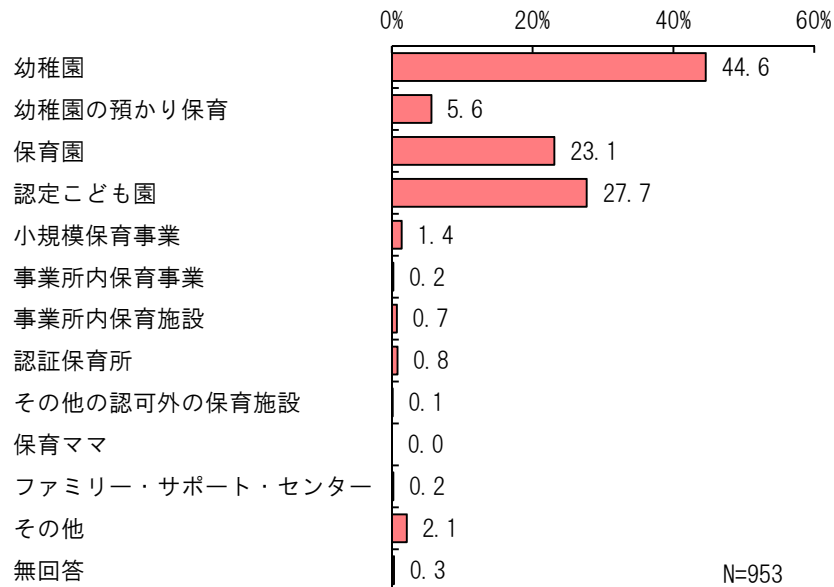
「子どもがまだ小さいため」と答えた方の、利用を希望する子どもの年齢は、「3歳」54.8%が最も多く、以下「1歳」19.3%、「4歳」12.7%などとなっています。

※選択肢が長いので、一部省略している



◆ 「利用している」と答えた方の利用状況 問15-1～問15-3

【定期的に利用している教育・保育事業】



※選択肢が長いので、一部省略している

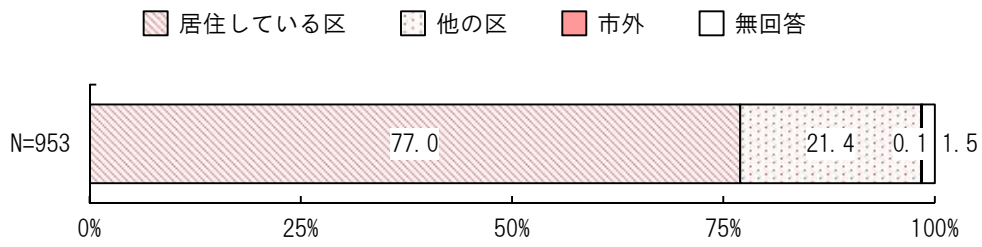
平日、年間を通し定期的に利用している教育・保育事業では、「幼稚園」44.6%が最も多く、以下「認定こども園」27.7%、「保育園」23.1%、「幼稚園の預かり保育」5.6%などとなっています。

行政区別

単位：%

	調査数(人)	問15① 平日、年間を通し定期的に利用している教育・保育事業【利用者】												
		幼稚園	幼稚園の預かり保育	保育園	認定こども園	小規模保育事業	事業所内保育事業	事業所内保育施設	認証保育所	その他の認可外の保育施設	保育ママ	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
中区	276	47.8	6.5	24.3	21.0	1.8	-	1.1	2.2	0.4	-	0.4	2.2	0.7
東区	176	39.2	4.5	23.3	34.7	1.7	-	1.1	0.6	-	-	-	0.6	-
西区	122	43.4	5.7	33.6	19.7	-	1.6	-	0.8	-	-	-	1.6	-
南区	112	35.7	3.6	14.3	42.9	3.6	-	0.9	-	-	-	-	3.6	-
北区	107	43.9	3.7	26.2	27.1	-	-	-	-	-	-	-	2.8	0.9
浜北区	139	52.5	7.9	17.3	28.1	0.7	-	0.7	-	-	-	0.7	1.4	-
天竜区	18	61.1	5.6	16.7	16.7	-	-	-	-	-	-	-	5.6	-

【利用している教育・保育事業の所在地】



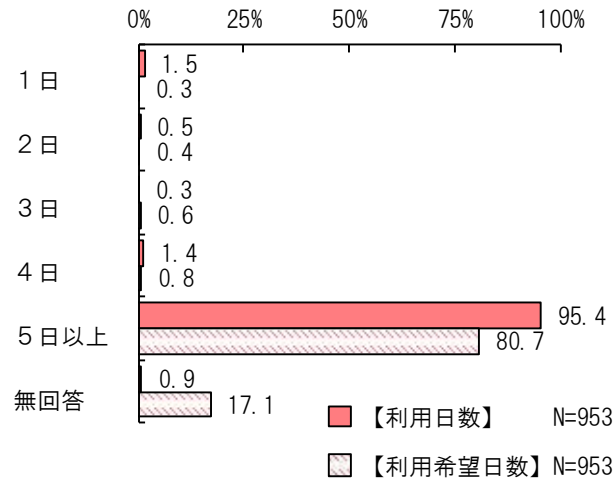
利用している教育・保育事業の所在地では、「居住している区」が77.0%、「他の区」が21.4%などとなっています。

行政区別

単位：%

	調査数 (人)	問15③ 事業の利用実施場所【利用者】			
		居住している区	他の区	市外	無回答
中区	276	82.6	14.9	-	2.5
東区	176	72.2	26.1	-	1.7
西区	122	80.3	18.9	-	0.8
南区	112	66.1	32.1	-	1.8
北区	107	79.4	19.6	-	0.9
浜北区	139	74.8	25.2	-	-
天竜区	18	83.3	11.1	5.6	-

【1週当たりの利用日数・利用希望日数】



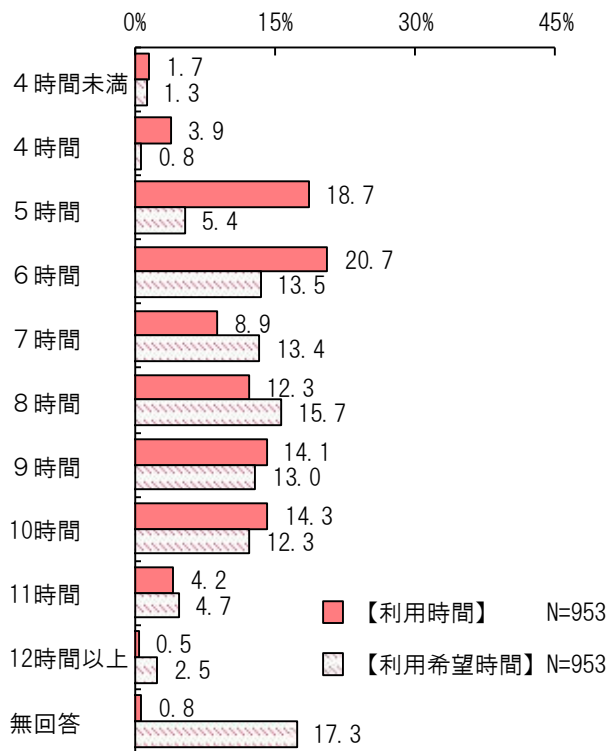
1週当たりの利用日数では、「5日以上」95.4%が最も多く、利用希望日数でも「5日以上」が80.7%と最も多くなっています。

【利用希望日数】行政区別

単位：%

	調査数 (人)	問15② 教育・保育事業の利用希望日数(日/週)【利用者】					
		1日	2日	3日	4日	5日以上	無回答
中区	276	0.4	0.7	1.1	0.7	<b>79.0</b>	18.1
東区	176	0.6	-	1.1	0.6	<b>81.8</b>	15.9
西区	122	0.8	-	-	-	<b>82.0</b>	17.2
南区	112	-	0.9	-	-	<b>80.4</b>	18.8
北区	107	-	0.9	-	-	<b>77.6</b>	21.5
浜北区	139	-	-	0.7	3.6	<b>84.9</b>	10.8
天竜区	18	-	-	-	-	<b>77.8</b>	22.2

【1日当たりの利用時間・利用希望時間】



1日当たりの利用時間では、「6時間」20.7%が最も多く、以下「5時間」18.7%、「10時間」14.3%、「9時間」14.1%、「8時間」12.3%などとなっています。

利用希望時間では、「8時間」15.7%が最も多く、以下「6時間」13.5%、「7時間」13.4%、「9時間」13.0%、「10時間」12.3%などとなっています。

【利用時間】行政区別

単位：%

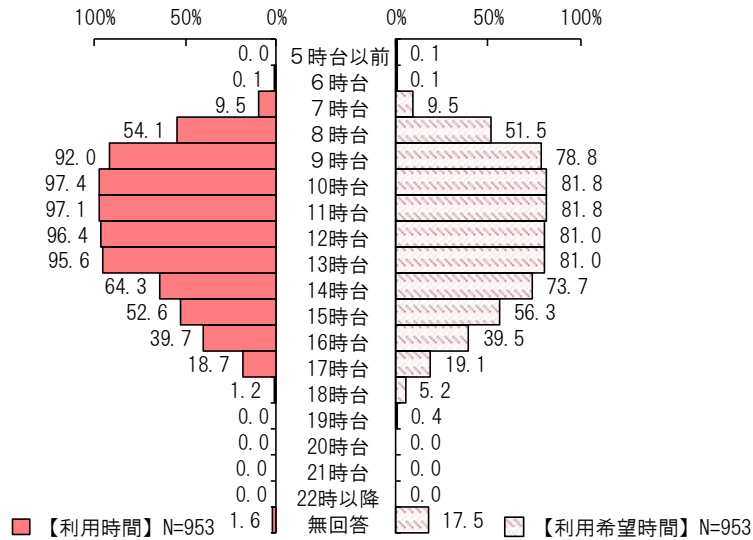
	調査数(人)	問15② 教育・保育事業の利用時間(時間/日)【利用者】										
		4時間未満	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間	10時間	11時間	12時間以上	無回答
中区	276	1.8	6.5	18.1	<b>22.8</b>	8.0	11.6	13.8	13.4	2.9	0.4	0.7
東区	176	0.6	4.5	11.4	<b>19.3</b>	10.8	13.1	18.2	13.1	8.5	-	0.6
西区	122	2.5	0.8	11.5	<b>26.2</b>	4.1	15.6	15.6	17.2	4.9	0.8	0.8
南区	112	2.7	3.6	12.5	<b>24.1</b>	11.6	15.2	18.8	8.0	1.8	0.9	0.9
北区	107	-	0.9	20.6	<b>25.2</b>	13.1	10.3	11.2	13.1	2.8	-	2.8
浜北区	139	2.9	2.9	<b>33.8</b>	9.4	7.9	8.6	8.6	20.1	4.3	1.4	-
天竜区	18	-	5.6	<b>55.6</b>	5.6	-	16.7	-	16.7	-	-	-

【利用希望時間】行政区別

単位：%

	調査数(人)	問15② 教育・保育事業の利用希望時間(時間/日)【利用者】										
		4時間未満	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間	10時間	11時間	12時間以上	無回答
中区	276	1.4	1.4	4.7	15.6	12.0	<b>16.3</b>	13.4	10.1	5.8	1.1	18.1
東区	176	0.6	0.6	5.1	13.6	13.6	11.9	<b>15.9</b>	14.8	5.7	2.3	15.9
西区	122	0.8	0.8	2.5	12.3	13.1	<b>14.8</b>	11.5	13.1	4.9	6.6	19.7
南区	112	2.7	-	4.5	14.3	9.8	15.2	<b>23.2</b>	8.0	2.7	-	19.6
北区	107	-	-	5.6	10.3	17.8	<b>19.6</b>	10.3	11.2	2.8	1.9	20.6
浜北区	139	2.2	1.4	7.9	12.2	15.8	<b>18.7</b>	5.8	16.5	5.0	4.3	10.1
天竜区	18	-	-	<b>22.2</b>	16.7	11.1	11.1	-	16.7	-	-	22.2

【利用時間帯・利用希望時間帯】



【利用時間帯】 行政区別

単位：%

	調査数(人)	問15② 教育・保育事業の利用時間帯(時間/日) 【利用者】																		
		5時台以前	6時台	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22時以降	無回答
中区	276	-	0.4	5.8	49.3	88.4	<b>95.7</b>	94.9	94.6	93.8	60.1	48.2	37.7	16.3	1.8	-	-	-	-	3.3
東区	176	-	-	15.9	60.8	92.0	<b>99.4</b>	<b>99.4</b>	98.9	98.3	73.3	59.1	46.0	19.3	2.3	-	-	-	-	0.6
西区	122	-	-	11.5	65.6	95.9	<b>97.5</b>	96.7	95.9	95.1	68.0	57.4	46.7	23.0	0.8	-	-	-	-	0.8
南区	112	-	-	8.0	52.7	91.1	<b>97.3</b>	<b>97.3</b>	95.5	95.5	72.3	54.5	37.5	16.1	-	-	-	-	-	0.9
北区	107	-	-	8.4	52.3	95.3	<b>97.2</b>	<b>97.2</b>	<b>97.2</b>	94.4	62.6	51.4	31.8	15.0	0.9	-	-	-	-	2.8
浜北区	139	-	-	10.1	48.9	93.5	<b>97.8</b>	<b>97.8</b>	97.1	97.1	56.8	50.4	39.6	24.5	-	-	-	-	-	-
天竜区	18	-	-	5.6	44.4	94.4	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	33.3	33.3	22.2	11.1	-	-	-	-	-	-

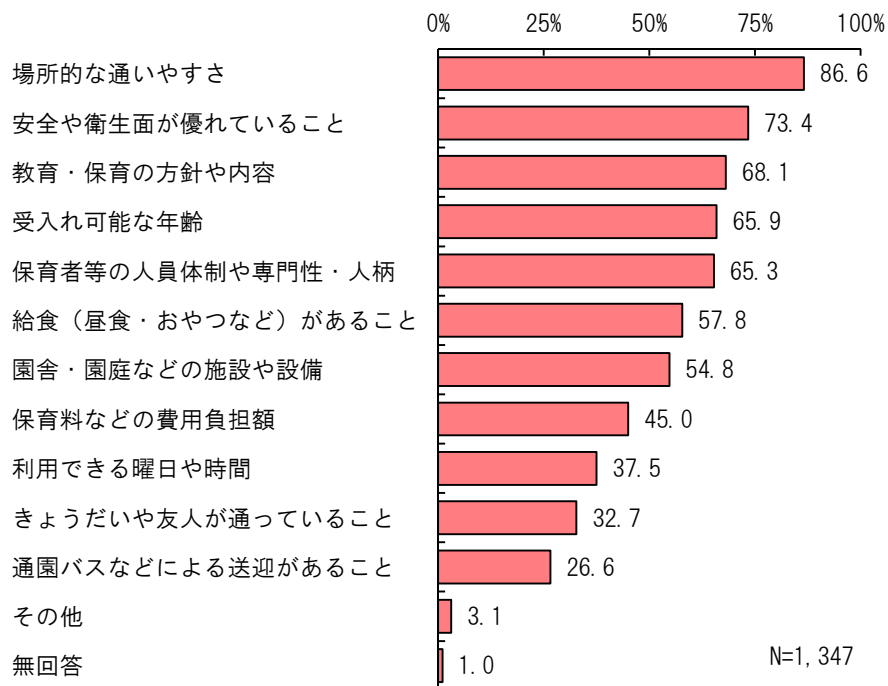
【利用希望時間帯】 行政区別

単位：%

	調査数(人)	問15② 教育・保育事業の利用希望時間帯(時間/日) 【利用者】																		
		5時台以前	6時台	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22時以降	無回答
中区	276	-	-	6.9	47.5	76.1	<b>80.1</b>	<b>80.1</b>	79.3	79.3	72.5	55.4	36.6	17.8	4.0	0.4	-	-	-	18.8
東区	176	-	-	14.2	55.1	80.1	<b>84.1</b>	<b>84.1</b>	83.5	83.5	76.1	58.5	44.3	19.9	4.5	0.6	-	-	-	15.9
西区	122	0.8	0.8	13.1	58.2	80.3	<b>81.1</b>	<b>81.1</b>	79.5	79.5	73.0	55.7	42.6	24.6	11.5	0.8	-	-	-	18.9
南区	112	-	-	7.1	51.8	75.0	<b>78.6</b>	<b>78.6</b>	76.8	76.8	70.5	56.3	39.3	12.5	3.6	-	-	-	-	20.5
北区	107	-	-	6.5	51.4	78.5	<b>79.4</b>	<b>79.4</b>	<b>79.4</b>	<b>79.4</b>	72.0	53.3	36.4	15.9	2.8	-	-	-	-	20.6
浜北区	139	-	-	10.1	51.8	84.9	<b>88.5</b>	<b>88.5</b>	87.8	87.8	80.6	60.4	41.7	24.5	6.5	0.7	-	-	-	10.1
天竜区	18	-	-	5.6	33.3	<b>77.8</b>	<b>77.8</b>	<b>77.8</b>	<b>77.8</b>	<b>77.8</b>	50.0	38.9	16.7	11.1	-	-	-	-	-	22.2

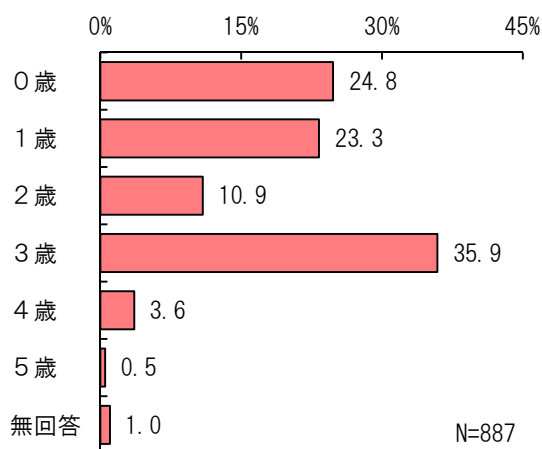
(14) 平日の教育・保育の事業を行う施設を選ぶ際に重視すること

問15-6 宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業を行う施設を選ぶ際に、重視することは何ですか。(〇はいくつでも)



平日の教育・保育の事業を行う施設を選ぶ際に重視することでは、「場所的な通いやすさ」86.6%が最も多く、以下「安全や衛生面が優れていること」73.4%、「教育・保育の方針や内容」68.1%、「受入れ可能な年齢」65.9%、「保育者等の人員体制や専門性・人柄」65.3%などとなっています。

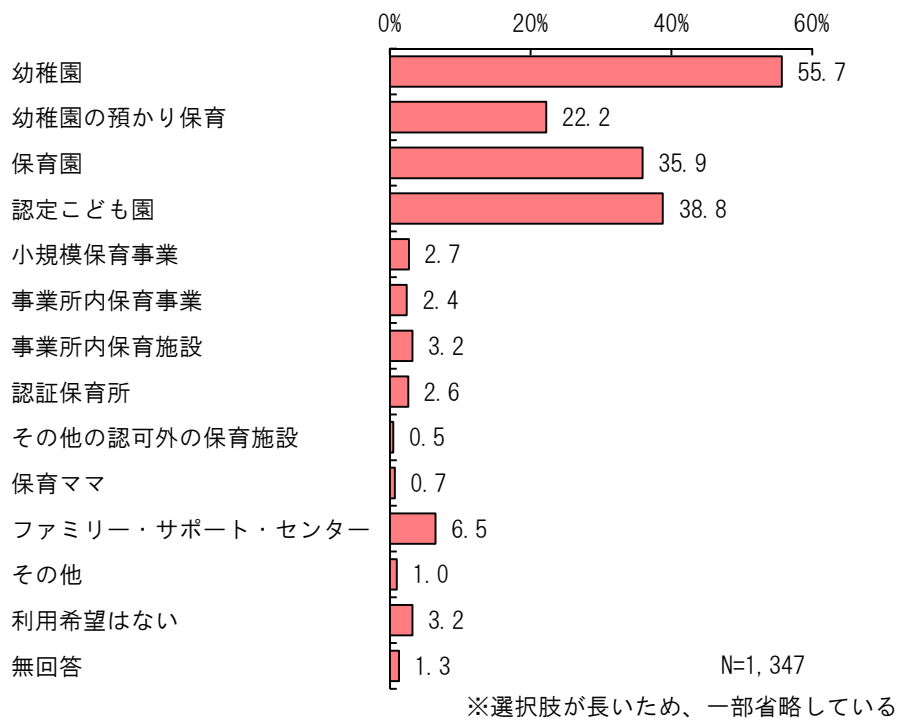
【利用を開始したい年齢】



「受け入れ可能な年齢」と答えた人の、利用を開始したい年齢は、「3歳」35.9%が最も多く、以下「0歳」24.8%、「1歳」23.3%、「2歳」10.9%などとなっています。

(15) 定期的な教育・保育の事業利用希望

問16 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。(〇はいくつでも)



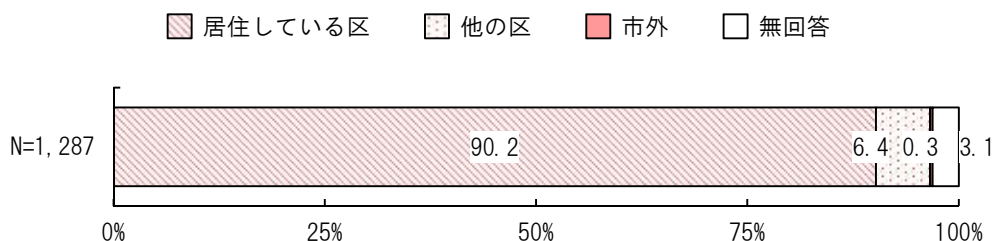
定期的な教育・保育の事業利用希望では、「幼稚園」55.7%が最も多く、以下「認定こども園」38.8%、「保育園」35.9%、「幼稚園の預かり保育」22.2%、「ファミリー・サポート・センター」6.5%などとなっています。

行政区別

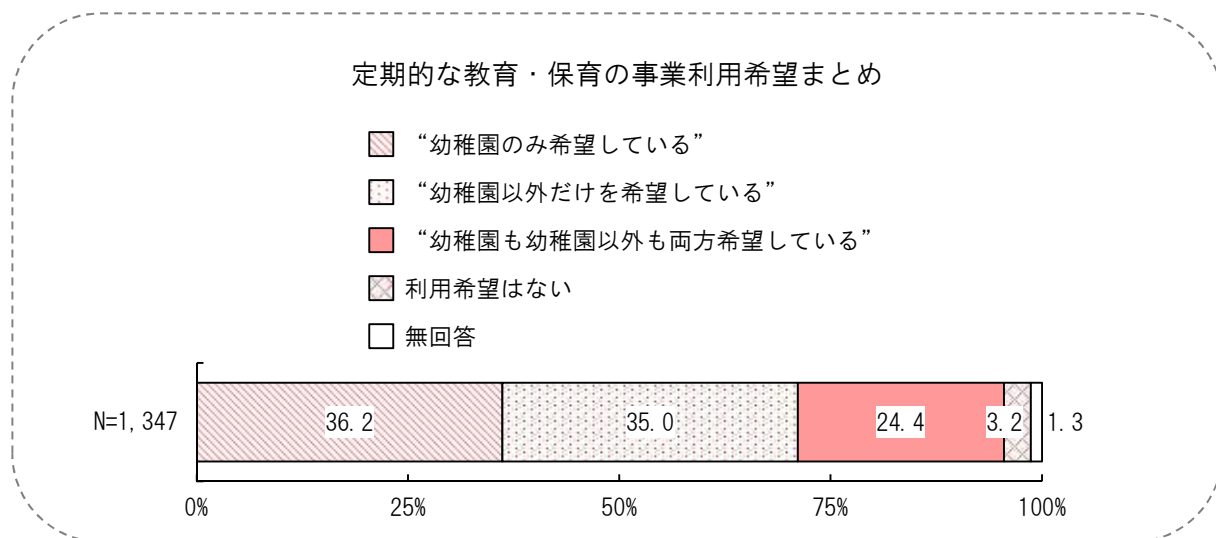
単位：%

	調査数 (人)	問16 定期的な教育・保育の事業利用希望													
		幼稚園	幼稚園の預かり保育	保育園	認定こども園	小規模保育事業	事業所内保育事業	事業所内保育施設	認証保育所	その他の認可外の保育施設	保育ママ	ファミリー・サポート・センター	その他	利用希望はない	無回答
中区	408	59.8	21.3	36.8	34.6	3.2	2.2	2.7	2.9	0.5	0.2	5.4	1.2	2.9	1.2
東区	240	47.5	20.4	40.0	45.8	3.3	1.7	3.3	2.9	0.4	1.3	7.9	1.3	2.5	1.7
西区	179	57.0	21.8	43.0	36.9	2.2	6.1	4.5	2.2	-	0.6	8.4	1.1	3.4	1.7
南区	151	49.0	17.2	27.2	43.7	4.0	0.7	1.3	0.7	-	0.7	6.0	1.3	3.3	2.6
北区	149	55.7	22.1	34.2	34.2	3.4	2.0	4.0	4.0	1.3	-	7.4	-	4.7	0.7
浜北区	192	59.4	29.2	31.3	39.6	0.5	2.1	3.6	2.6	1.0	1.6	5.2	0.5	3.6	-
天竜区	24	79.2	29.2	29.2	37.5	-	4.2	-	-	-	4.2	4.2	-	-	-

◆ “利用希望がある” と答えた方の利用したい場所 問16-1

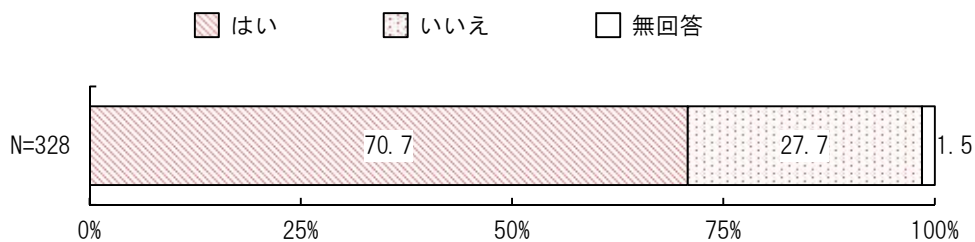


事業の希望実施場所では、「居住している区」90.2%が最も多くなっています。



定期的な教育・保育の事業利用希望をまとめると、「幼稚園のみ希望している」が36.2%、「幼稚園以外だけを希望している」が35.0%、「幼稚園も幼稚園以外も両方希望している」が24.4%となっています。

◆ “幼稚園も幼稚園以外も両方希望している” と答えた方は、特に幼稚園の利用を強く希望するか 問16-2

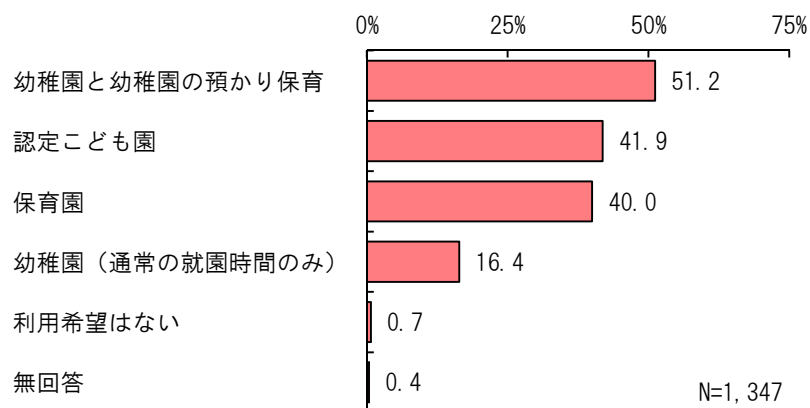


特に幼稚園の利用を強く希望するかでは、「はい」が70.7%、「いいえ」が27.7%となっています。



### (16) 無償化実施時の教育・保育施設の利用希望

問16-3 現在、利用している、利用していないにかかわらず、3歳以上の幼児教育・保育の保育料の無償化が実施された場合、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。  
(○はいくつでも)



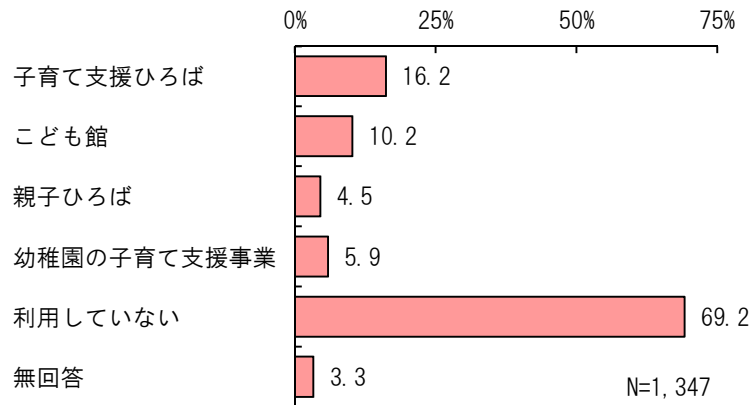
※選択肢が長い為、一部省略している

無償化実施時の教育・保育施設の利用希望では、「幼稚園と幼稚園の預かり保育」51.2%が最も多く、以下「認定こども園」41.9%、「保育園」40.0%、「幼稚園 (通常の就園時間のみ)」16.4%などとなっています。

## 6 お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

### (17) 地域子育て支援拠点事業の利用状況

問17 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育て支援ひろば」等と呼ばれています）を利用していますか。（○はいくつでも）



地域子育て支援拠点事業の利用状況では、「利用していない」69.2%が最も多く、以下「子育て支援ひろば」16.2%、「こども館」10.2%、「幼稚園の子育て支援事業」5.9%、「親子ひろば」4.5%となっています。

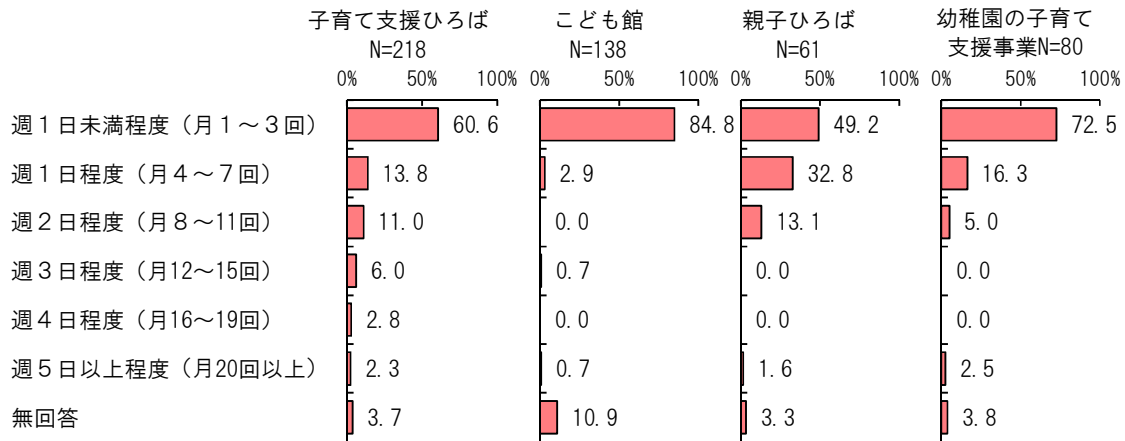
#### 行政区別

単位：%

	調査数 (人)	問17 地域子育て支援拠点事業の利用状況					
		子育て支援ひろば	こども館	親子ひろば	幼稚園の子育て支援事業	利用していない	無回答
中区	408	16.9	16.9	5.6	6.9	<b>63.0</b>	3.4
東区	240	10.8	8.3	4.2	5.0	<b>75.4</b>	2.5
西区	179	20.7	7.8	7.8	6.7	<b>67.6</b>	2.8
南区	151	13.9	7.3	6.0	6.6	<b>70.2</b>	5.3
北区	149	21.5	6.7	-	6.7	<b>68.5</b>	2.7
浜北区	192	15.1	5.7	2.6	3.1	<b>75.5</b>	3.6
天竜区	24	16.7	4.2	-	8.3	<b>75.0</b>	4.2

◆地域子育て支援拠点事業を“利用している”と答えた方の、利用状況

【1週当たりの利用日数】



1週当たりの利用日数をみると、すべての事業で「週1日未満程度 (月1~3回)」が最も多くなっています。

【子育てひろば】行政区別

単位：%

行政区	調査数 (人)	問17 子育て支援ひろばの利用日数 (日/週)						
		1週 1日 3回未満 程度 (月 1~3回)	7週 1日 程度 (月 4~7回)	1週 1日 程度 (月 8~11回)	1週 1日 程度 (月 12~15回)	1週 1日 程度 (月 16~19回)	2週 0日 以上 程度 (月 20回以上)	無 回答
中区	69	69.6	7.2	15.9	2.9	2.9	-	1.4
東区	26	57.7	19.2	7.7	-	-	7.7	-
西区	37	67.6	10.8	2.7	8.1	2.7	5.4	2.7
南区	21	52.4	19.0	4.8	9.5	4.8	4.8	4.8
北区	32	50.0	21.9	15.6	3.1	3.1	-	6.3
浜北区	29	55.2	13.8	10.3	10.3	3.4	-	6.9
天竜区	4	25.0	25.0	25.0	-	-	-	25.0

【こども館】行政区別

単位：%

行政区	調査数 (人)	問17 こども館の利用日数 (日/週)						
		1週 1日 3回未満 程度 (月 1~3回)	7週 1日 程度 (月 4~7回)	1週 1日 程度 (月 8~11回)	1週 1日 程度 (月 12~15回)	1週 1日 程度 (月 16~19回)	2週 0日 以上 程度 (月 20回以上)	無 回答
中区	69	84.1	4.3	-	1.4	-	1.4	8.7
東区	20	95.0	-	-	-	-	-	5.0
西区	14	64.3	-	-	-	-	-	35.7
南区	11	81.8	-	-	-	-	-	18.2
北区	10	100.0	-	-	-	-	-	-
浜北区	11	90.9	-	-	-	-	-	9.1
天竜区	1	-	100.0	-	-	-	-	-

【親子ひろば】行政区別

単位：%

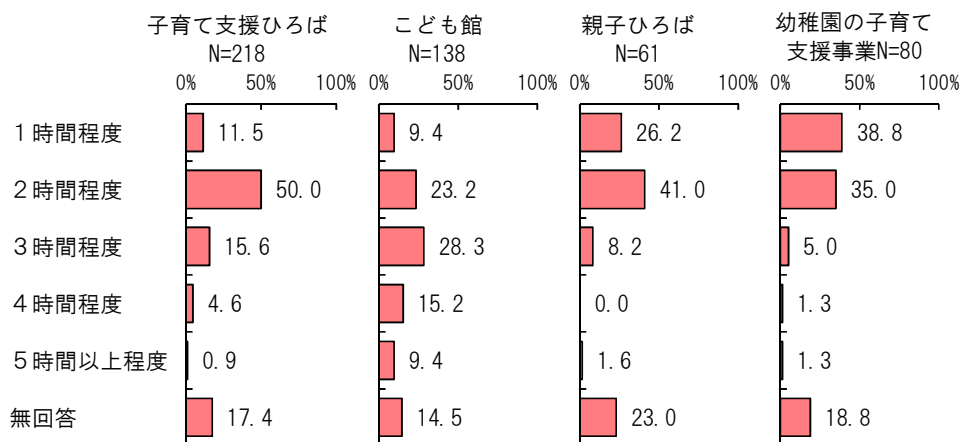
行政区	調査数 (人)	問17 親子ひろばの利用日数 (日/週)						
		1週 1日 3回未満 程度 (月 1~3回)	7週 1日 程度 (月 4~7回)	1週 1日 程度 (月 8~11回)	1週 1日 程度 (月 12~15回)	1週 1日 程度 (月 16~19回)	2週 0日 以上 程度 (月 20回以上)	無 回答
中区	23	39.1	43.5	13.0	-	-	-	4.3
東区	10	80.0	20.0	-	-	-	-	-
西区	14	50.0	35.7	7.1	-	-	7.1	-
南区	9	33.3	22.2	44.4	-	-	-	-
北区	-	-	-	-	-	-	-	-
浜北区	5	60.0	20.0	-	-	-	-	20.0
天竜区	-	-	-	-	-	-	-	-

【幼稚園の子育て支援事業】行政区別

単位：%

行政区	調査数 (人)	問17 幼稚園の子育て支援事業の利用日数 (日/週)						
		1週 1日 3回未満 程度 (月 1~3回)	7週 1日 程度 (月 4~7回)	1週 1日 程度 (月 8~11回)	1週 1日 程度 (月 12~15回)	1週 1日 程度 (月 16~19回)	2週 0日 以上 程度 (月 20回以上)	無 回答
中区	28	67.9	17.9	7.1	-	-	3.6	3.6
東区	12	83.3	8.3	8.3	-	-	-	-
西区	12	83.3	8.3	-	-	-	-	8.3
南区	10	50.0	50.0	-	-	-	-	-
北区	10	90.0	-	10.0	-	-	-	-
浜北区	6	50.0	16.7	-	-	-	16.7	16.7
天竜区	2	100.0	-	-	-	-	-	-

### 【1回当たりの利用時間】



1回当たりの利用時間をみると、子育て支援ひろばでは「2時間程度」50.0%が最も多く、以下「3時間程度」15.6%、「1時間程度」11.5%などとなっています。こども館の利用時間では、「3時間程度」28.3%が最も多く、以下「2時間程度」23.2%、「4時間程度」15.2%などとなっています。親子ひろばの利用時間では、「2時間程度」41.0%が最も多く、以下「1時間程度」26.2%などとなっています。幼稚園の子育て支援事業では、「1時間程度」38.8%と「2時間程度」35.0%が多くなっています。

#### 【子育てひろば】行政区別

単位：%

	調査数 (人)	問17 子育て支援ひろばの利用時間 (時間/日)					
		1時間程度	2時間程度	3時間程度	4時間程度	5時間以上程度	無回答
中区	69	7.2	<b>59.4</b>	15.9	2.9	-	14.5
東区	26	11.5	<b>50.0</b>	7.7	3.8	3.8	23.1
西区	37	21.6	<b>48.6</b>	13.5	5.4	-	10.8
南区	21	14.3	28.6	<b>33.3</b>	-	-	23.8
北区	32	9.4	<b>56.3</b>	12.5	3.1	3.1	15.6
浜北区	29	6.9	<b>44.8</b>	17.2	10.3	-	20.7
天竜区	4	<b>25.0</b>	-	-	<b>25.0</b>	-	50.0

#### 【こども館】行政区別

単位：%

	調査数 (人)	問17 こども館の利用時間 (時間/日)					
		1時間程度	2時間程度	3時間程度	4時間程度	5時間以上程度	無回答
中区	69	11.6	18.8	<b>29.0</b>	14.5	10.1	15.9
東区	20	5.0	<b>35.0</b>	15.0	15.0	15.0	15.0
西区	14	21.4	14.3	<b>35.7</b>	7.1	7.1	14.3
南区	11	-	27.3	<b>45.5</b>	9.1	-	18.2
北区	10	-	<b>40.0</b>	20.0	30.0	10.0	-
浜北区	11	9.1	27.3	<b>36.4</b>	18.2	9.1	-
天竜区	1	-	-	-	-	-	100.0

#### 【親子ひろば】行政区別

単位：%

	調査数 (人)	問17 親子ひろばの利用時間 (時間/日)					
		1時間程度	2時間程度	3時間程度	4時間程度	5時間以上程度	無回答
中区	23	30.4	<b>52.2</b>	4.3	-	-	13.0
東区	10	10.0	<b>40.0</b>	20.0	-	-	30.0
西区	14	42.9	<b>50.0</b>	-	-	7.1	-
南区	9	11.1	<b>22.2</b>	11.1	-	-	55.6
北区	-	-	-	-	-	-	-
浜北区	5	<b>20.0</b>	-	<b>20.0</b>	-	-	60.0
天竜区	-	-	-	-	-	-	-

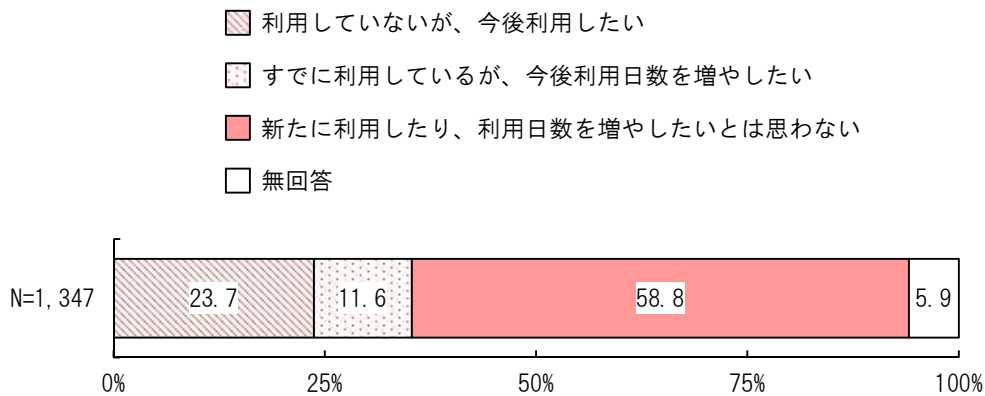
#### 【幼稚園の子育て支援事業】行政区別

単位：%

	調査数 (人)	問17 幼稚園の子育て支援事業の利用希望時間 (時間/日)					
		1時間程度	2時間程度	3時間程度	4時間程度	5時間以上程度	無回答
中区	28	39.3	<b>42.9</b>	-	-	3.6	14.3
東区	12	<b>50.0</b>	25.0	-	-	-	25.0
西区	12	<b>41.7</b>	<b>33.3</b>	-	-	-	25.0
南区	10	<b>30.0</b>	<b>30.0</b>	-	-	-	40.0
北区	10	20.0	<b>50.0</b>	20.0	-	-	10.0
浜北区	6	<b>50.0</b>	16.7	16.7	16.7	-	-
天竜区	2	<b>50.0</b>	-	<b>50.0</b>	-	-	-

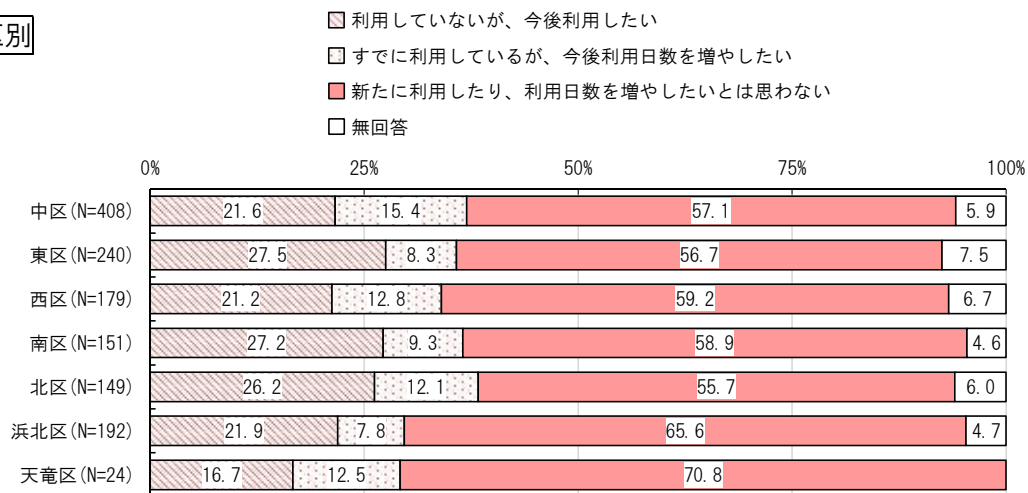
(18) 地域子育て支援拠点事業の利用希望

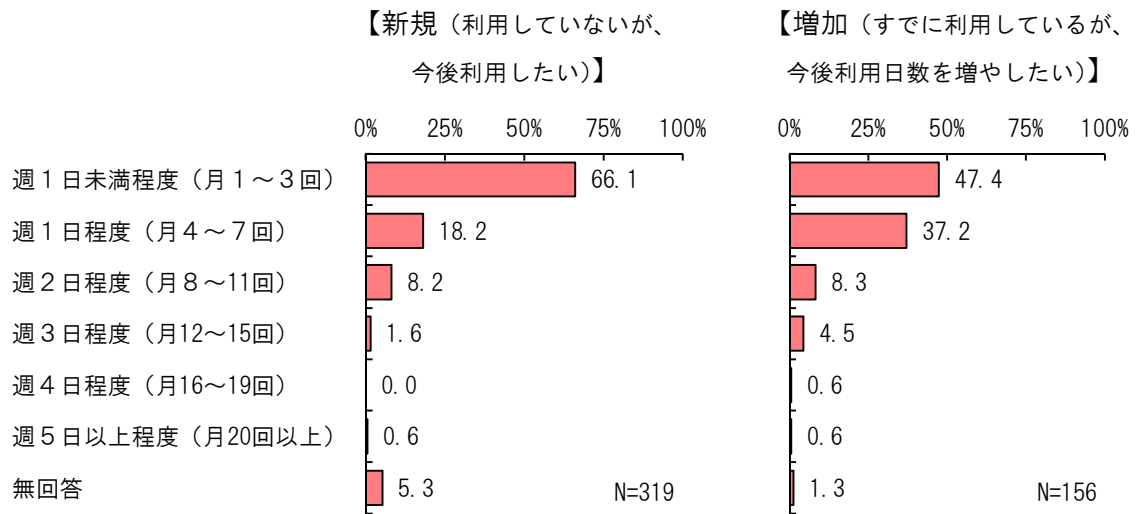
問18 地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用回数を増やしたいと思いますか。(○は1つ) また、おおよその利用回数(頻度)を□内に数字でご記入ください。(数字は一桁に一字で右詰)



地域子育て支援拠点事業の利用希望では、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」58.8%が最も多く、以下「利用していないが、今後利用したい」23.7%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」11.6%となっています。

行政区別



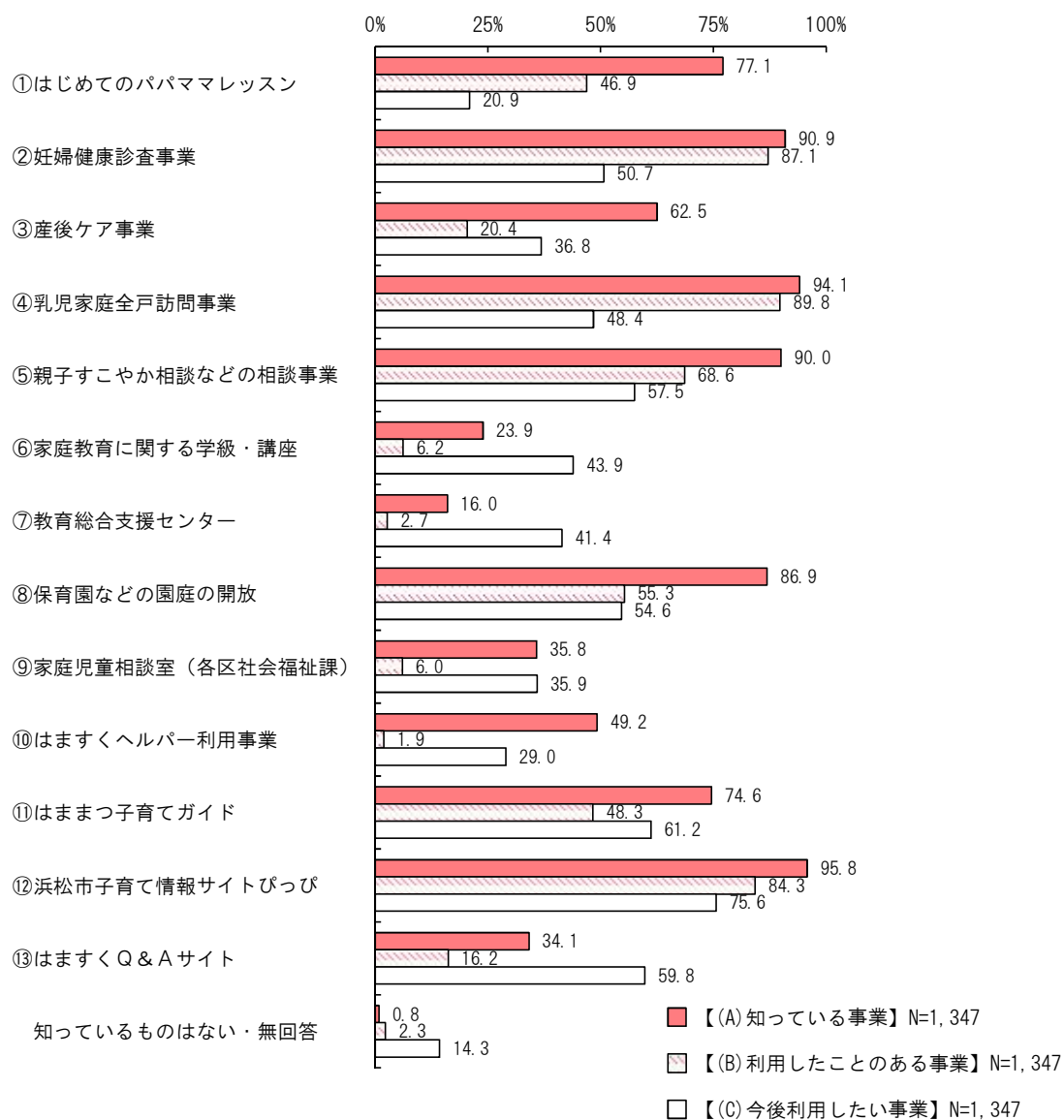


新規（利用していないが、今後利用したい）と答えた方の利用希望日数は、「週1日未満程度（月1～3回）」66.1%が最も多く、以下「週1日程度（月4～7回）」18.2%などとなっています。

増加（すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい）と答えた方の利用希望日数は、「週1日未満程度（月1～3回）」47.4%が最も多く、以下「週1日程度（月4～7回）」37.2%、「週2日程度（月8～11回）」8.3%、「週3日程度（月12～15回）」4.5%などとなっています。

(19) 子育て支援事業について

問19 下記の事業で知っているもの（A）や、これまでに利用したことがあるもの（B）、今後、利用したいと思うもの（C）をお答えください。（①～⑬の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「1. はい」「2. いいえ」のいずれかに○をつけてください）  
 ※なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。



(A) 知っている子育て支援事業では、「浜松市子育て情報サイトびっぴ」95.8%が最も多く、以下「乳児家庭全戸訪問事業」94.1%、「妊婦健康診査事業」90.9%、「親子すこやか相談などの相談事業」90.0%、「保育園などの園庭の開放」86.9%などとなっています。

(B) 利用したことがある子育て支援事業では、「乳児家庭全戸訪問事業」89.8%が最も多く、以下「妊婦健康診査事業」87.1%、「浜松市子育て情報サイトびっぴ」84.3%、「親子すこやか相談などの相談事業」68.6%、「保育園などの園庭の開放」55.3%などとなっています。

(C) 今後利用したい子育て支援事業では、「浜松市子育て情報サイトびっぴ」75.6%が最も多く、以下「はままつ子育てガイド」61.2%、「はますくQ&Aサイト」59.8%、「親子すこやか相談などの相談事業」57.5%、「保育園などの園庭の開放」54.6%などとなっています。

- ◆【自由意見】「(B) 利用したことのある」と答えた方の、良かった点や工夫してほしい点など

## 主な意見

### ①はじめてのパパママレッスン

- はじめてのパパママレッスンは主人が父親になる事を自覚できてよかったと言っていました。おもいをつけた妊婦スーツの体験も参考になったようです。
- 曜日や時間が限られていて少ない時間が多いため、仕事をしていると、都合がつけにくい。もう少しいろいろなもので曜日、時間が多いと利用しやすい。
- 私は県外出身だった為、地域の同じ母親や父親の人とつながりをもてた事がとても良かったと思います。

### ②妊婦健康診査事業

- 赤ちゃんが生きていること、順調に成長していることを確認でき、安心感と母になることへの準備や覚悟が養われた。
- 妊婦健診では大きい病院だと予約していても長時間待たされてしまうので、もう少しスムーズに負担が少なくなると思う。あと、少子化対策として料金も安くなると思う。
- 自己負担が結構多く感じた。(高齢出産だったため追加の項目が多かった)

### ③産後ケア事業

- 産後ケアには救われました。周囲には警戒して悩んでいても受けていない母親もいたので、気楽に受けることができる点が周知されれば良いと思います。
- 産後ケア事業は知っていて利用したいと思ったが、事前の申し込みが必要で緊急に利用したい場合に利用できないのは残念だった。
- 実際利用しようとしたが制限が多く利用しづらかった。

### ④乳児家庭全戸訪問事業

- 乳幼児家庭全戸訪問事業で保健師さんが家に来て、いろいろな相談にのってくれたり、その後も気にかけてくれたので良かったです。祖父母世代にも、今の育児のやり方について保健師さんからお話をしてくれるのでいいと思います。
- 家庭訪問事業はとても良かった。子育てについてとても不安を感じていた時期でもあり、お家ということもあり、とても話しやすかった。また、家に来ていただいているのでささいな悩みも話せてスッキリした。子育てにおいて、“わざわざ相談へ行く程でもないし”という悩みこそ日々解消できた方が楽になる気がする。4ヶ月だけでなく、他の月齢でもやってほしい。
- 乳児家庭全戸訪問事業の時期を早めにして欲しい。→理由：1ヶ月すぎるまでの頃が体力、気力ともに大変でした。出生届の提出のタイミングもあると思いますが、1ヶ月以内に家族以外に話せる人が居ると嬉しいです。



#### ⑤親子すこやか相談などの相談事業

- 親子すこやか相談。どうしたら良いかわからないことを相談できたり、気がつかなかったことをアドバイスしてもらえたりして、定期的に通って良かった。また、他の子の成長や、子ども同士の関わりを見られたり、知らない人同士で共通の話題で話ができたりして楽しかった。
- 育児相談にもっと子育て経験のある方をお願いしたい。ちょっとした工夫ちょっとしたアドバイスが欲しい。子育ての先輩から話をきいたり、共感してもらったりそういう場が欲しい。孤立してしまう子育てを助けてほしい。
- 個人面談で発達について時間をとってゆっくり話せてよかった。テストを行って結果について分かりやすく説明していただいたので、その後の子育て、子供の生活に生かされた。希望する心理の先生の予約がなかなかとれなかったので、もう少しスムーズに予約がとれるといいなと思った。

#### ⑥家庭教育に関する学級・講座

- 子育て支援広場。ここみのおうちは発達相談やだっこやおんぶの仕方などなど、小さな悩みから子育てのコツ、ママ達の精神的なサポートまで温かくサポートして頂けて本当に助かっています。生後1ヵ月半の頃からずっと通っています。
- 子育て支援センターにいつもお世話になっています。人見知りの子供も先生が大好きになりました。来年4月から幼稚園に通いますが、とても楽しみにしています。車がないので通園バスがあるといいなと思ったりしています。
- 育休中に、支援広場に行って、とてもリフレッシュできました。保育園について情報も得られたので良かったです。カフェのような場があると、昼食がとれてよりのんびりできると思います。

#### ⑦教育総合支援センター

- 子供の発達に異常がないかみてもらえるのはよかったと思います。
- 長子のことで相談したかったのですが、敷居が高く感じてしまい、相談に至っていません。

#### ⑧保育園などの園庭の開放

- 園の遊具で遊んだり、先生と楽しく遊ぶことができて良かった。入園前に園を選ぶ参考にもなった。
- 保育園の園庭開放、無料で遊べる日があるのが、とても有難かったです。近所に子どもが沢山いるはずなのに、保育園に通っている為か全く会わないので、保育園に集まって同世代の子と遊べるのは本当に助かりました。
- 住んでいる所の近くで園庭の開放があったのですが、初めての場場合受付がどこなのか、どうすればいいのかがわからず、ほとんど利用しませんでした。後、時間も1時間と短く子供がグズっていたりするとあっという間に開放の時間が過ぎていました。もう少し時間や曜日や利用方法を書いてあったりすると利用しやすいのではないのでしょうか。

#### ⑨家庭児童相談室（各区社会福祉課）

- 近くに知人が居なかったり、人に聞きにくい事等、特に子育てについての相談が行えて良かった。
- 知識も何もわからない育児。いろいろな方（保健師、栄養士さん）の話を聞けてとても勉強になった。
- 曜日や時間が限られていて少ない時間が多いため、仕事をしていると、都合がつけにくい。もう少しいろいろなもので曜日、時間が多いと利用しやすい。

#### ⑩はますくヘルパー利用事業

- 県外に両親がいて夫以外頼れる人がいない場合に利用したいと思ったが、気軽に利用できると良い。
- エンゼルヘルパー事業が終わりのときで上の子のときは利用できなかった。
- ひとり親なので日常生活支援事業を利用しています。事前連絡が必要のため、急な場合（急病やけが等）は利用できません。「支援員さんの都合がよく、依頼が可能ならば、連絡は事後でもよい」としてもらえたら助かります。

#### ⑪はままつ子育てガイド

- 手続き等の手順、持ち物など確認できた。
- 子供が大きくなった今でも見ることもあるし、大活躍しています。いつでも新しい情報は欲しい。
- あまり役に立つようには思えない。もっと知りたい情報を簡単にまとめてほしい。

#### ⑫浜松市子育て情報サイト ぴっぴ

- ぴっぴは保育園選びや近所のイベント、ご飯屋さん等の子育てに必要な情報が多いので、すごく便利であり、よく利用させてもらっている。
- 今でもよく見て色々な情報知識を得ています。子供とでかける時によく見ていて、とても参考になります。利用したことがあるのしかわかりませんがこの様な施設や取り組みがあり、1人で悩んだり、引きこもったりすることなく、楽しく利用できています。
- ぴっぴはよく利用しています。見出しなどメニューが分かりやすいもっと見やすくなると思います。検索もできるといいです。

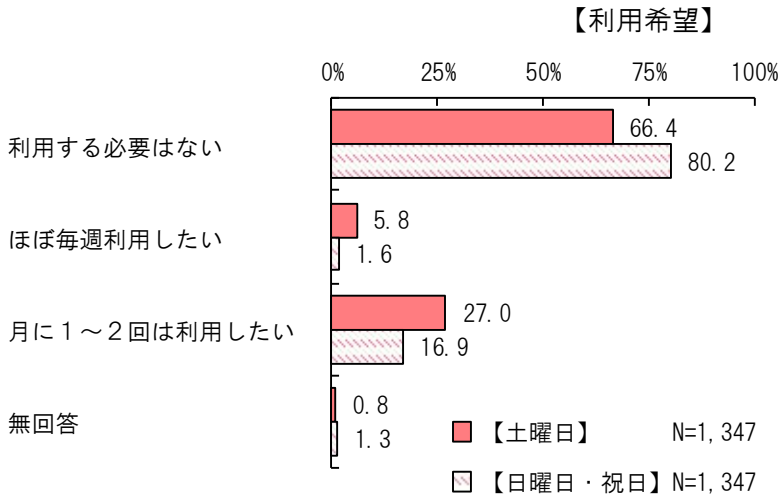
#### ⑬はますくQ&Aサイト

- 最近できたサイトだが、わかりやすくてよかった。
- 相談しに行かなくてもすき間時間に手軽に調べられて良い。他の人も同じ悩みがあると思うと安心する。こんなこと相談していいのか、どこに相談しようか悩まなくて良い。
- 現在、出産をひかえており、産後にサポートがないため、ヘルパーをお願い出来ると知り、心強い。少し負担金額を見直して欲しい。時間も。

## 7 お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

### (20) 定期的な教育・保育事業の利用希望

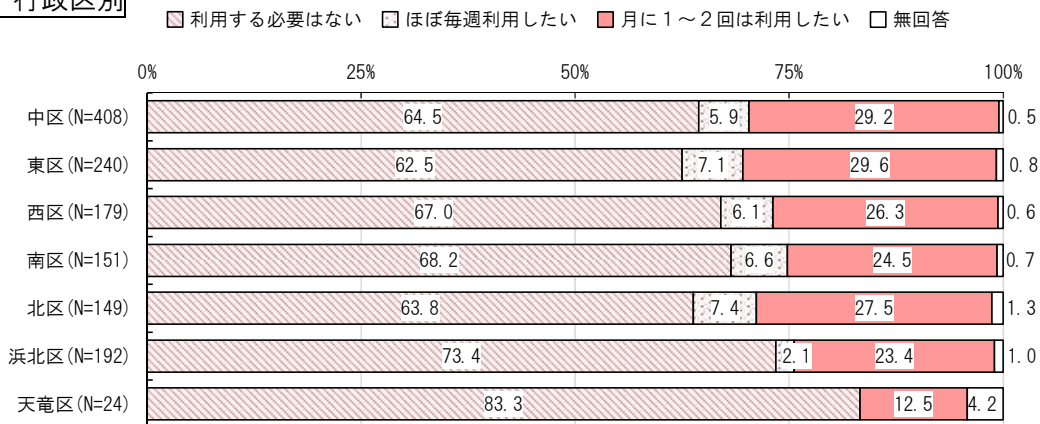
問20 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。（○はそれぞれ1つ）



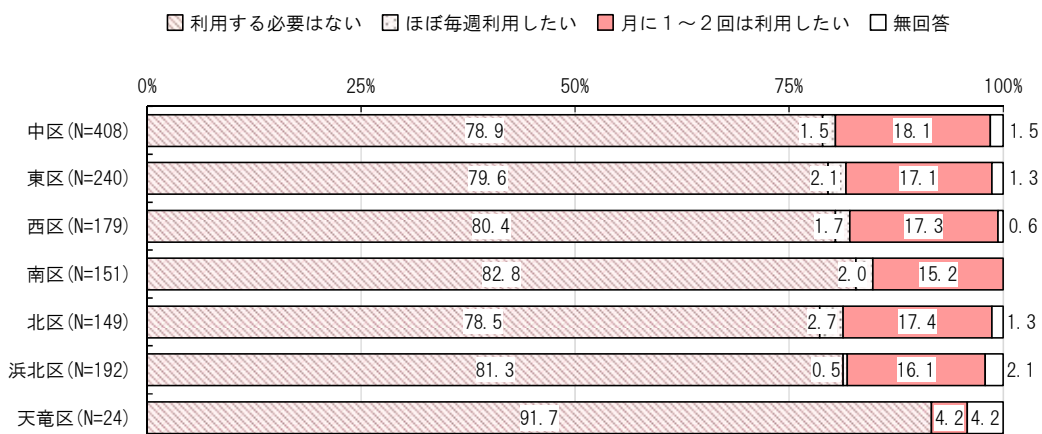
土曜日：「利用する必要はない」66.4%が最も多く、以下「月に1～2回は利用したい」27.0%、「ほぼ毎週利用したい」5.8%となっています。

日曜日・祝日：「利用する必要はない」80.2%が最も多く、以下「月に1～2回は利用したい」16.9%、「ほぼ毎週利用したい」1.6%となっています。

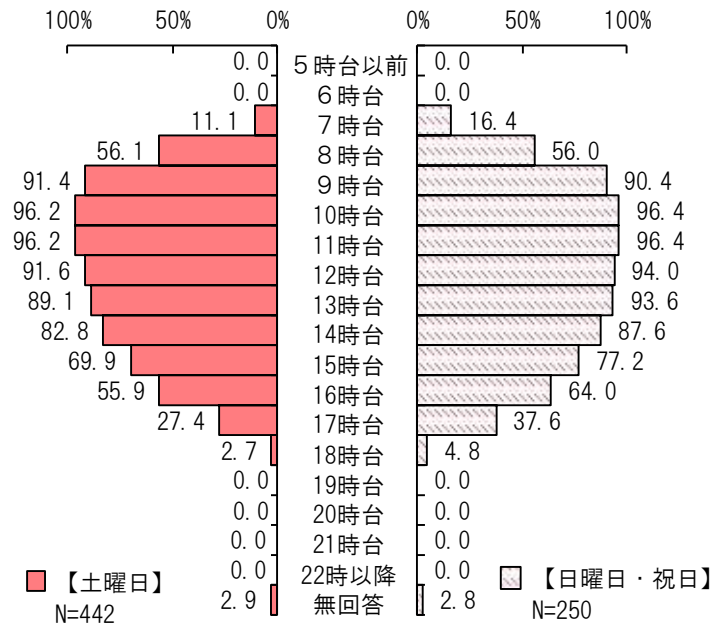
#### 【土曜日】行政区別



#### 【日曜日・祝日】行政区別



【利用希望時間（利用希望者）】



【土曜日】行政区別

単位：%

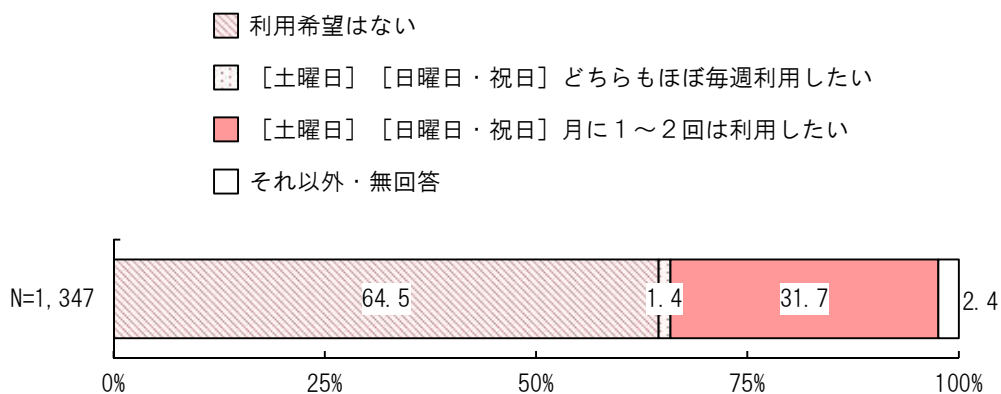
	調査数 (人)	問20 定期的な教育・保育事業の利用希望【土曜日】																		
		5時台以前	6時台	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22時以降	無回答
中区	143	-	-	7.0	54.5	88.8	<b>96.5</b>	<b>96.5</b>	91.6	90.2	80.4	69.2	53.8	28.7	2.1	-	-	-	-	2.8
東区	88	-	-	17.0	60.2	93.2	<b>94.3</b>	<b>94.3</b>	89.8	86.4	80.7	67.0	56.8	22.7	3.4	-	-	-	-	4.5
西区	58	-	-	8.6	60.3	91.4	<b>94.8</b>	<b>94.8</b>	91.4	91.4	89.7	77.6	67.2	37.9	3.4	-	-	-	-	3.4
南区	47	-	-	8.5	59.6	95.7	<b>97.9</b>	<b>97.9</b>	95.7	93.6	91.5	74.5	55.3	25.5	2.1	-	-	-	-	-
北区	52	-	-	15.4	55.8	94.2	<b>98.1</b>	<b>98.1</b>	92.3	88.5	82.7	69.2	51.9	23.1	1.9	-	-	-	-	1.9
浜北区	49	-	-	12.2	49.0	87.8	<b>95.9</b>	<b>95.9</b>	89.8	85.7	79.6	65.3	51.0	26.5	2.0	-	-	-	-	4.1
天巻区	3	-	-	-	-	-	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	66.7	66.7	66.7	-	-	-	-	-	-

【日曜日・祝日】行政区別

単位：%

	調査数 (人)	問20 定期的な教育・保育事業の利用希望【日曜日・祝日】																		
		5時台以前	6時台	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22時以降	無回答
中区	80	-	-	12.5	52.5	87.5	<b>97.5</b>	<b>97.5</b>	95.0	95.0	85.0	81.3	65.0	40.0	2.5	-	-	-	-	1.3
東区	46	-	-	21.7	65.2	87.0	<b>91.3</b>	<b>91.3</b>	<b>91.3</b>	<b>91.3</b>	87.0	80.4	65.2	34.8	4.3	-	-	-	-	6.5
西区	34	-	-	14.7	50.0	94.1	<b>97.1</b>	<b>97.1</b>	94.1	91.2	85.3	67.6	58.8	35.3	5.9	-	-	-	-	2.9
南区	26	-	-	7.7	61.5	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	96.2	96.2	96.2	76.9	65.4	38.5	7.7	-	-	-	-	-
北区	30	-	-	16.7	60.0	93.3	<b>96.7</b>	<b>96.7</b>	<b>96.7</b>	<b>96.7</b>	93.3	76.7	60.0	30.0	6.7	-	-	-	-	3.3
浜北区	32	-	-	21.9	46.9	87.5	<b>96.9</b>	<b>96.9</b>	90.6	90.6	84.4	71.9	65.6	40.6	3.1	-	-	-	-	3.1
天巻区	1	-	-	-	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	-	-	-	-	-	-

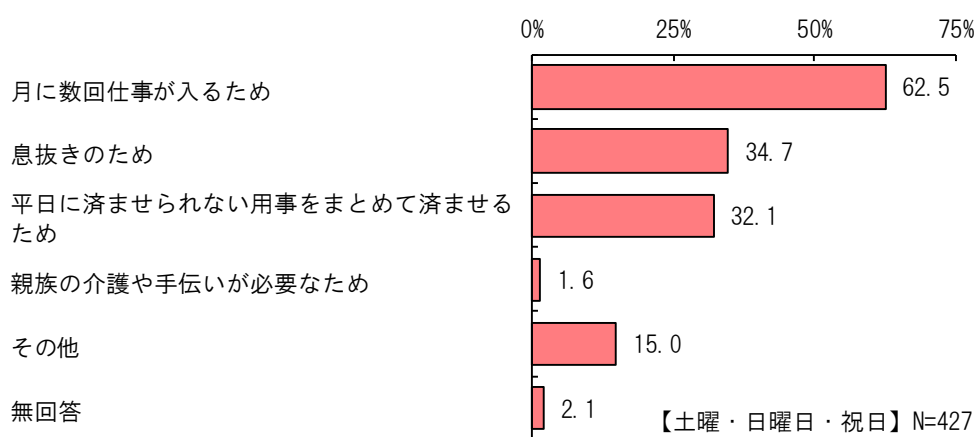
### 土曜・日曜日・祝日の利用希望まとめ



土日祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望まとめでは、「利用希望はない」64.5%が最も多く、以下「[土曜日] [日曜日・祝日] 月に1～2回は利用したい」31.7%、「[土曜日] [日曜日・祝日] どちらもほぼ毎週利用したい」1.4%となっています。

「ほぼ毎週利用したい」または「月に1～2回は利用したい」と答えた方の、利用希望時間をみると、土曜日では「9時台」から「12時台」までが9割を超えています。日曜日・祝日では、「9時台」から「13時台」までが9割を超えています。

### ◆毎週ではなく「月に1～2回利用したい」と答えた方の理由 問20-1



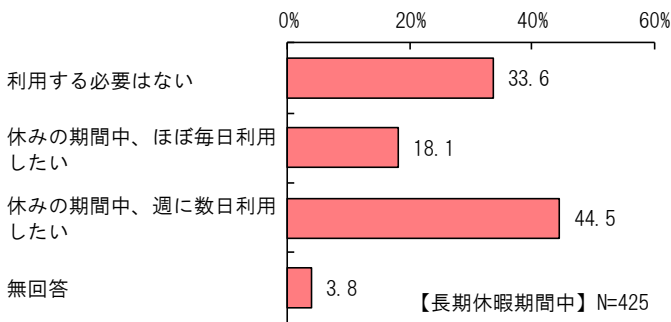
月に1～2回利用したい理由【土曜・日曜日・祝日】では、「月に数回仕事が入るため」62.5%が最も多く、以下「息抜きのため」34.7%、「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」32.1%などとなっています。

(21) 教育・保育事業の利用希望【長期休暇期間中】

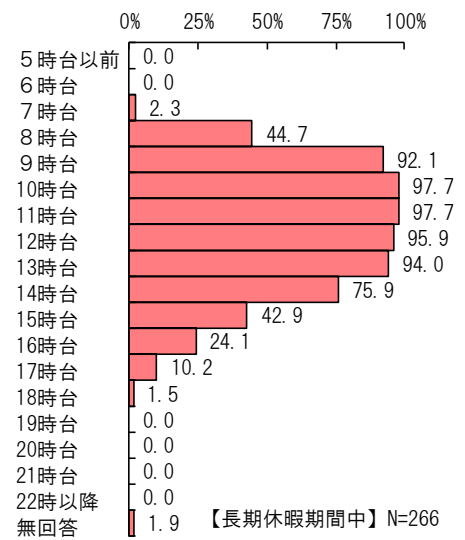
問21 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。

※「幼稚園」（認定こども園を除く）を利用されている方のみ。

【利用希望】



【利用希望時間（利用希望者）】



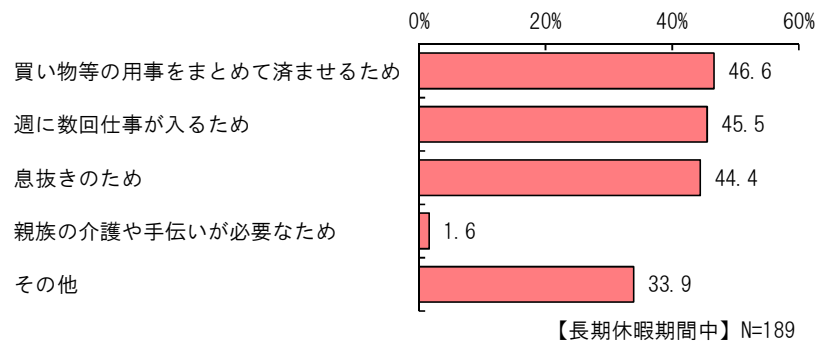
教育・保育事業の利用希望では、「休みの期間中、週に数日利用したい」44.5%が最も多く、以下「利用する必要はない」33.6%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」18.1%となっています。利用希望時間では、「9時台」から「13時台」までが9割と多くなっています。

【長期休暇期間中】行政区別

単位：%

	調査数（人）	問21 教育・保育事業の利用希望【長期休暇期間中】（幼稚園利用者）																		
		5時台以前	6時台	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22時以降	無回答
中区	87	-	-	2.3	44.8	93.1	98.9	98.9	98.9	98.9	85.1	54.0	32.2	14.9	-	-	-	-	-	-
東区	47	-	-	2.1	42.6	87.2	93.6	93.6	91.5	87.2	66.0	31.9	21.3	6.4	-	-	-	-	-	6.4
西区	28	-	-	-	53.6	92.9	100.0	100.0	89.3	85.7	64.3	25.0	14.3	7.1	3.6	-	-	-	-	-
南区	26	-	-	7.7	57.7	88.5	96.2	96.2	92.3	84.6	65.4	46.2	15.4	-	-	-	-	-	-	3.8
北区	27	-	-	3.7	51.9	92.6	96.3	96.3	96.3	88.9	40.7	22.2	7.4	-	-	-	-	-	-	3.7
浜北区	46	-	-	-	34.8	95.7	100.0	100.0	100.0	100.0	76.1	41.3	23.9	15.2	6.5	-	-	-	-	-
天竜区	5	-	-	-	-	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	60.0	60.0	20.0	-	-	-	-	-	-	-

◆ 「休みの期間中、週に数日利用したい」と答えた方の理由 問21-1

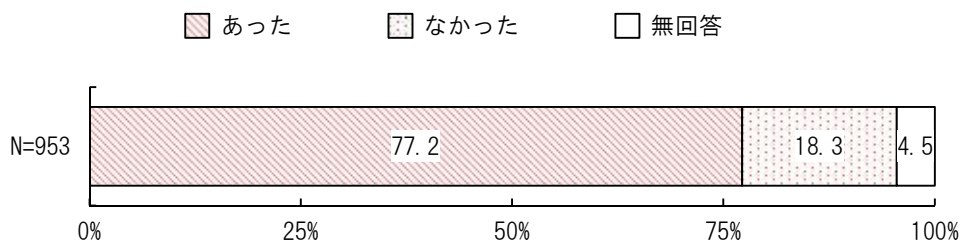


週に数日利用したい理由では、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」46.6%、「週に数回仕事が入るため」45.5%、「息抜きのため」44.4%などが多くなっています。

## 8 お子さんの病気の際の対応について（平日の教育・保育を利用する方のみ）

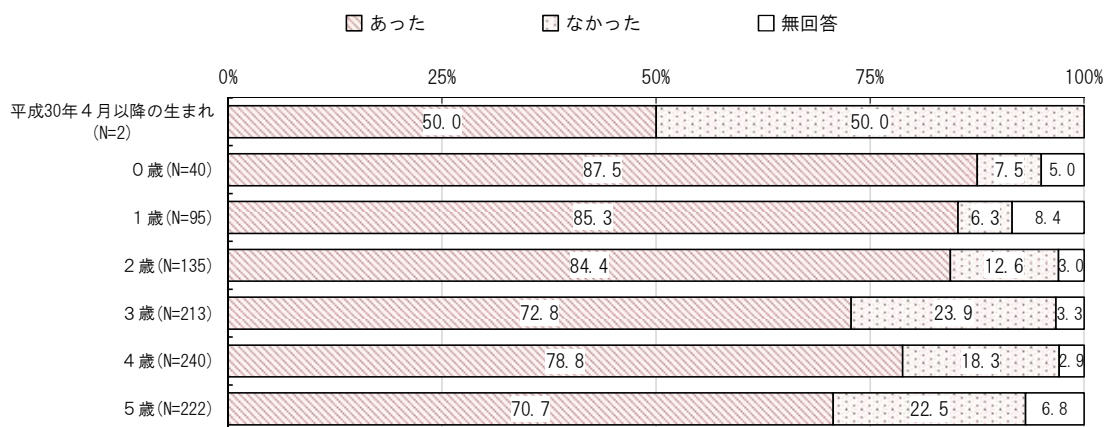
### (22) 病気等で通常の事業が利用できなかったことの有無

問22 この一年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。（○は1つ）



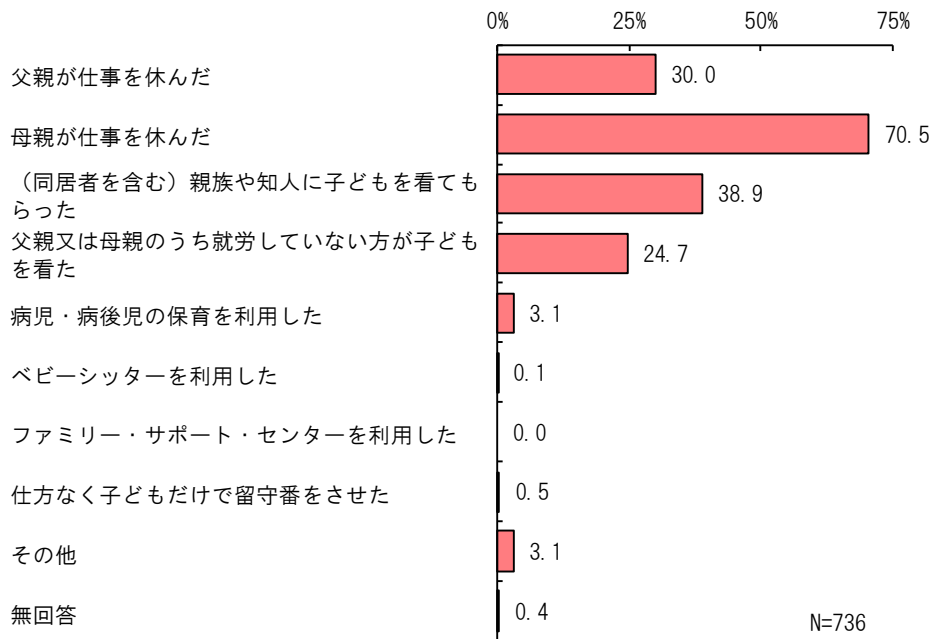
病気等で通常の事業が利用できなかったことの有無では、「あった」が77.2%、「なかった」が18.3%となっています。

### 子どもの年齢別





◆ 「あった」と答えた方の対処方法 問22-1



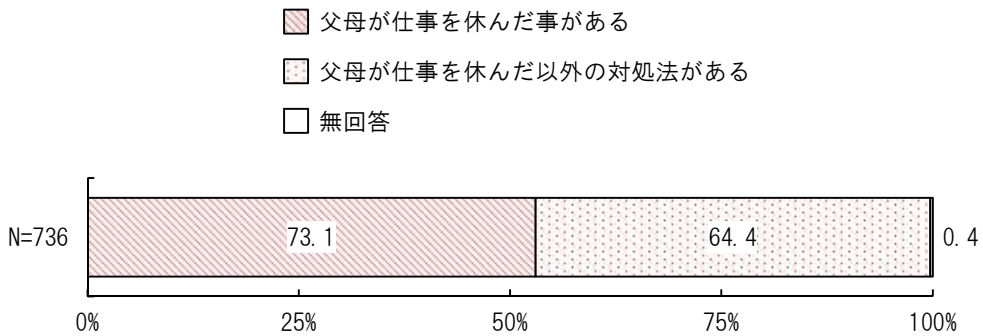
普段の教育・保育の事業が利用できなかった場合の対処方法では、「母親が仕事を休んだ」70.5%が最も多く、以下「(同居者を含む) 親族や知人に子どもを看てもらった」38.9%、「父親が仕事を休んだ」30.0%、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもを看た」24.7%などとなっています。

子どもの年齢別

単位：%

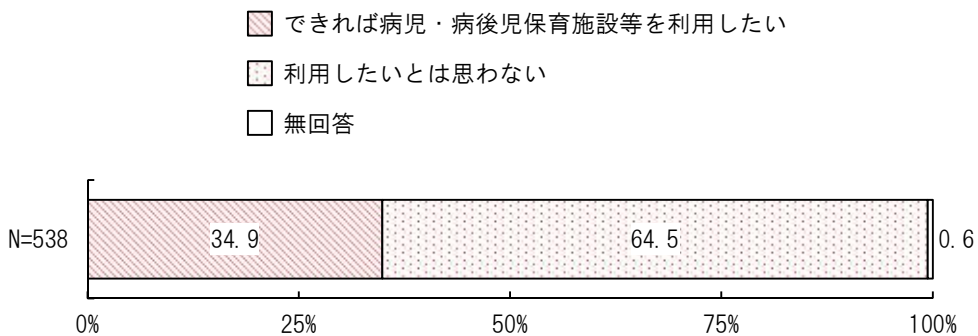
	調査数 (人)	問22① 普段の教育・保育の事業が利用できなかった場合の対処方法												
		父親が仕事を休んだ	母親が仕事を休んだ	看ても知人に子どもを看た	(同居者を含む) 親族や知人に子どもを看た	子どもを看た	就労していない親の看た	父親又は母親の看た	病児・病後児の保育	ベビーシッターを利用した	ファミリー・サポート・センターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
平成30年4月以降の生まれ	1	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
0歳	35	60.0	97.1	48.6	5.7	-	-	-	-	-	-	2.9	-	
1歳	81	49.4	92.6	46.9	3.7	6.2	-	-	-	-	-	6.2	-	
2歳	114	40.4	83.3	45.6	13.2	5.3	0.9	-	-	0.9	1.8	0.9	0.6	
3歳	155	30.3	65.2	38.7	32.3	2.6	-	-	-	-	3.2	0.6	-	
4歳	189	19.6	60.3	33.3	36.0	1.6	-	-	-	-	4.2	-	-	
5歳	157	17.8	60.5	35.0	28.0	3.2	-	-	-	1.9	1.3	0.6	-	

普段の事業が利用できなかった場合の対処方法まとめ



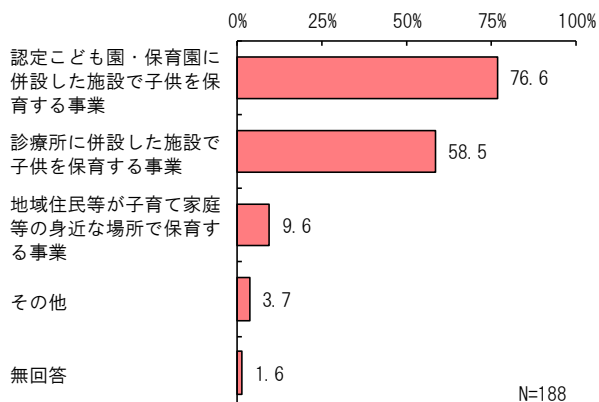
普段の事業が利用できなかった場合の対処方法まとめでは、「父母が仕事を休んだ事がある」が73.1%、「父母が仕事を休んだ以外の対処法がある」が64.4%となっています。

◆ “父母が仕事を休んだ事がある”と答えた方の、病児・病後児保育等の利用希望 問22-2～問22-4

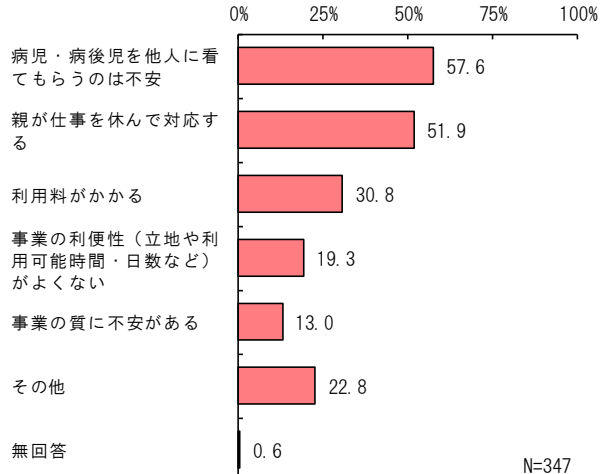


病児・病後児の保育施設の利用希望では、「利用したいとは思わない」が64.5%、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が34.9%となっています。

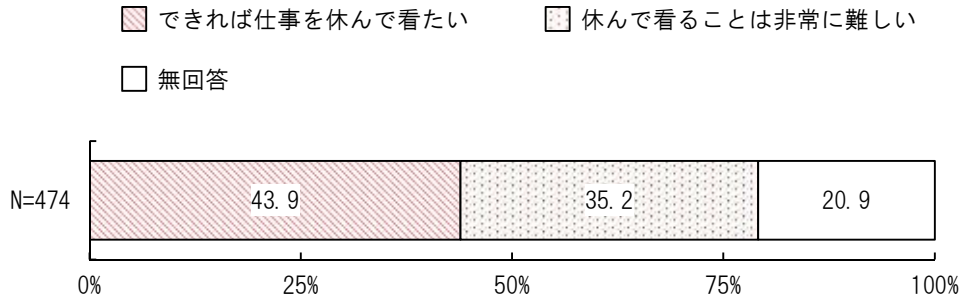
【利用したいと思う方の望ましい事業形態】



【利用したいとは思わない方の理由】

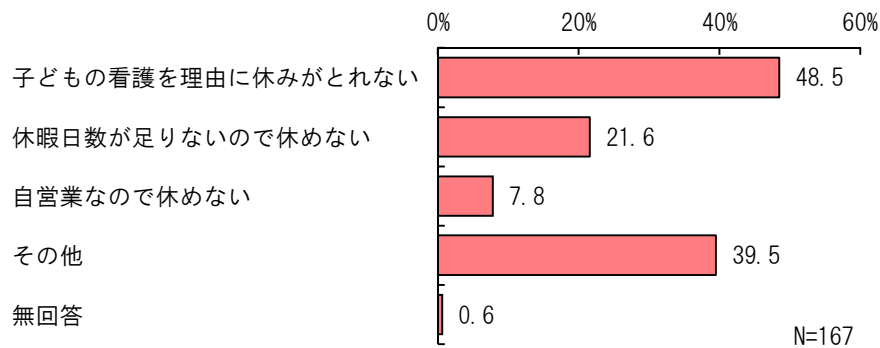


◆ “父母が仕事を休んだ以外の対処法がある” と答えた方は、できれば父母が仕事を休んで見たかったか  
問22-5～問22-6



できれば父母が仕事を休んで看たいと思ったかでは、「できれば仕事を休んで看たい」が43.9%、「休んで看することは非常に難しい」が35.2%となっています。

#### 【休んで看することは非常に難しい理由】

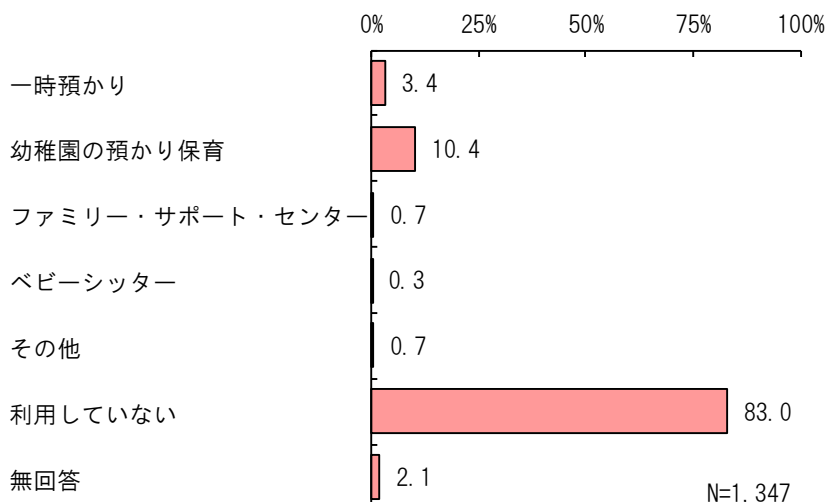


休んで看することは非常に難しい理由では、「子どもの看護を理由に休みがとれない」48.5%が最も多く、以下「休暇日数が足りないので休めない」21.6%、「自営業なので休めない」7.8%などとなっています。

## 9 お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

### (23) 不定期に利用している事業の有無

問23 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。(〇はいくつでも)



※選択肢が長いため、一部省略している

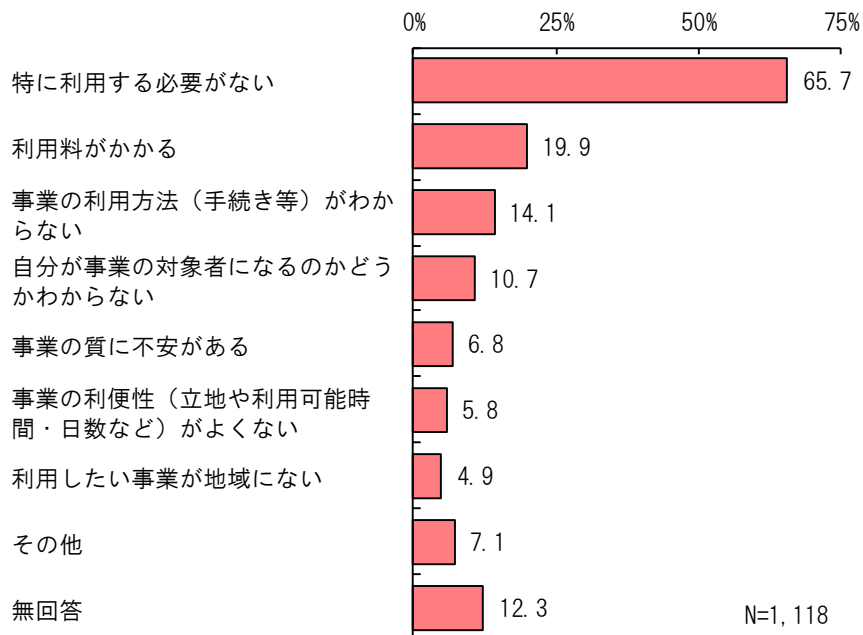
不定期に利用している事業の有無では、「利用していない」83.0%が最も多くなっています。一方、利用している事業の中では、「幼稚園の預かり保育」10.4%や「一時預かり」3.4%が多くなっています。

### 子どもの年齢別

単位：%

	調査数 (人)	問23 不定期に利用している事業の有無						
		一時預かり	幼稚園の預かり保育	ファミリー・サポート・センター	ベビーシッター	その他	利用していない	無回答
平成30年4月以降の生まれ	76	1.3	-	-	-	-	98.7	-
0歳	151	3.3	-	2.0	-	-	92.1	3.3
1歳	213	7.5	-	0.5	0.5	1.9	86.4	3.8
2歳	221	4.1	1.8	0.5	0.9	0.5	89.1	3.6
3歳	216	2.8	18.1	0.9	0.5	0.5	77.8	0.5
4歳	241	1.2	19.1	0.4	-	1.2	77.6	0.8
5歳	222	2.7	23.0	0.5	-	-	72.5	1.8

◆ 「利用していない」と答えた方の、現在利用していない理由 問23-1



現在利用していない理由では、「特に利用する必要がない」65.7%が最も多く、以下「利用料がかかる」19.9%、「事業の利用方法（手続き等）がわからない」14.1%、「自分が事業の対象者になるのかわからない」10.7%などとなっています。

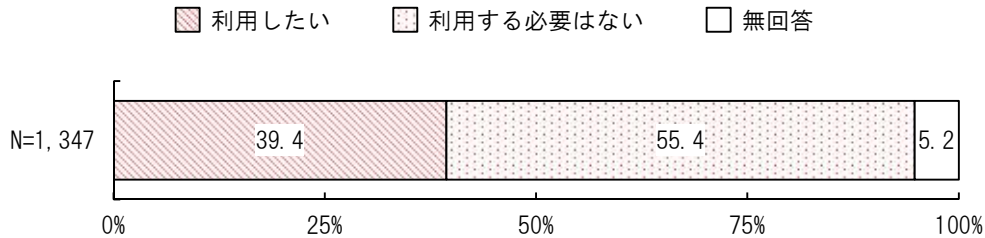
行政区別

単位：%

	調査数（人）	問23① 現在利用していない理由									
		特に利用する必要がない	域利用にしたい事業が地域にない	事業の質に不安がある	数や事業の利便性（立地など）がよくない	事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない	利用料がかかる	に自分がかかる事業の対	い続事業の利用方法（手続き等）がわからない	その他	無回答
中区	319	67.4	4.1	8.8	4.7	18.8	10.7	14.4	5.3	13.5	
東区	194	60.8	2.6	6.7	7.2	23.2	9.8	12.9	4.6	14.9	
西区	151	64.9	3.3	6.6	6.0	16.6	12.6	18.5	9.3	9.9	
南区	130	65.4	7.7	7.7	6.9	26.9	8.5	16.9	8.5	8.5	
北区	123	69.1	4.9	2.4	6.5	16.3	8.9	6.5	8.1	13.0	
浜北区	175	64.0	7.4	5.7	4.6	18.9	13.1	15.4	9.1	12.6	
天竜区	22	81.8	9.1	9.1	4.5	9.1	13.6	9.1	4.5	9.1	

(24) 不定期に利用する事業の利用希望

問24 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、一年間で何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。(○は1つ)



不定期に利用する事業の利用希望では、「利用する必要はない」が55.4%、「利用したい」が39.4%となっています。

子どもの年齢別

単位：%

	調査数 (人)	問24 不定期に利用する 事業の利用希望		
		利用 した い	利 用 す る 必 要 は な い	無 回 答
平成30年4月 以降の生まれ	76	28.9	<b>67.1</b>	3.9
0歳	151	37.1	<b>58.3</b>	4.6
1歳	213	38.5	<b>54.9</b>	6.6
2歳	221	38.9	<b>54.3</b>	6.8
3歳	216	44.9	<b>50.0</b>	5.1
4歳	241	38.6	<b>58.1</b>	3.3
5歳	222	41.4	<b>53.2</b>	5.4

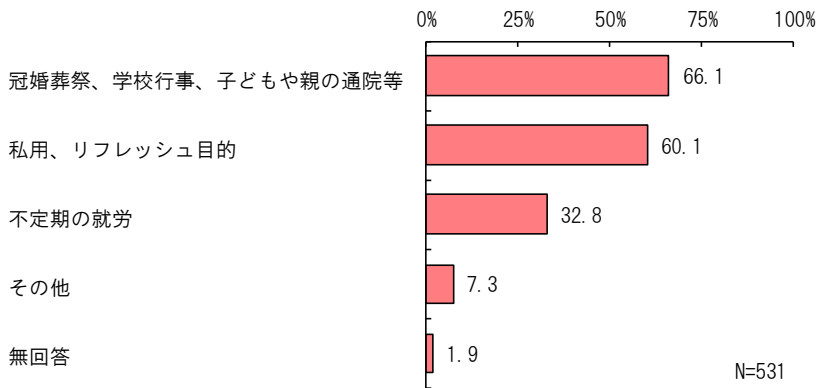
行政区別

単位：%

	調査数 (人)	問24 不定期に利用する 事業の利用希望		
		利 用 し た い	利 用 す る 必 要 は な い	無 回 答
中区	408	40.9	<b>54.4</b>	4.7
東区	240	41.3	<b>54.2</b>	4.6
西区	179	40.8	<b>54.2</b>	5.0
南区	151	37.1	<b>56.3</b>	6.6
北区	149	34.9	<b>59.1</b>	6.0
浜北区	192	37.5	<b>56.8</b>	5.7
天竜区	24	45.8	<b>50.0</b>	4.2

◆ 「利用したい」と答えた方の利用意向 問24-1、問24-2

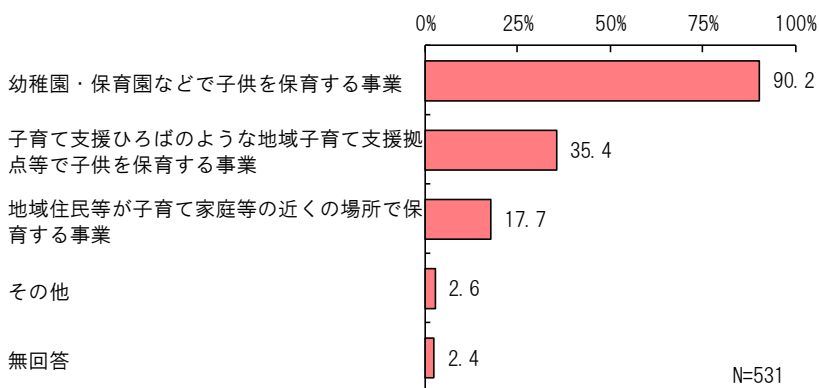
【利用目的】



※選択肢が長い為、一部省略している

利用目的では、「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」66.1%が最も多く、以下「私用、リフレッシュ目的」60.1%、「不定期の就労」32.8%となっています。

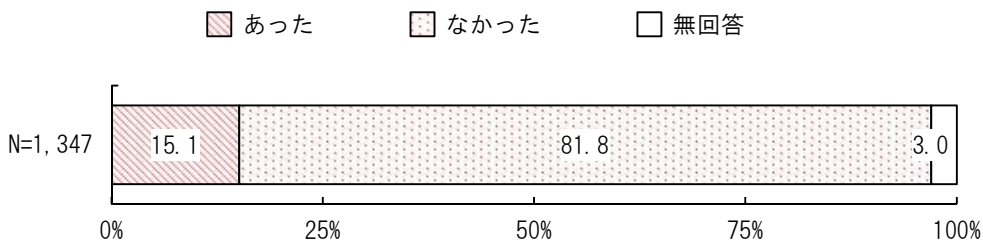
【望ましい事業形態】



望ましい事業形態では、「幼稚園・保育園などで子供を保育する事業」90.2%が最も多く、以下「子育て支援ひろばのような地域子育て支援拠点等で子供を保育する事業」35.4%、「地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業」17.7%となっています。

(25) 泊まりがけで子どもを家族以外へ預ける必要性

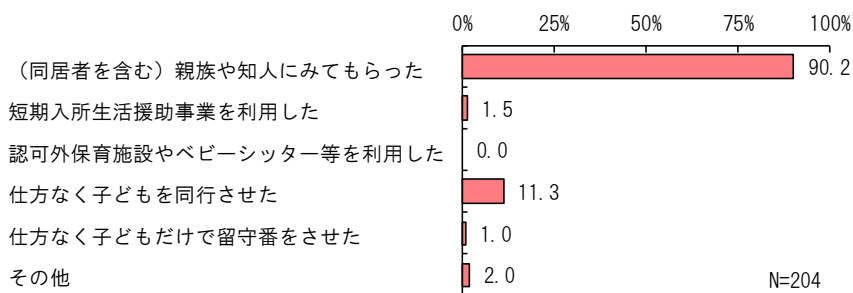
問25 この一年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないこと（預け先が見つからなかった場合も含みます）はありましたか。（○は1つ）



泊まりがけで子どもを家族以外へ預ける必要性では、「なかった」が81.8%、「あった」が15.1%となっています。

◆ 「あった」と答えた方の対処方法など 問25-1、問25-2

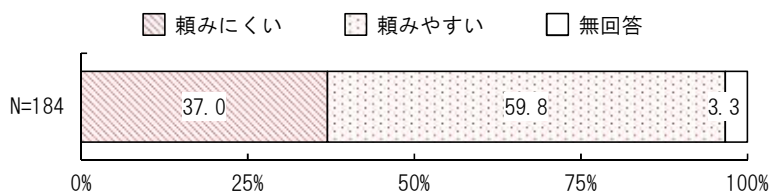
【対処方法】



泊まりがけで子どもを家族以外へ預ける必要があった時の対処法では、「(同居者を含む) 親族や知人にみてもらった」90.2%が最も多く、以下「仕方なく子どもを同行させた」11.3%などとなっています。

※選択肢が長いため、一部省略している

【頼みやすさ】



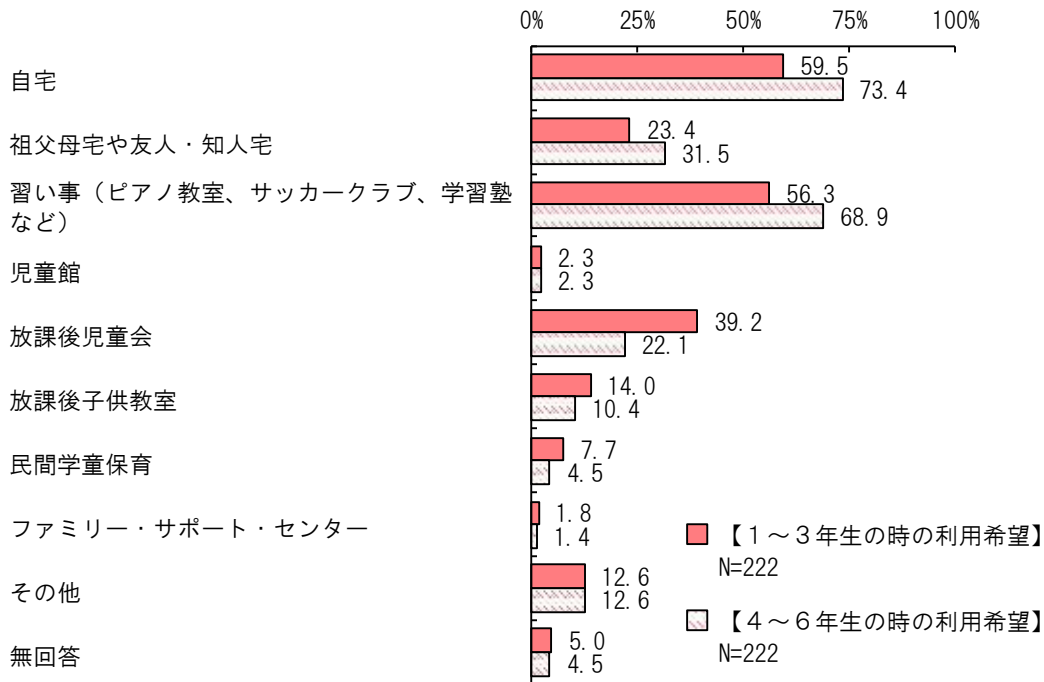
親族・知人にみてもらう困難度では、「頼みやすい」が59.8%、「頼みにくい」が37.0%となっています。



## 10 小学校就学後の放課後の過ごし方について（5歳以上）

### (26) 希望する放課後の過ごし方（1～3年生）、（4～6年生）

問26、問27 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）・小学校高学年（4～6年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（〇はいくつでも）

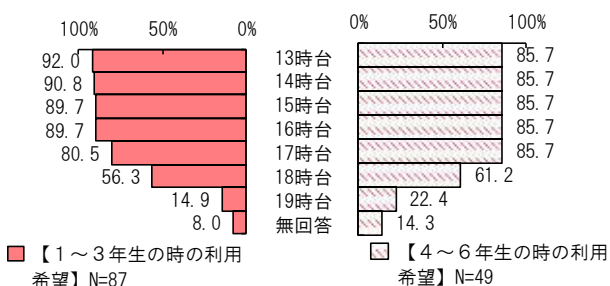


※選択肢が長いいため、一部省略している

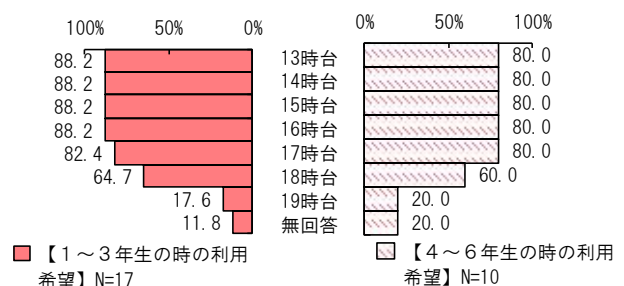
希望する放課後の過ごし方（1～3年生）では、「自宅」59.5%が最も多く、以下「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」56.3%、「放課後児童会」39.2%、「祖父母宅や友人・知人宅」23.4%、「放課後子供教室」14.0%などとなっています。

希望する放課後の過ごし方（4～6年生）では、「自宅」73.4%が最も多く、以下「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」68.9%、「祖父母宅や友人・知人宅」31.5%、「放課後児童会」22.1%などとなっています。

【放課後児童会の利用希望時間帯】



【民間学童保育の利用希望時間帯】



【1～3年生の時の利用希望】行政区別

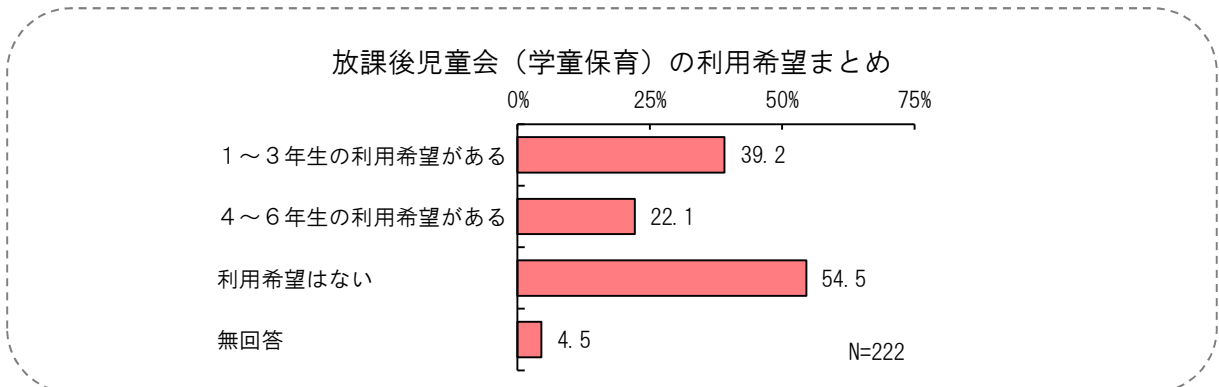
単位：％

	調査数（人）	問26 希望する放課後の過ごし方（1～3年生）									
		自宅	祖父 祖母 父 母 宅 や 友 人 ・ 知 人 宅	ブ ・ 習 室 、 サ ツ カ ー ク ラ （ ピ ア ノ 教 育 等 ）	習 い 事 （ ピ ア ノ 教 育 等 ）	児 童 館	放 課 後 児 童 会	放 課 後 子 供 教 室	民 間 学 童 保 育	フ ア ミ リ ー ・ サ ポ ー ト ・ セ ン タ ー	そ の 他
中区	61	67.2	19.7	65.6	1.6	37.7	18.0	6.6	1.6	18.0	4.9
東区	34	41.2	20.6	41.2	2.9	52.9	14.7	8.8	-	8.8	8.8
西区	38	52.6	21.1	55.3	-	39.5	15.8	10.5	2.6	13.2	5.3
南区	25	68.0	28.0	64.0	-	36.0	-	-	-	8.0	4.0
北区	18	66.7	11.1	55.6	11.1	27.8	16.7	5.6	5.6	16.7	-
浜北区	40	60.0	35.0	55.0	2.5	35.0	12.5	12.5	2.5	10.0	5.0
天竜区	5	80.0	40.0	40.0	-	40.0	-	-	-	-	-

【4～6年生の時の利用希望】行政区別

単位：％

	調査数（人）	問27 希望する放課後の過ごし方（4～6年生）									
		自宅	祖父 祖母 父 母 宅 や 友 人 ・ 知 人 宅	ブ ・ 習 室 、 サ ツ カ ー ク ラ （ ピ ア ノ 教 育 等 ）	習 い 事 （ ピ ア ノ 教 育 等 ）	児 童 館	放 課 後 児 童 会	放 課 後 子 供 教 室	民 間 学 童 保 育	フ ア ミ リ ー ・ サ ポ ー ト ・ セ ン タ ー	そ の 他
中区	61	85.2	31.1	83.6	3.3	16.4	14.8	6.6	1.6	13.1	3.3
東区	34	64.7	20.6	55.9	2.9	35.3	8.8	2.9	-	5.9	8.8
西区	38	60.5	36.8	71.1	-	26.3	10.5	7.9	2.6	18.4	5.3
南区	25	80.0	40.0	72.0	-	20.0	-	-	-	16.0	4.0
北区	18	77.8	27.8	72.2	11.1	-	5.6	5.6	5.6	16.7	-
浜北区	40	70.0	32.5	57.5	-	22.5	12.5	2.5	-	10.0	5.0
天竜区	5	80.0	40.0	40.0	-	40.0	-	-	-	-	-

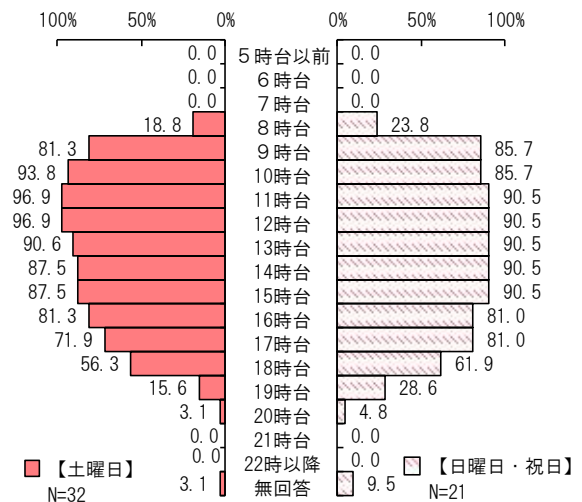
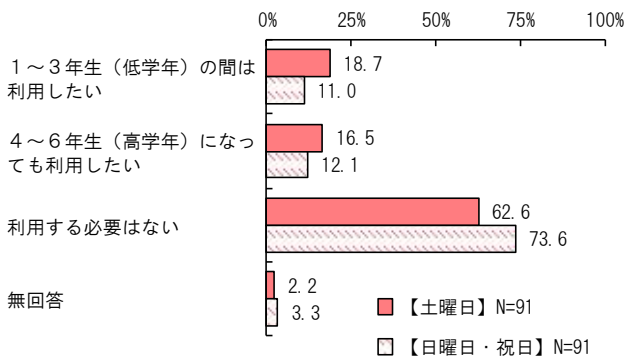


放課後児童会（学童保育）の利用希望まとめでは、「利用希望はない」54.5%が最も多く、以下「1～3年生の利用希望がある」39.2%、「4～6年生の利用希望がある」22.1%となっています。

◆ 「放課後児童会（学童保育）」の利用希望がある方の、利用意向 問28、問29

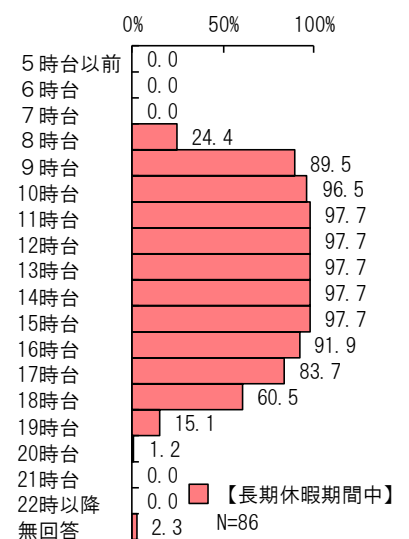
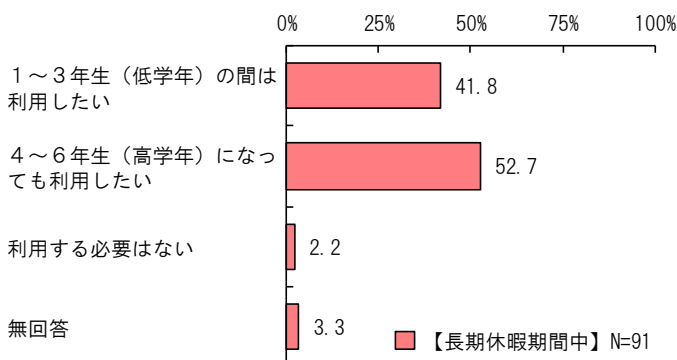
【土曜日、日曜・祝日の利用希望】

【土曜日、日曜・祝日の利用希望時間帯】



【長期休暇期間中の利用希望】

【長期休暇期間中の利用希望時間帯】



【長期休暇期間中の利用希望】行政区別

単位：%

	調査数（人）	問29 放課後児童会（学童保育）の利用希望【長期休暇期間中】			
		間は3年生（低学年）の利用したい	な4つても6年生（高学年）に	利用する必要はない	無回答
中区	25	52.0	36.0	4.0	8.0
東区	19	52.6	42.1	-	5.3
西区	15	26.7	73.3	-	-
南区	9	22.2	77.8	-	-
北区	5	60.0	40.0	-	-
浜北区	15	40.0	60.0	-	-
天竜区	2	-	50.0	50.0	-

【長期休暇期間中の利用希望時間帯】行政区別

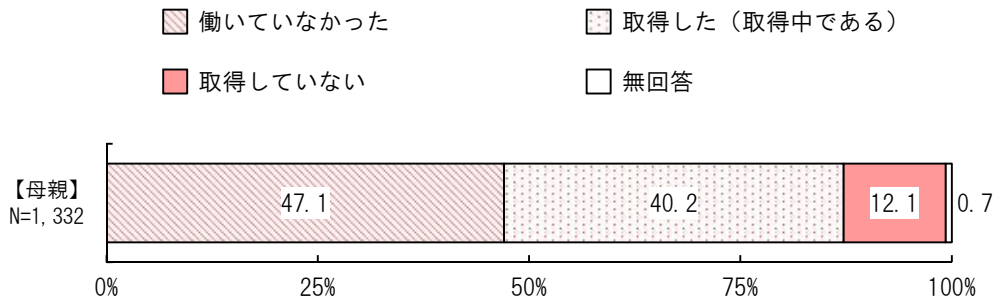
単位：%

	調査数（人）	問29 放課後児童会（学童保育）の利用希望時間帯【長期休暇期間中】																		
		5時台以前	6時台	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22時以降	無回答
中区	22	-	-	-	9.1	81.8	95.5	95.5	95.5	95.5	95.5	95.5	90.9	72.7	50.0	9.1	4.5	-	-	4.5
東区	18	-	-	-	33.3	83.3	88.9	94.4	94.4	94.4	94.4	94.4	83.3	72.2	33.3	5.6	-	-	-	5.6
西区	15	-	-	-	20.0	93.3	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	86.7	86.7	66.7	26.7	-	-	-	-
南区	9	-	-	-	22.2	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	88.9	-	-	-	-
北区	5	-	-	-	20.0	80.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	80.0	60.0	20.0	-	-	-	-
浜北区	15	-	-	-	33.3	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	80.0	26.7	-	-	-	-
天竜区	1	-	-	-	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-

## 11 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

### (27) 母親の育児休業取得状況

問30 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親・父親それぞれについてお答えください。また、取得していない方はその理由をお答えください。



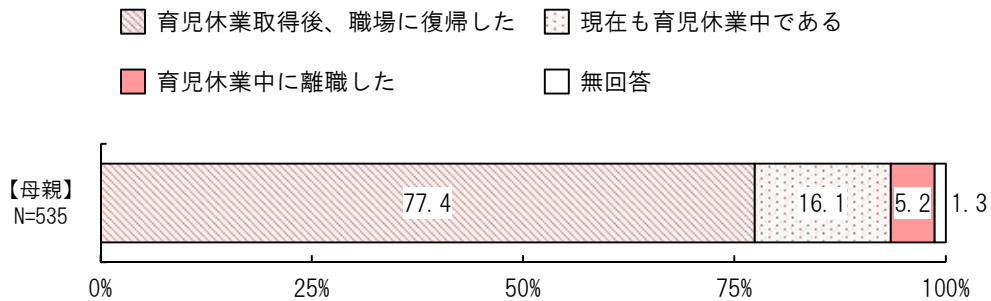
子どもの出生時の育児休業の取得状況では、「働いていなかった」が47.1%、「取得した(取得中である)」が40.2%、「取得していない」が12.1%となっています。

#### ◆ 育児休業を「取得していない」と答えた方の、育児休業を取得していない理由



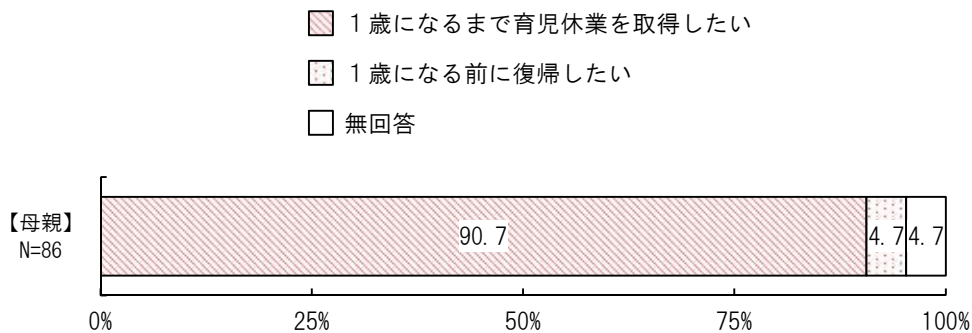
育児休業を取得していない理由では、「子育てや家事に専念するため退職した」40.4%が最も多く、以下「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」21.1%、「仕事に戻るのが難しそうだった」18.0%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」16.8%などとなっています。

◆ 育児休業を「取得した（取得中である）」と答えた方の、職場復帰状況 問30-1



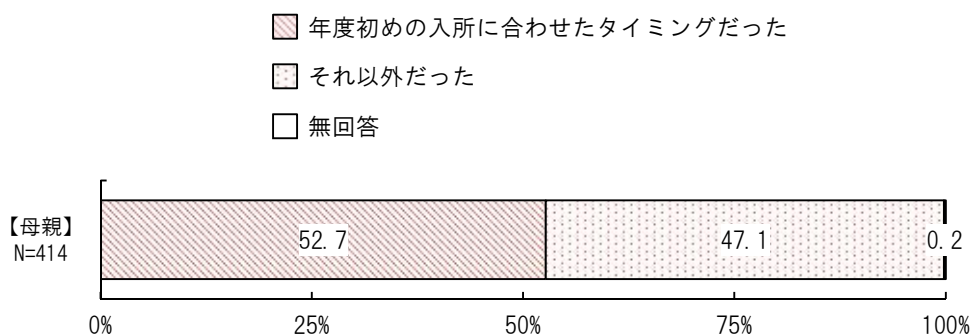
育児休業から復帰したかでは、「育児休業取得後、職場に復帰した」77.4%が最も多く、以下「現在も育児休業中である」16.1%、「育児休業中に離職した」5.2%となっています。

◆ 「現在も育児休業中である」と答えた方の、1歳になるまでの育児休業取得希望 問30-7



1歳になるまでの育児休業取得希望では、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が90.7%、「1歳になる前に復帰したい」が4.7%となっています。

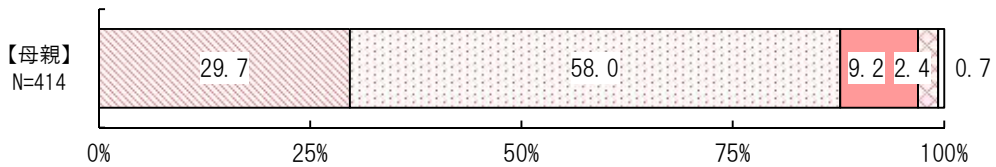
◆ 「育児休業取得後、職場に復帰した」と答えた方の、復帰時の状況 問30-2



育児休業からの復帰時の状況では、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」52.7%が最も多く、以下「それ以外だった」47.1%となっています。

### 育児休業期間の希望と現実まとめ

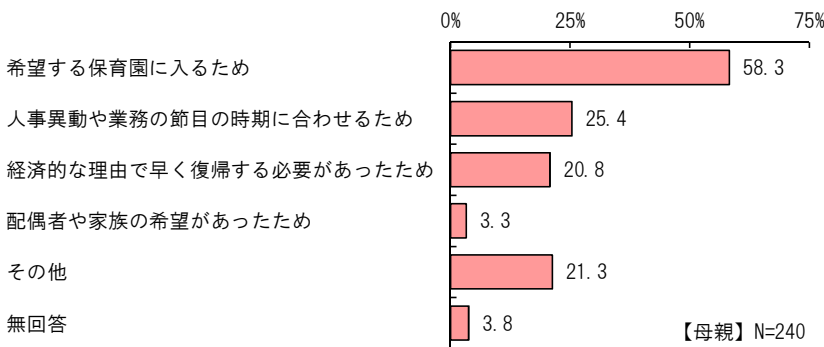
- 希望どおりに取得した
- 希望より早く復帰した
- 希望より遅く復帰した
- 希望か実際のいずれかの期間が未記入だった
- 無回答



育児休業期間の希望と現実では、「希望より早く復帰した」58.0%が最も多く、以下「希望どおりに取得した」29.7%、「希望より遅く復帰した」9.2%などとなっています。

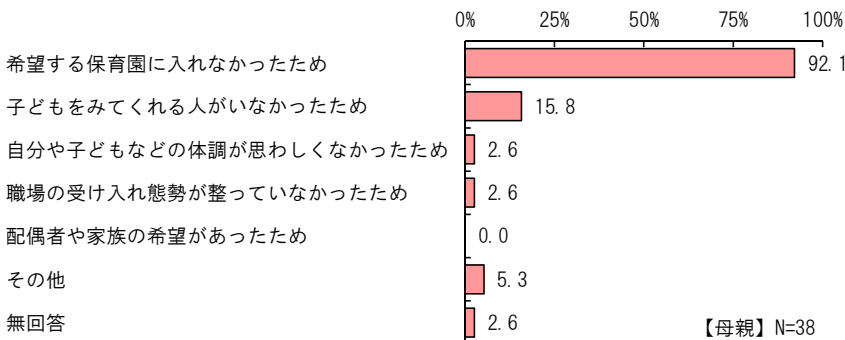
### ◆実際の復帰と希望が異なると答えた方の理由 問30-5

#### 【希望より早く復帰した理由】



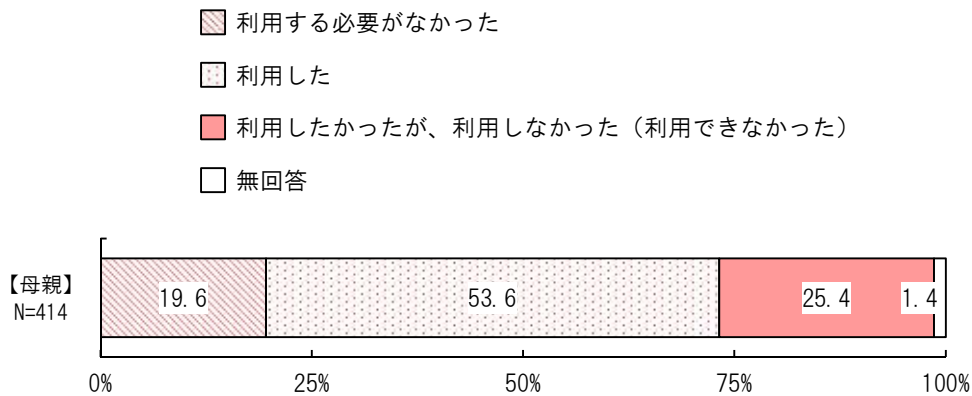
希望より早く復帰した理由では、「希望する保育園に入るため」58.3%が最も多く、以下「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」25.4%、「経済的な理由で早く復帰する必要があるため」20.8%などとなっています。

#### 【希望より遅く復帰した理由】



希望より遅く復帰した理由では、「希望する保育園に入れなかったため」92.1%が最も多く、以下「子どもをみってくれる人がいなかったため」15.8%となっています。

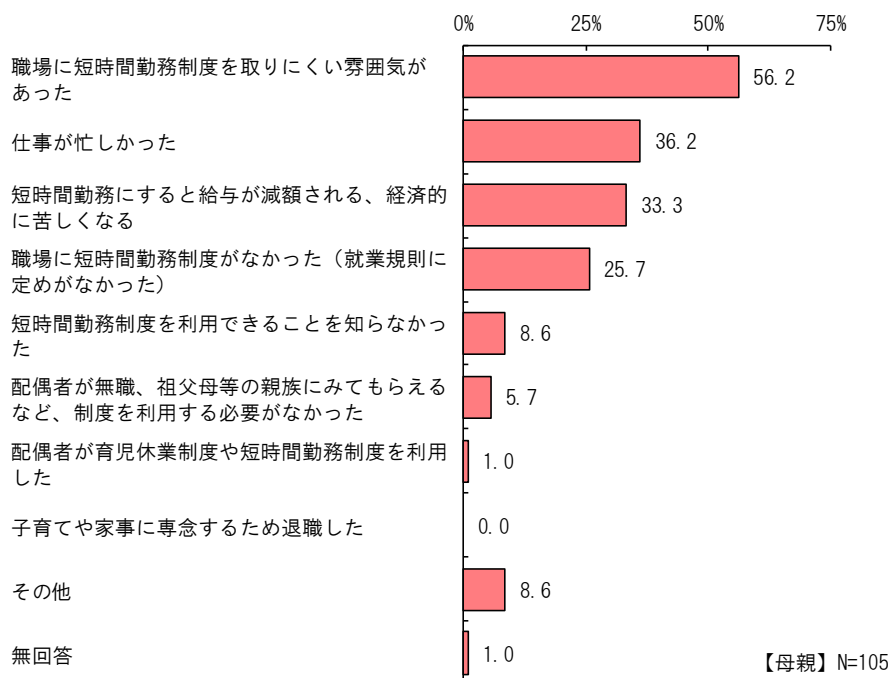
◆ 「育児休業取得後、職場に復帰した」と答えた方の、短時間勤務制度の利用状況 問 30-6



※選択肢が長いいため、一部省略している

復帰時に短時間勤務制度を利用したかでは、「利用した」53.6%が最も多く、以下「利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった)」25.4%、「利用する必要がなかった」19.6%となっています。

◆ 短時間勤務制度を「利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった)」と答えた方の理由



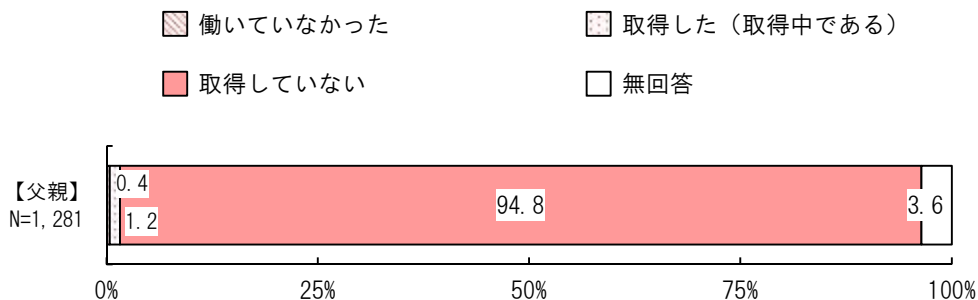
【母親】 N=105

短時間勤務制度を利用しなかった (利用できなかった) 理由では、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」56.2%が最も多く、以下「仕事が忙しかった」36.2%、「短時間勤務にすると給与が減額される、経済的に苦しくなる」33.3%、「職場に短時間勤務制度がなかった (就業規則に定めがなかった)」25.7%などとなっています。



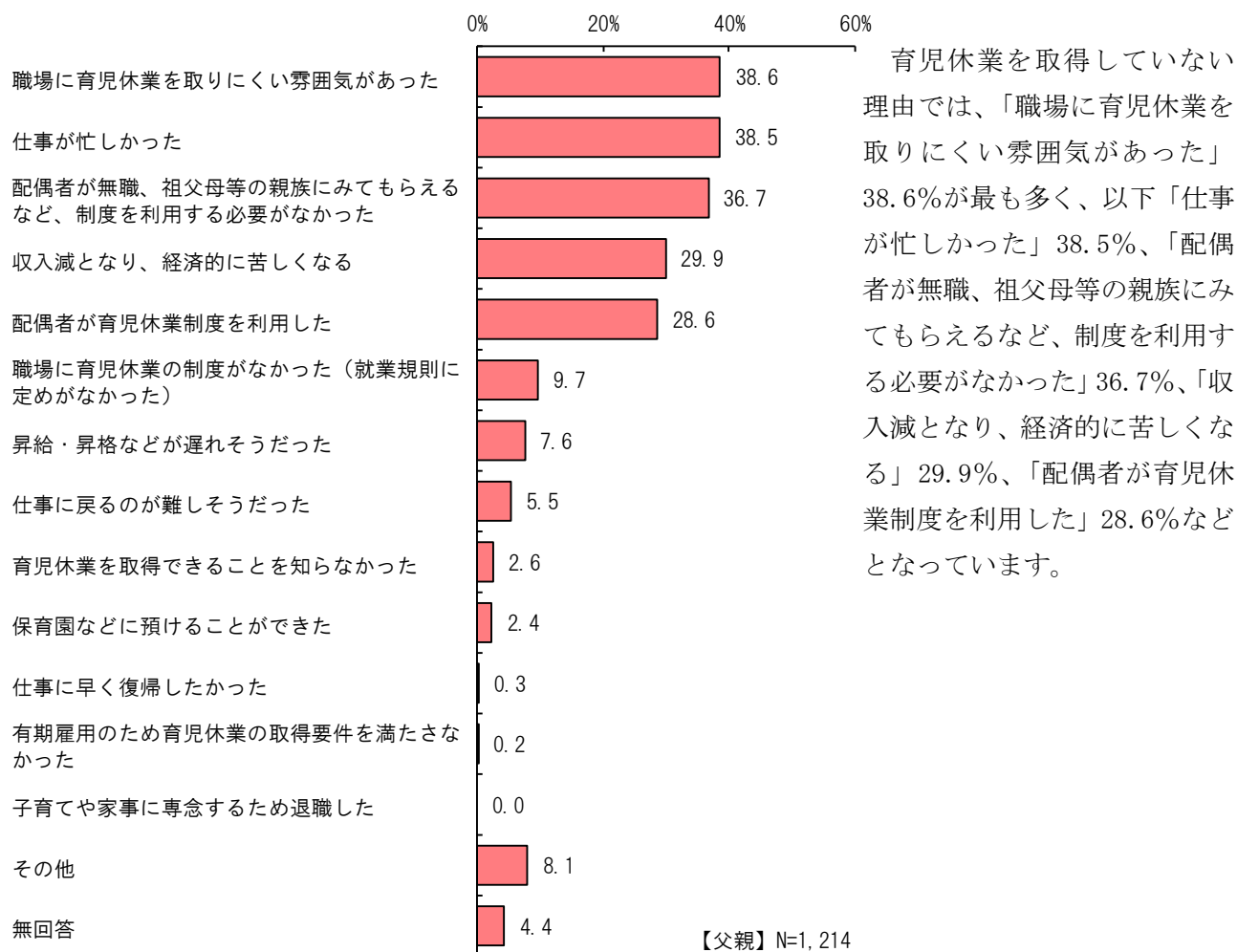
## (28) 父親の育児休業取得状況

問30 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親・父親それぞれについてお答えください。また、取得していない方はその理由をお答えください。



子どもの出生時の育児休業の取得状況では、「取得していない」94.8%が最も多くなっています。

### ◆ 育児休業を「取得していない」と答えた方の、育児休業を取得していない理由

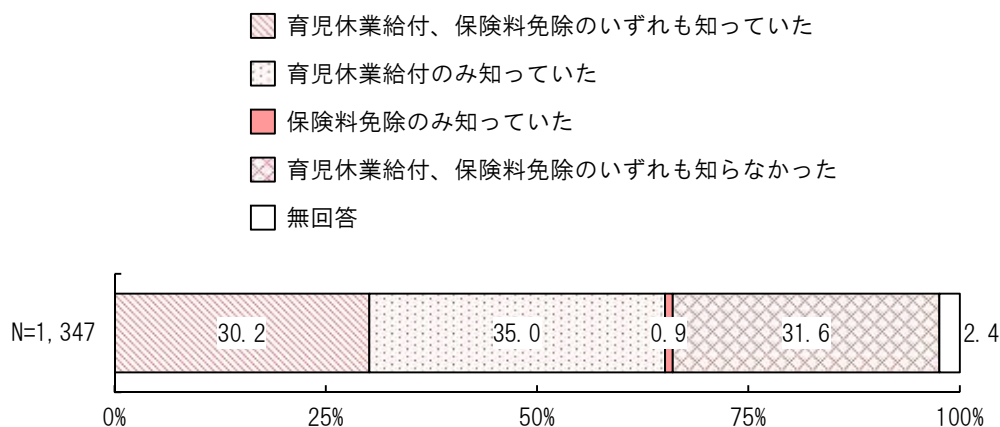


※以降、父親の設問は回答数が少ないため割愛しています。

## (29) 育児休業給付、保険料免除になる仕組みの認知

子供が原則1歳になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子供が満3歳になるまでの育児休業等期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがあります。

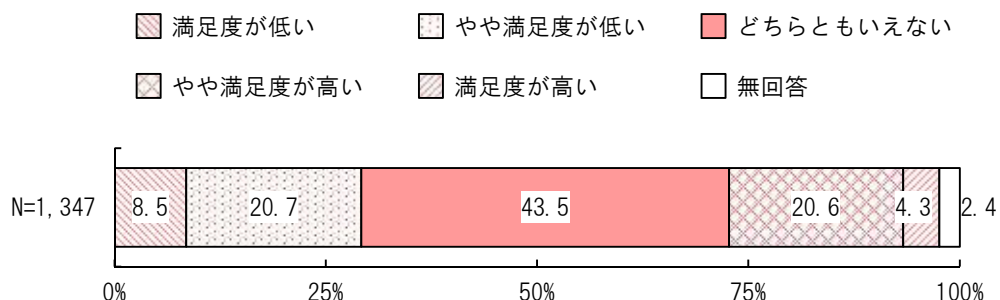
問30-8 そのことをご存じでしたか。(○は1つ)



育児休業給付、保険料免除になる仕組みの認知では、「育児休業給付のみ知っていた」35.0%が最も多く、以下「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」31.6%、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」30.2%、「保険料免除のみ知っていた」0.9%となっています。

## (30) 居住地域における子育て環境や支援の満足度

問31 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)

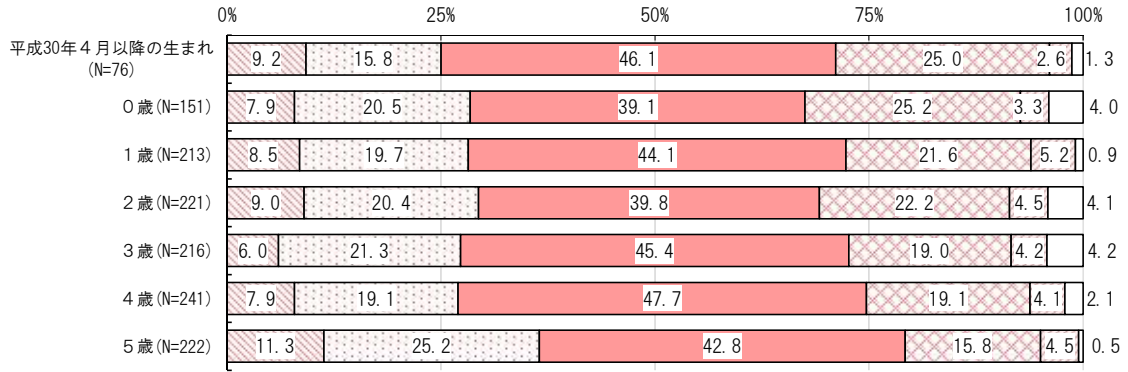


居住地域における子育て環境や支援の満足度では、「どちらともいえない」43.5%が最も多く、以下「やや満足度が低い」20.7%、「やや満足度が高い」20.6%、「満足度が低い」8.5%、「満足度が高い」4.3%となっています。

「満足度が低い」と「やや満足度が低い」を合わせた“低い”は29.2%、「やや満足度が高い」と「満足度が高い」を合わせた“高い”は24.9%となっており、やや“低い”が多くなっています。

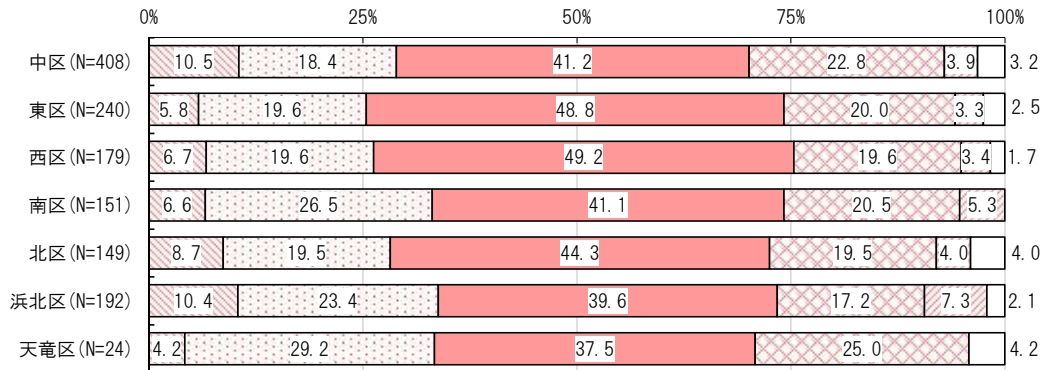
### 子どもの年齢別

満足度が低い     やや満足度が低い     どちらともいえない  
 やや満足度が高い     満足度が高い     無回答



### 行政区別

満足度が低い     やや満足度が低い     どちらともいえない  
 やや満足度が高い     満足度が高い     無回答

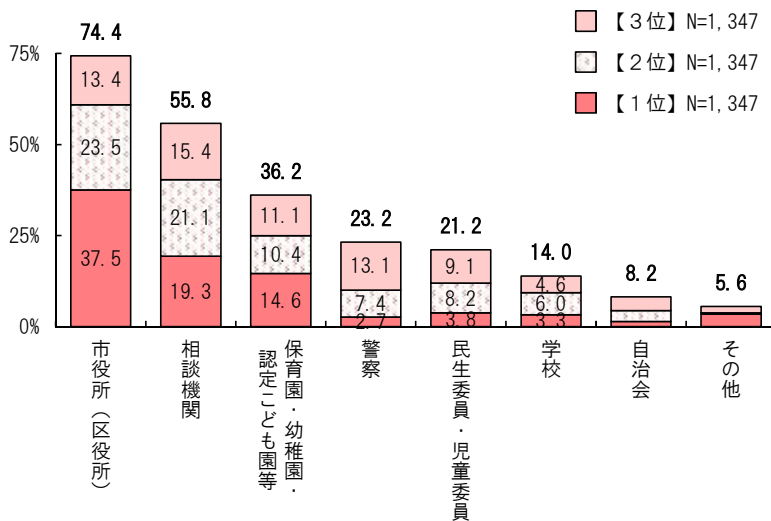


## 12 子供の貧困対策について

経済的な事情など様々な理由から、家庭で十分な養育環境を整えることができず、生活面や学習面などにおいてサポートを必要とする子供がいることが、社会問題となっています。  
これら困難を抱える子供に対する支援について、うかがいます。

### (31) 周囲で生活に問題を抱えている家庭があった時の相談先

問32 あなたの周囲で生活に問題を抱えている家庭があったとき、あなたはどのようなところへ連絡・相談しますか。連絡・相談する順に3つまで、その順位を〔 〕内に記入してください。

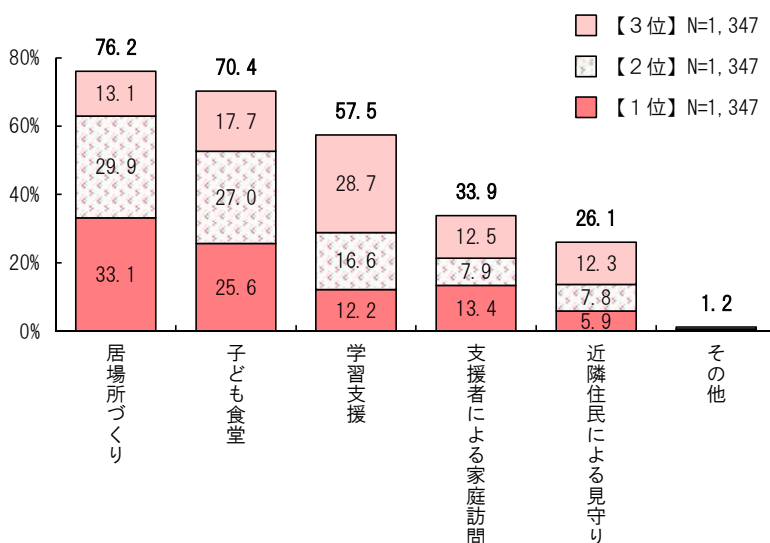


周囲で生活に問題を抱えている家庭があった時の相談先では、「市役所(区役所)」74.4%が最も多く、以下「相談機関」55.8%、「保育園・幼稚園・認定こども園等」36.2%、「警察」23.2%、「民生委員・児童委員」21.2%などとなっています。

※小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、1位～3位の総数が合わないことがある。

### (32) 必要だと考える困窮家庭(世帯)を支える取り組み

問33 困窮家庭(世帯)の子供を地域で支える取り組みとして、次にあげる取り組みがありますが、あなたが必要だと思う順に3つまで、その順位を〔 〕内に記入してください。



必要だと考える困窮家庭(世帯)を支える取り組みでは、「居場所づくり」76.2%が最も多く、以下「子ども食堂」70.4%、「学習支援」57.5%、「支援者による家庭訪問」33.9%、「近隣住民による見守り」26.1%となっています。

※小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、1位～3位の総数が合わないことがある。

### (33) 【自由意見】子育ての環境や支援に関して

問34 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にお書きください。

#### 主な意見

##### ①地域における子育て支援について（放課後） 163 件

- ハイハイ期に利用できる施設（広くなくてもいいので）が欲しい。曜日や時間に細かい制限がなく、常設でコストも安い場所。ハイハイ期は公園も行けず、家にこもりがち。こども館程広くなくていいので、近場にフラリと行けるといいな。
- 出産にともない、浜松へ引っ越してきました。（夫の実家）浜松は、子育て環境がとても充実していて安心して育児にはげむ事ができました。赤ちゃんの頃、お友達になった子供たちとは今も仲良しです。核家族のママさん方も周りに多くいらっしゃるの、こういった集いの場がある事はとても良い事だと思いました。これからも子育て家庭に優しい街づくりを頑張って下さい。ありがとうございました。
- 今年、自治会役員になったのですが、主人の仕事が忙しく、夜の会合や懇親会等も全て子供（5歳の男の子）を連れての参加となっています。町の役に立ちたいと思う一方で、子供をふりまわしてしまっているなど毎回思います。せめて、その会合等の時に子供を見ていただける安全な、安心な場所があればと思います。（主人も私も実家が遠いので、預けることも難しいです。）
- 子ども食堂を行政がやるとしたら堅苦しくなると思うので、やりたい人・やっている人を支援してほしい。お金だけでなく、人手も。学習支援も学校でできるようにするなど柔軟性がほしい。父子家庭の食事環境にも関心を持ってほしい。（朝ごはん食べないとか、夜は弁当が多くなるとか。）
- 子育てが終わった世代から、子供たちが疎ましく思われてしまう時代。毎日子育てに四苦八苦しているお母さんお父さんが公共の場で肩身せまい思いをしていると考えます。血のつながりだけでなく、地域社会全体で子供を育てようという風潮がもっと高まるといいと思います。もちろん行政など公的な支援も必要ですが、同時に社会全体への啓発も必要と思います。

##### ②親子の健康について（医療費等） 69 件

- 子どもの医療費について、他の市町のように中学まで（または高校まで）無償にして欲しい。
- 前に住んでいた市では幼児出生から1ヶ月、2ヶ月、6、7ヶ月、1才、2才と検診があり、個別にお知らせも来ていたが浜松市はそこまでは充実していないと感じる。
- おたふく等の任意の予防接種も定期接種のように補助金がでると嬉しい。

##### ③教育・保育環境の整備について 138 件

- 幼稚園・保育園を増やしてほしいです。待機児童が多すぎます。
- 浜松市内は保育園、子ども園が増えた事は大変ありがたいですが、園により保育士の能力差が出ている様に感じます。行政による園及び保育士への指導、監督、保護者の定期的なヒアリングなど希望します。
- 保育園や学童保育の施設を早急に作る事は大切です。しかし、子供と大人（先生）がよりよい環境で安心して過ごせるように先生方の労働賃金や社会保障等の充実をお願いしたいです。親よりも毎日長い時間接してくれているからこそ、先生達によりよい環境作りをして欲しいと思います。先生がいい環境であれば子ども達にも笑って過ごせるのではと思います。

##### ④職業生活と家庭生活との両立の推進について 112 件

- 出産時に退職してしまうと保育園の希望があってもまず入れない。就職活動をしていても預け先がなければ内定ももらえないし保育園の就園希望申し込みしても内定や就職先がなければ入園できない。結果、どちらも駄目という状況をどうにかして欲しい。働きたい人が働けないのに人手不足と言っている社会はどうなのでしょう。

- 各会社・職場が子育てのことをもっと理解し、父親の育休や時短、有給の取得などしやすい環境になれば家庭への負担が少し減り両親で子育てに関わることができ、母親への気持ち、身体的にも負担が軽くなるため結果的に子どもにとってよい環境になると思う。
- 仕事は平日だけではありません。サービス業で働いている女性は多いと思います。ほとんど職場復帰せずやむをえずやめる、または復帰しても退職していくのが本当に多いです。企業と連携して託児できるサービス（小学校低学年くらいまで）を充実させていただければうれしいです。
- どうしても子供は、3歳までは家庭でみるべき、母親が面倒をみるべきだという昔ながらの慣習が残っているので、小学校の家庭科の授業から子育ては夫婦2人でするものと教育するべきだと思います。そうすれば、辛い思いをしているお母さんが少しでも減るのではないかと考えます。今は、働いているお母さんが多い時代、色々な選択肢があっただと自由に子育てして楽しい時間を過ごせるようにサポートして欲しいと思いました。

#### ⑤子育てを支援する生活環境の整備について（公園・居場所・経済等） 139件

- 幼稚園の無料などありがたい事だと思いますが定期的に月額支払うものよりも、入園や入学に際し、必要なもの、制服、体操服、筆記具などを無償化の方が助かると思います。3年差の子供の場合だと幼稚園の入園と小学校の入学が重なるので余計に。
- 街中にもっと子ども達が遊べる所を作ってほしい。（駐車場ばかりで、子どもが遊ぼうと思っても遊べないし、歩かせられない。）
- 保育料が無償化になったとしても、習い事のお金がまだかかり、家庭の負担はなくなりません。もっとサポート、小学校から大学まで。海外の様に無償化にならないと将来の不安がなくなり、子供は増えません。少子化対策をお願いします。

#### ⑥子どもの安全・安心の確保について 16件

- 高齢者の運転免許証の返納率を上げる取り組み等をしてほしい。危ない運転の高齢者が多くいて、子どもが小学生になるのが心配。登校中・下校中にひかれられないかなど。
- 通学路など歩道がなく道がせまい所も多く整備をしてほしい。
- 防犯ブザーや子どもケータイを配付してくれると嬉しいです。

#### ⑦支援が必要な家庭、子どもへの対応について（障害・民生委員等） 49件

- 周囲にはネグレクトなどの虐待をうたがわれる子がいますが、各施設から通報がないのはなぜですか。一歩踏み込まないと助かりません。もっと園訪問などもしてみるべきです。
- 上2人が発達でひっかかっており、3人目となるこの子どもどうなるかという不安がやはりつきまといます。障害児への支援の充実をのぞみます。
- 園に入るために沢山の幼稚園、保育園、こども園など見学させてもらった。我が子が障がいをもっていることを伝えると断られてしまう園がほとんどであった。もっと受け入れをしてくれる園が増えることを願う。「共生」が当たり前になると笑顔の人が増えると思う。

#### ⑧その他 46件

- 「こども第一主義」が掲げられていながら、実感できていないのが現状です。
- 相談（教育・発達・支援など）の窓口が色々あるので自分の相談をどこにしているのか分かりにくい。1本化してくれたら便利だと思う。（課が違うので〜〜お願いしますなど手間）
- いつも頑張ってくれてありがとうございます。すべての市民が満足のいく行政は難しいと思いますが、少しずつ考えながら答えようとしてくださっている気持ちが伝わりました。せっかく発信してくださっている情報も、うまく親に伝わっていないかもしれません。私も後で知った事たくさんあります。うまく伝わるといいですね。応援しています。

### **Ⅲ 調査結果（小学生保護者）**



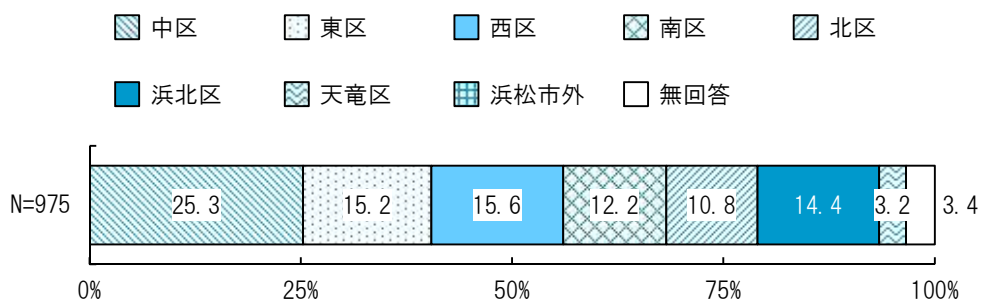


# 1 お住まいの地域について

## (1) 居住地区

問1 お住まいの区をお答えください。(○は1つ)

また、お住まいの地区名を○で囲んでください。地区名が分からない場合は、( )に町名を記入してください。



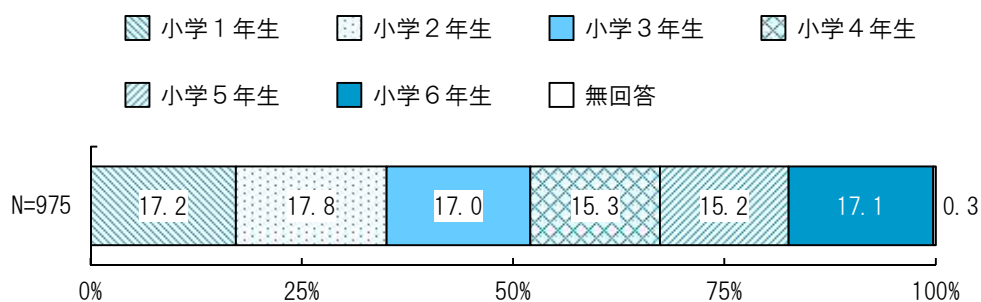
居住地区では、「中区」25.3%が最も多く、以下「西区」15.6%、「東区」15.2%、「浜北区」14.4%、「南区」12.2%などとなっています。

## 2 お子さんご家族の状況について

### (2) 本人の学年（平成30年4月1日時点）

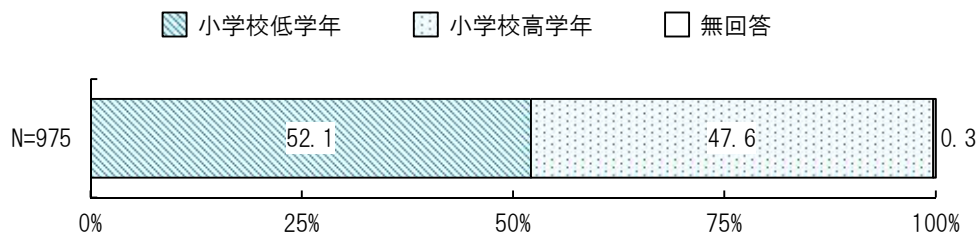
問2 宛名のお子さんの生年月をお答えください。

（□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字で右詰）



本人の学年（平成30年4月1日時点）では、「小学2年生」17.8%が最も多く、以下「小学1年生」17.2%、「小学6年生」17.1%、「小学3年生」17.0%、「小学4年生」15.3%などとなっています。

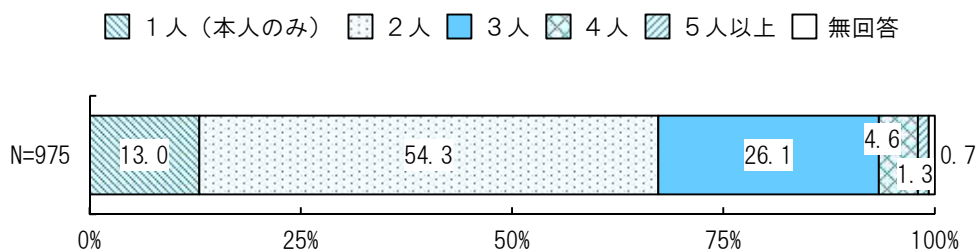
### 本人の学年まとめ



本人の学年（平成30年4月1日時点）では、「小学校低学年」が52.1%、「小学校高学年」が47.6%となっています。

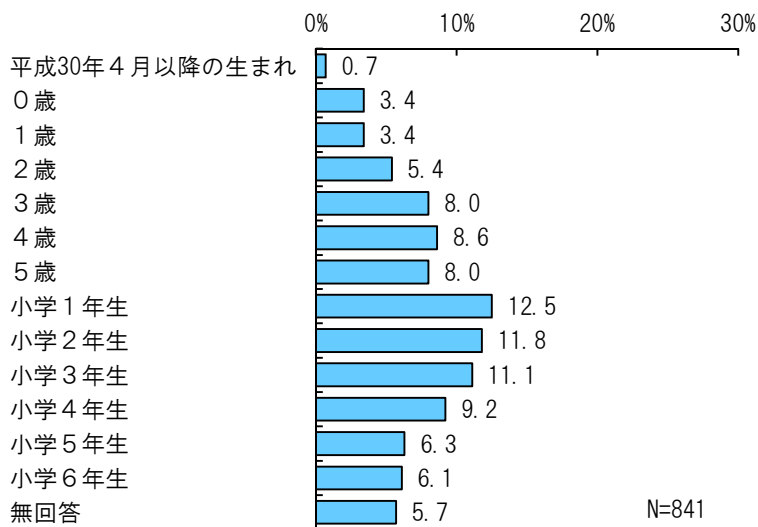
### (3) 子どもの人数

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。  
 宛名のお子さんを含めた人数を□内に数字でご記入ください。(数字は一枠に一字で右詰)  
 お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。



子どもの人数では、「2人」54.3%が最も多く、以下「3人」26.1%、「1人 (本人のみ)」13.0%などとなっています。

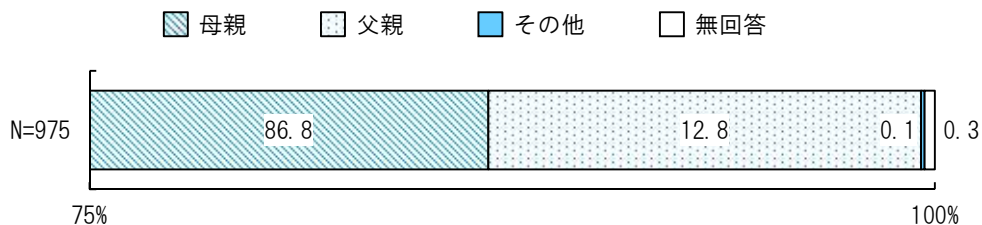
【末子の年齢 (平成30年4月1日時点) ※子供2人以上】



末子の年齢 (平成30年4月1日時点) ※子供2人以上では、「小学1年生」12.5%が最も多く、以下「小学2年生」11.8%、「小学3年生」11.1%などとなっています。

#### (4) 回答者

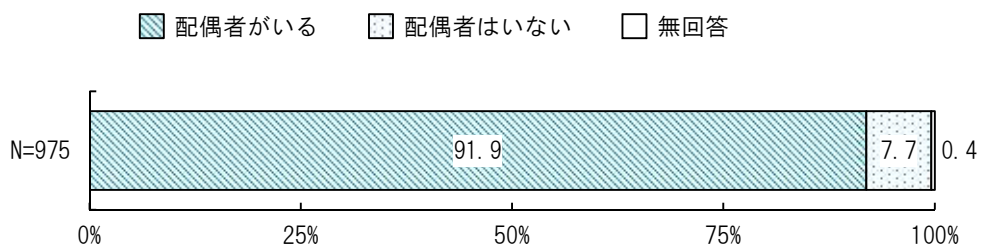
問4 この調査票にご回答いただいている方を宛名のお子さんからみた関係でお答えください。(○は1つ)



回答者では、「母親」が86.8%、「父親」が12.8%となっています。

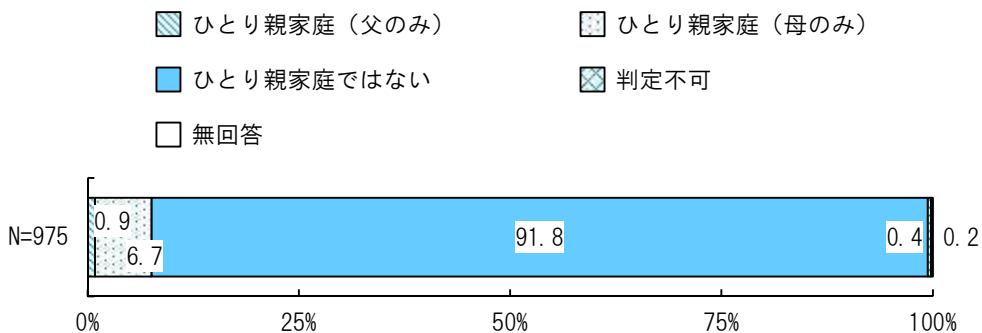
#### (5) 回答者の配偶者の有無

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係をお答えください。(○は1つ)



回答者の配偶者の有無では、「配偶者がいる」91.9%、「配偶者はいない」7.7%となっています。

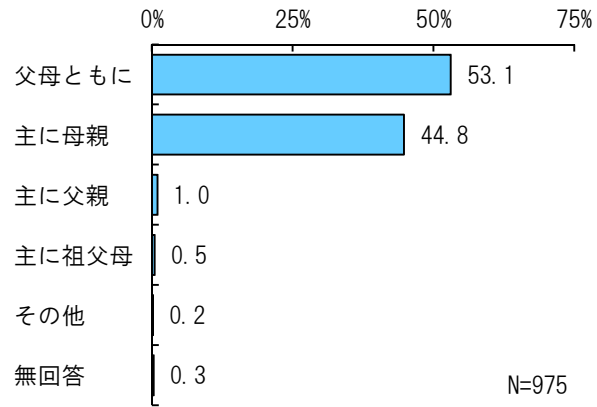
#### ひとり親家庭状況



ひとり親家庭状況では、「ひとり親家庭ではない」91.8%が最も多く、以下「ひとり親家庭 (母のみ)」6.7%などとなっています。

(6) 主な子育て（教育）者

問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。（○は1つ）  
※宛名のお子さんからみた関係でお答えください。

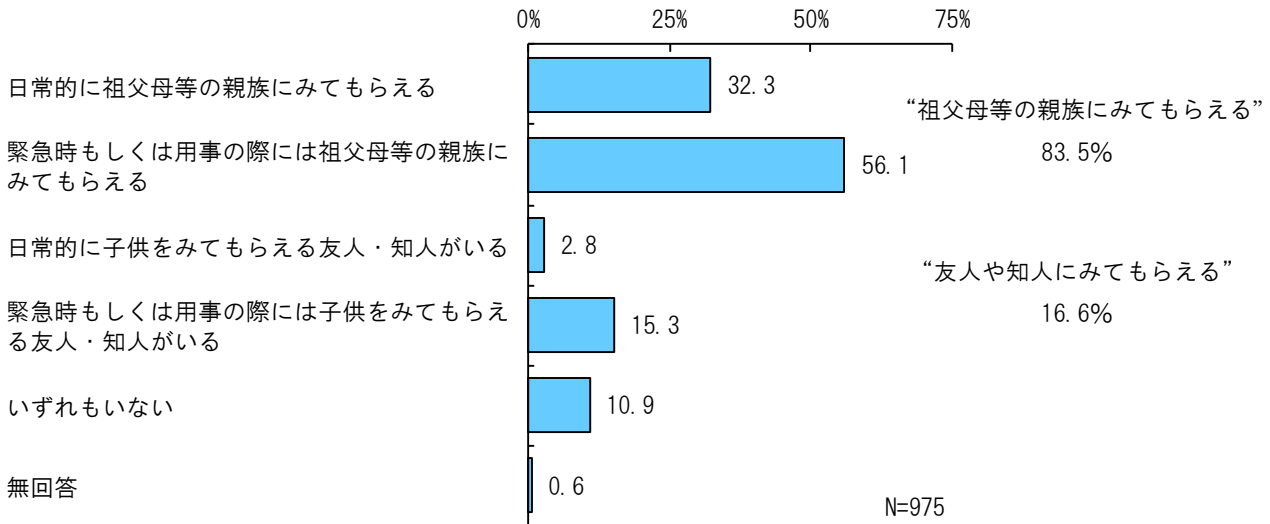


主な子育て（教育）者では、「父母ともに」53.1%が最も多く、以下「主に母親」44.8%などとなっています。

### 3 子供の育ちをめぐる環境について

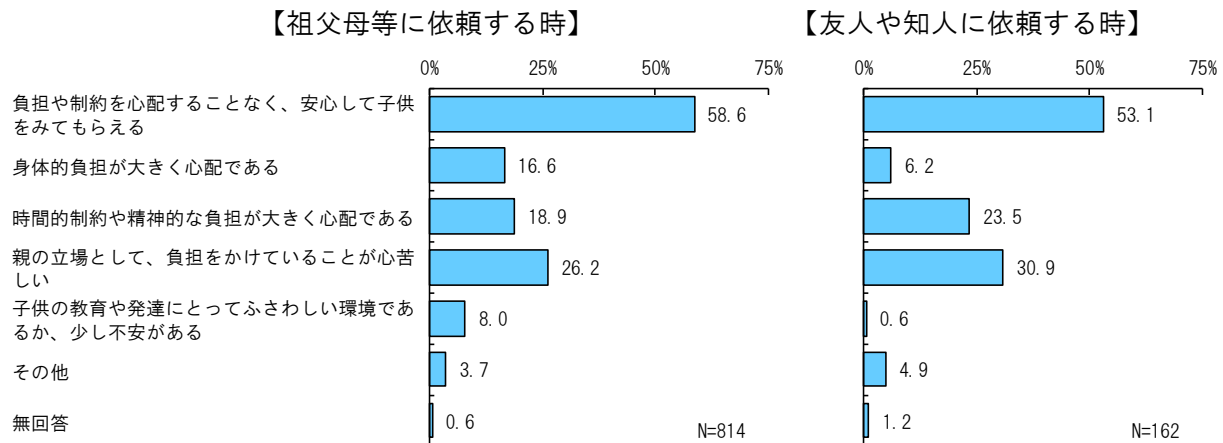
#### (7) 日頃子育てを頼める親族や知人の有無

問7 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(〇はいくつでも)



日頃子育てを頼める親族や知人の有無では、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」56.1%が最も多く、以下「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」32.3%、「緊急時もしくは用事の際には子供をみてもらえる友人・知人がいる」15.3%などとなっています。一方、「いずれもない」は10.9%となっています。

#### ◆ 祖父母等の親族や、友人や知人に子育てを依頼する時の負担感 問7-1、7-2



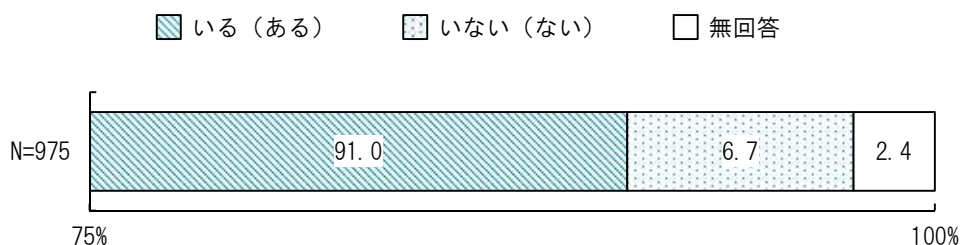
※選択肢が長い場合、一部省略している

祖父母等に子育てを依頼する時の負担感では、「負担や制約を心配することなく、安心して子供をみてもらえる」58.6%が最も多く、以下「親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」26.2%、「時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」18.9%、「身体的負担が大きく心配である」16.6%などとなっています。

友人や知人に子育てを依頼する時の負担感では、「負担や制約を心配することなく、安心して子供をみてもらえる」53.1%が最も多く、以下「親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」30.9%、「時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」23.5%などとなっています。

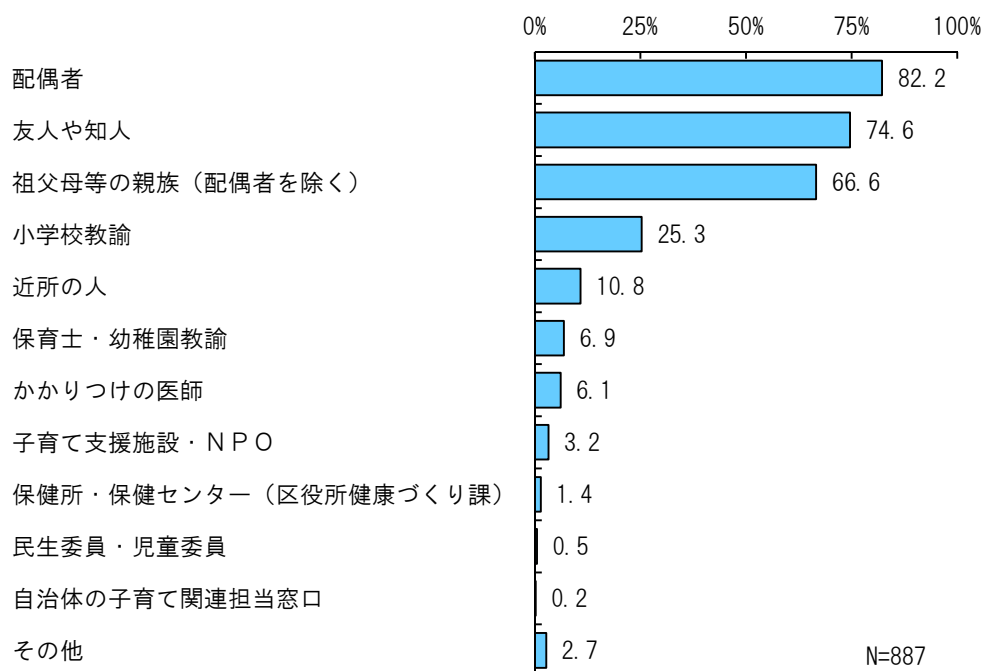
## (8) 子育て（教育）の気軽な相談先の有無

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。（○は1つ）



子育て（教育）の気軽な相談先の有無では、「いる（ある）」91.0%が最も多くなっています。

### ◆気軽に相談できる先が「いる（ある）」と答えた方の、相談先 問8-1



※選択肢が長いため、一部省略している

子育て（教育）の相談先では、「配偶者」82.2%が最も多く、以下「友人や知人」74.6%、「祖父母等の親族（配偶者を除く）」66.6%、「小学校教諭」25.3%、「近所の人」10.8%などとなっています。

## (9) 【自由意見】 周囲からのサポートで希望すること

問9 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

### 主な意見

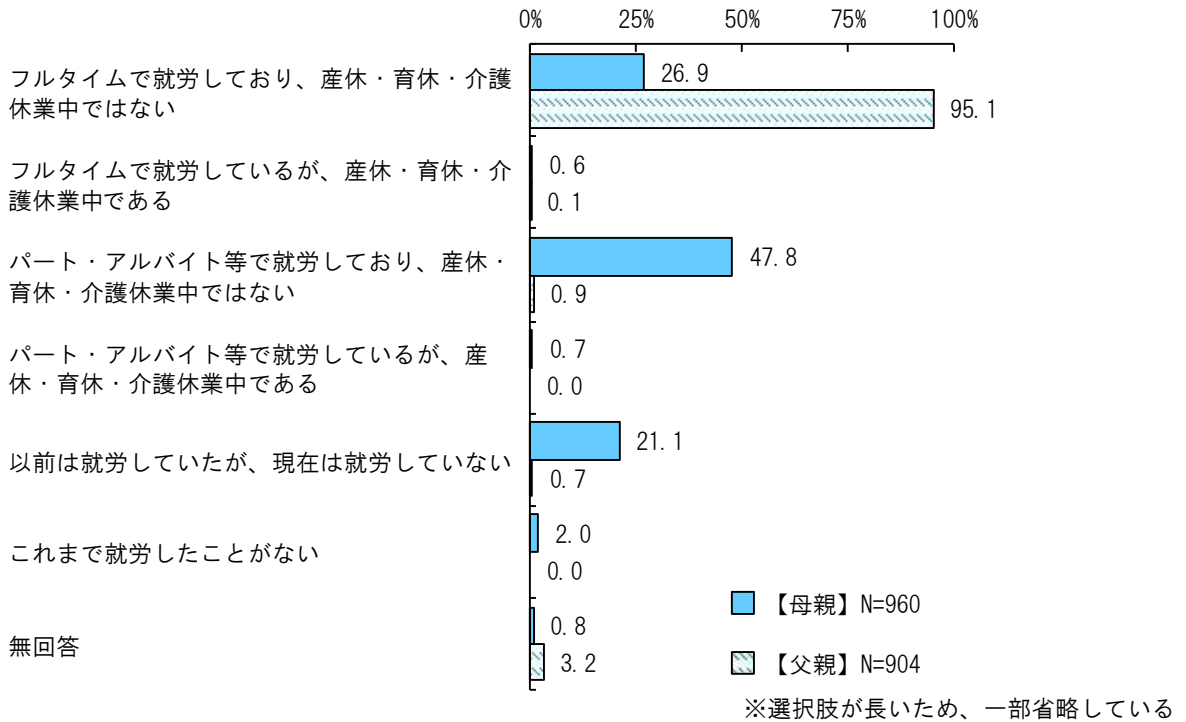
- 少子化の時代なので、PTA活動（旗振り、奉仕活動など）は子育て世代だけでなく、地域の住民が協力してやっていけばいいと思います。
- 地域の人達に子供に声掛けしてもらい、ダメな事をしていたら叱ってほしい。
- 子供にもあいさつをするように言っているが、近所の人などには特に声を掛けてもらえるとうれしい。コミュニケーションとして。
- 子供の急病などで急に仕事を休みたい時に、会社があたたかいサポートをしてくれて、心苦しくなく休みがもらえたらよいと思う。
- 児童手当などの期間をのばしてほしい。受給者証の期間をのばしてほしい。
- 学費、医療費のサポート。
- 毎日の勉強のサポートが欲しい。帰宅時間が遅く、食事、お風呂、睡眠で終わってしまいます。家族が見ると甘えもでてきて今日はいいいなどになってしまい、勉強がおろそかになってしまう為。
- 情報がないとこちらも知らずに動けないので、地域の回覧板等情報を提供する機会をこれからも多くつづけてほしい。
- 学校から下校した後、友達と遊べる場所（公民館、学校の体育館などの室内）がほしいのと、危険がないように見守ってしてくれる方がほしい。（帰宅後のサポート）
- 放課後や週末に子どもが安心して遊べる場所（屋外や屋内）があるとよい。（必ず大人の見守りがある場所であること）
- 土日、私が仕事の時、留守番をすることが多いため土日の居場所がほしいです。
- 自立していく子供にとって安全な街づくりをしてほしいです。（1人で歩いても危険な所が少ない。例えば交差点や公園など）
- グレーゾーンのお子さんへの行政、学校のサポートがもう少し身近になったり、今より多くの場所で療養を受ける事が出来るようになればいいと思います。働いている親へのサポートも（グレーゾーンのお子さん）柔軟に対応して頂きたい。
- 緊急時に子供を安心して見てもらえる施設ができるといい。
- 子育ての仕方について批判ばかりするのではなく、「大丈夫だよ。」「それでいいんだよ。」と認められたり、「がんばっているね。」「すごいね。」などとほめられたりするような雰囲気づくり。
- 子育てを「よくやっているね」という温かい言葉がけ。（がありそうでないので欲しい）
- どんなサポートが有るのか、知る機会や広報が有れば良いと思う。
- 定期的なアンケートがあつたらいいと思う。



## 4 お子さんの保護者の就労状況について

### (10) 保護者の就労状況

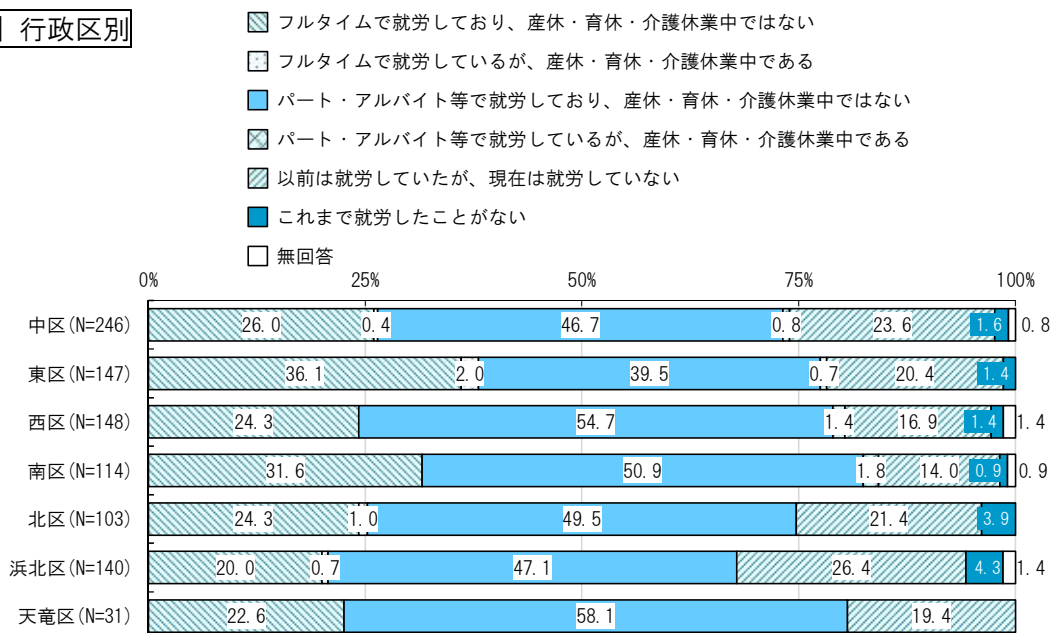
問10 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者（専従者）含む）をうかがいます。



母親：就労状況では、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」47.8%が最も多く、以下「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」26.9%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」21.1%などとなっています。

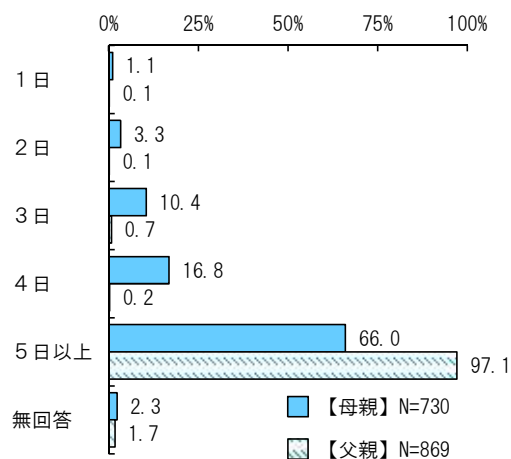
父親：就労状況では、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」95.1%が最も多くなっています。

#### 【母親】行政区別

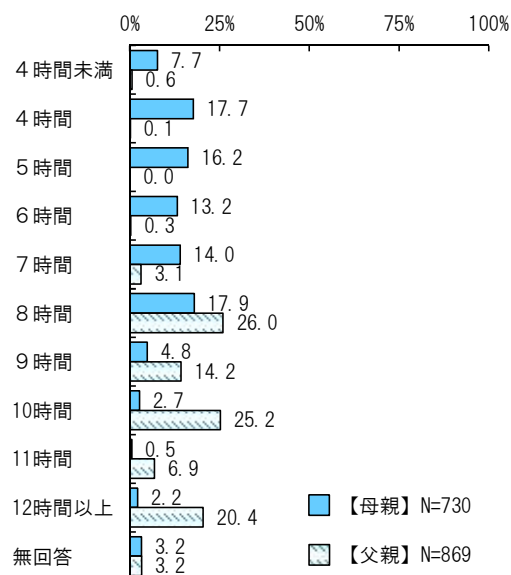


◆就労している（フルタイム、パート・アルバイト等）保護者の、就労状況  
問10(1)-1～(1)-2、(2)-1～(2)-2

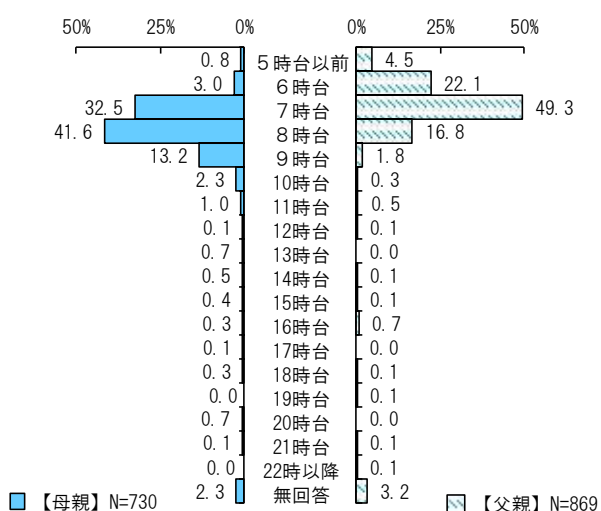
【1週当たりの就労日数】



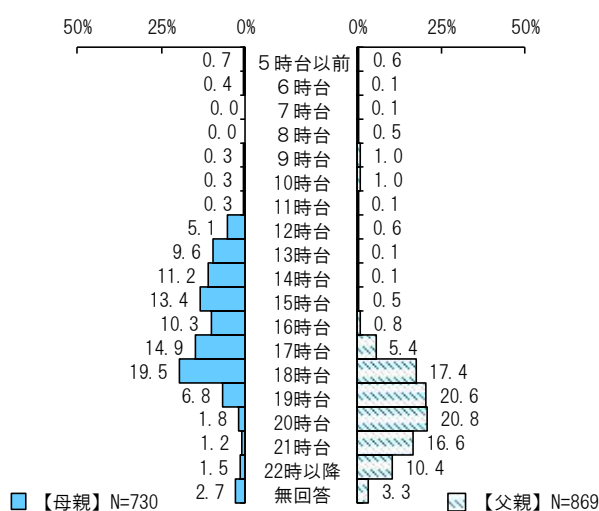
【1日当たりの就労時間】



【家を出る時刻】



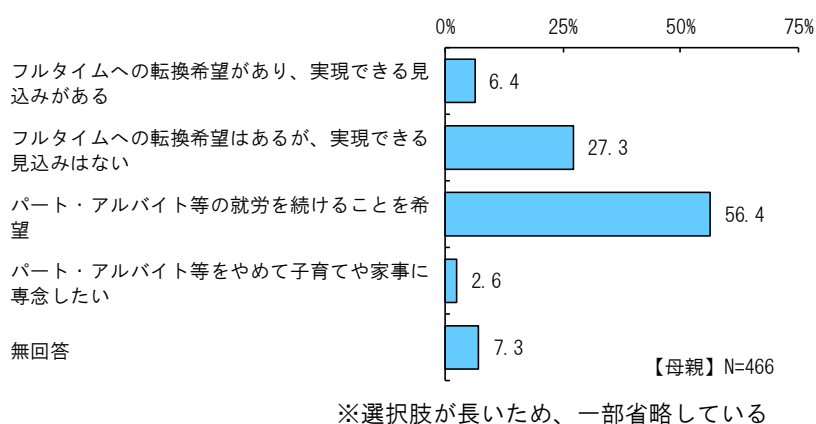
【帰宅時刻】



母親：就労日数では、「5日以上」66.0%が最も多く、以下「4日」16.8%、「3日」10.4%などとなっています。就労時間では、「8時間」17.9%が最も多く、以下「4時間」17.7%、「5時間」16.2%、「7時間」14.0%、「6時間」13.2%などとなっています。家を出る時刻では、「8時台」41.6%が最も多く、以下「7時台」32.5%、「9時台」13.2%などとなっています。帰宅時刻では、「18時台」19.5%が最も多く、以下「17時台」14.9%、「15時台」13.4%、「14時台」11.2%、「16時台」10.3%などとなっています。

父親：就労日数では、「5日以上」97.1%が最も多くなっています。就労時間では、「8時間」26.0%が最も多く、以下「10時間」25.2%、「12時間以上」20.4%、「9時間」14.2%などとなっています。家を出る時刻では、「7時台」49.3%が最も多く、以下「6時台」22.1%、「8時台」16.8%などとなっています。帰宅時刻では、「20時台」20.8%が最も多く、以下「19時台」20.6%、「18時台」17.4%、「21時台」16.6%、「22時以降」10.4%などとなっています。

◆パート・アルバイト等で就労している保護者の、フルタイムへの転換希望 問11(1)(2)

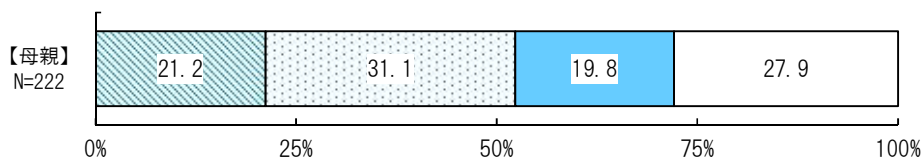


母親：フルタイムへの転換希望では、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」56.4%が最も多く、以下「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」27.3%などとなっています。

父親：回答者が少ないため割愛しています。

◆現在就労していない保護者の、就労希望 問12(1)～(1)-1、(2)～(2)-1

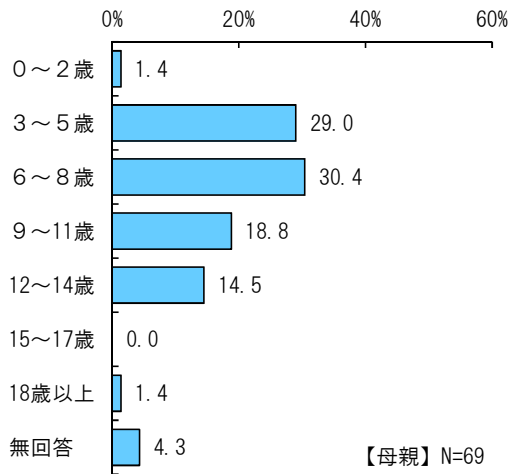
- ▨ 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
- ▤ 1年より先に就労したい
- すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 無回答



母親：就労希望では、「1年より先に就労したい」31.1%が最も多く、以下「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」21.2%、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」19.8%となっています。

父親：回答者が少ないため割愛しています。

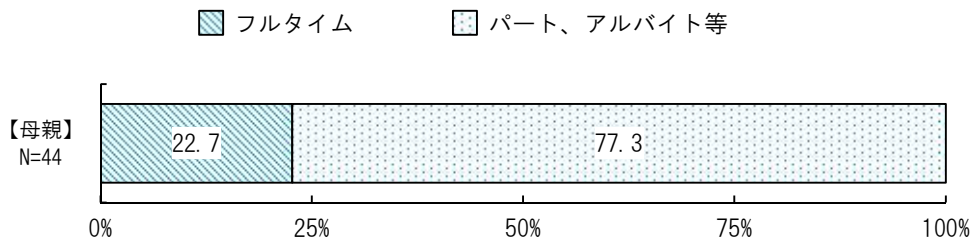
【1年より先に就労したい方の就労希望時の末子の年齢】



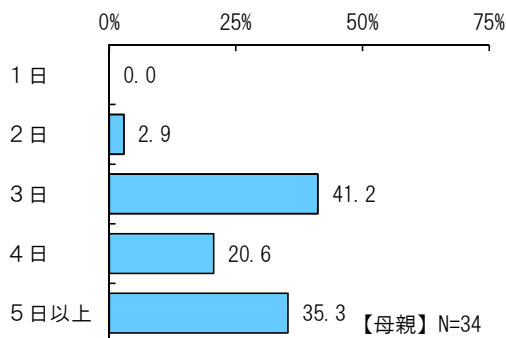
母親：1年より先に就労したい方の就労希望時の末子の年齢では、「6～8歳」30.4%が最も多く、以下「3～5歳」29.0%、「9～11歳」18.8%、「12～14歳」14.5%となっています。

父親：回答者が少ないため割愛しています。

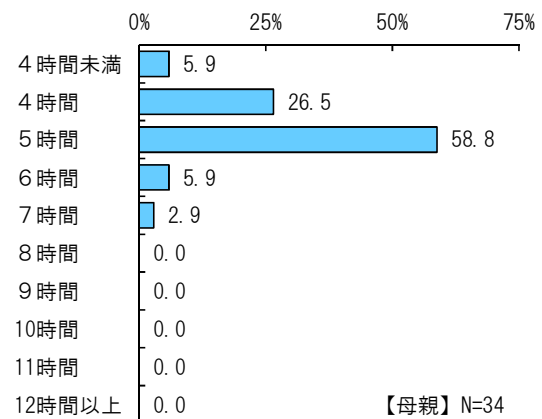
【希望する就労形態】



【希望する就労日数（日/週）】



【希望する就労時間（時間/日）】



母親：希望する就労形態では、「パート、アルバイト等」が77.3%、「フルタイム」が22.7%となっています。

希望する就労日数では、「3日」41.2%が最も多く、以下「5日以上」35.3%、「4日」20.6%、「2日」2.9%となっています。

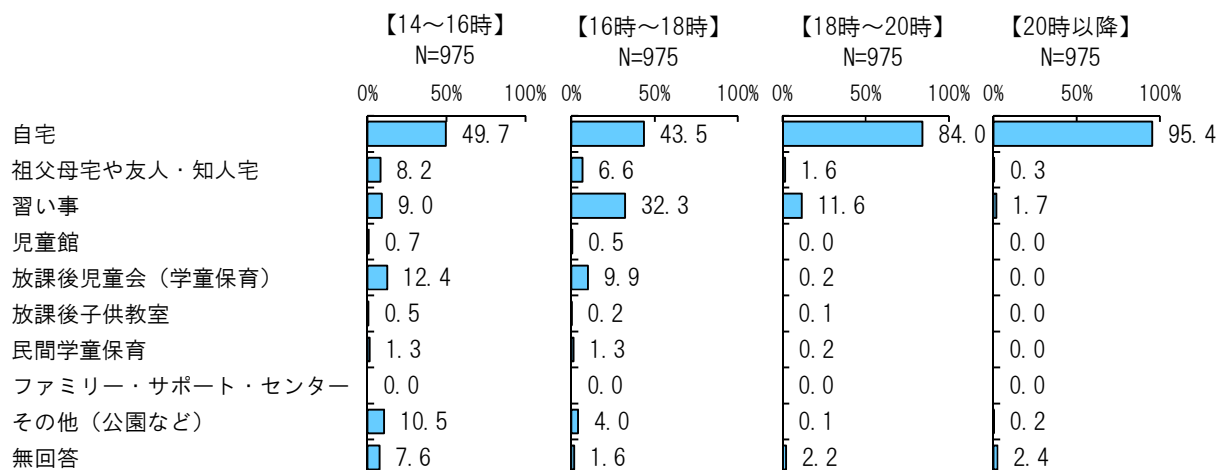
希望する就労時間では、「5時間」58.8%が最も多く、以下「4時間」26.5%、「4時間未満」と「6時間」が5.9%、「7時間」2.9%となっています。

父親：回答者が少ないため割愛しています。

## 5 お子さんの放課後の過ごし方について

### (11) 平日の放課後の過ごし方

問13 平日の放課後に宛名のお子さんほどどのように過ごしていますか。時間帯ごとに1番多いものの番号を記入してください。



※選択肢が長いため、一部省略している

平日の放課後の過ごし方（14時～16時）では、「自宅」49.7%が最も多く、以下「放課後児童会（学童保育）」12.4%、「その他（公園など）」10.5%などとなっています。

平日の放課後の過ごし方（16時～18時）では、「自宅」43.5%が最も多く、以下「習い事」32.3%などとなっています。

平日の放課後の過ごし方（18時～20時）では、「自宅」84.0%が最も多く、以下「習い事」11.6%などとなっています。

平日の放課後の過ごし方（20時以降）では、「自宅」95.4%が最も多くなっています。

【14～16時】子どもの年齢別

単位：％

	調査数（人）	問13 平日の放課後の過ごし方（14時～16時）									
		自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	児童館	放課後児童会（学童保育）	放課後子供教室	民間学童保育	ファミリー・サポート・センター	その他（公園など）	無回答
小学1年生	168	42.3	7.7	11.3	1.8	26.2	1.8	1.2	-	7.1	0.6
小学2年生	174	44.3	7.5	9.8	1.7	25.3	-	2.9	-	8.0	0.6
小学3年生	166	56.6	9.0	7.8	-	12.7	-	1.2	-	9.0	3.6
小学4年生	149	47.7	5.4	10.1	0.7	6.0	0.7	2.0	-	12.8	14.8
小学5年生	148	48.0	10.8	7.4	-	2.0	-	-	-	14.9	16.9
小学6年生	167	58.7	9.0	7.8	-	-	0.6	0.6	-	12.0	11.4

【16～18時】子どもの年齢別

単位：％

	調査数（人）	問13 平日の放課後の過ごし方（16時～18時）									
		自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	児童館	放課後児童会（学童保育）	放課後子供教室	民間学童保育	ファミリー・サポート・センター	その他（公園など）	無回答
小学1年生	168	36.3	8.3	26.8	1.8	20.2	0.6	1.2	-	4.2	0.6
小学2年生	174	37.4	5.2	29.9	0.6	21.3	-	2.9	-	2.3	0.6
小学3年生	166	40.4	7.8	32.5	-	10.8	0.6	1.2	-	6.0	0.6
小学4年生	149	42.3	6.0	38.3	0.7	3.4	-	2.0	-	4.7	2.7
小学5年生	148	43.9	6.1	39.2	-	2.0	-	-	-	6.1	2.7
小学6年生	167	61.1	6.0	28.1	-	-	-	0.6	-	1.2	3.0

【18～20時】子どもの年齢別

単位：％

	調査数（人）	問13 平日の放課後の過ごし方（18時～20時）									
		自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	児童館	放課後児童会（学童保育）	放課後子供教室	民間学童保育	ファミリー・サポート・センター	その他（公園など）	無回答
小学1年生	168	94.6	2.4	1.8	-	0.6	-	-	-	-	0.6
小学2年生	174	91.4	2.3	5.2	-	0.6	-	-	-	-	0.6
小学3年生	166	89.8	1.8	5.4	-	-	0.6	-	-	-	2.4
小学4年生	149	77.2	1.3	14.8	-	-	-	1.3	-	0.7	4.7
小学5年生	148	77.0	-	20.3	-	-	-	-	-	-	2.7
小学6年生	167	71.9	1.8	24.0	-	-	-	-	-	-	2.4

【20時以降】子どもの年齢別

単位：％

	調査数（人）	問13 平日の放課後の過ごし方（20時以降）									
		自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	児童館	放課後児童会（学童保育）	放課後子供教室	民間学童保育	ファミリー・サポート・センター	その他（公園など）	無回答
小学1年生	168	99.4	-	-	-	-	-	-	-	-	0.6
小学2年生	174	97.7	0.6	1.1	-	-	-	-	-	-	0.6
小学3年生	166	97.0	0.6	-	-	-	-	-	-	-	2.4
小学4年生	149	91.3	-	2.7	-	-	-	-	-	0.7	5.4
小学5年生	148	94.6	-	2.7	-	-	-	-	-	-	2.7
小学6年生	167	91.6	0.6	4.2	-	-	-	-	-	0.6	3.0

【14～16時】行政区別

単位：％

	調査数（人）	問13 平日の放課後の過ごし方（14時～16時）									
		自宅	祖父 母宅 や友人・ 知 人宅	習い 事（ピアノ 教室、 サッカー クラブ、 学習塾 など）	児童 館	放 課 後 児 童 会 （学 童 保 育）	放 課 後 子 供 教 室	民 間 学 童 保 育	フ ァ ミ リ ー ・ サ ポ ー ト ・ セ ン タ ー	そ の 他 （公 園 な ど）	無 回 答
中区	247	45.3	7.7	9.3	1.2	12.1	-	2.0	-	13.8	8.5
東区	148	51.4	7.4	5.4	0.7	15.5	-	1.4	-	9.5	8.8
西区	152	57.2	6.6	9.2	0.7	13.2	-	0.7	-	7.2	5.3
南区	119	43.7	11.8	8.4	-	14.3	-	0.8	-	16.0	5.0
北区	105	50.5	10.5	5.7	1.0	13.3	-	1.9	-	8.6	8.6
浜北区	140	52.9	6.4	14.3	-	9.3	-	1.4	-	6.4	9.3
天竜区	31	45.2	6.5	9.7	-	9.7	9.7	-	-	6.5	12.9

【16～18時】行政区別

単位：％

	調査数（人）	問13 平日の放課後の過ごし方（16時～18時）									
		自宅	祖父 母宅 や友人・ 知 人宅	習い 事（ピアノ 教室、 サッカー クラブ、 学習塾 など）	児童 館	放 課 後 児 童 会 （学 童 保 育）	放 課 後 子 供 教 室	民 間 学 童 保 育	フ ァ ミ リ ー ・ サ ポ ー ト ・ セ ン タ ー	そ の 他 （公 園 な ど）	無 回 答
中区	247	41.3	5.7	36.0	0.8	8.5	-	2.0	-	4.9	0.8
東区	148	39.9	9.5	29.7	0.7	14.2	-	1.4	-	3.4	1.4
西区	152	38.8	5.3	36.8	0.7	10.5	-	0.7	-	4.6	2.6
南区	119	47.9	5.0	33.6	-	8.4	0.8	0.8	-	2.5	0.8
北区	105	52.4	3.8	21.9	-	13.3	-	1.9	-	3.8	2.9
浜北区	140	41.4	8.6	34.3	-	7.9	-	1.4	-	4.3	2.1
天竜区	31	71.0	6.5	12.9	-	9.7	-	-	-	-	-

【18～20時】行政区別

単位：％

	調査数（人）	問13 平日の放課後の過ごし方（18時～20時）									
		自宅	祖父 母宅 や友人・ 知 人宅	習い 事（ピアノ 教室、 サッカー クラブ、 学習塾 など）	児童 館	放 課 後 児 童 会 （学 童 保 育）	放 課 後 子 供 教 室	民 間 学 童 保 育	フ ァ ミ リ ー ・ サ ポ ー ト ・ セ ン タ ー	そ の 他 （公 園 な ど）	無 回 答
中区	247	86.6	1.6	10.5	-	-	-	-	-	-	1.2
東区	148	85.1	0.7	11.5	-	0.7	-	0.7	-	-	1.4
西区	152	79.6	1.3	16.4	-	-	-	-	-	-	2.6
南区	119	81.5	4.2	10.9	-	-	0.8	-	-	0.8	1.7
北区	105	83.8	1.9	8.6	-	-	-	1.0	-	-	4.8
浜北区	140	83.6	0.7	12.9	-	-	-	-	-	-	2.9
天竜区	31	93.5	-	3.2	-	3.2	-	-	-	-	-

【20時以降】行政区別

単位：％

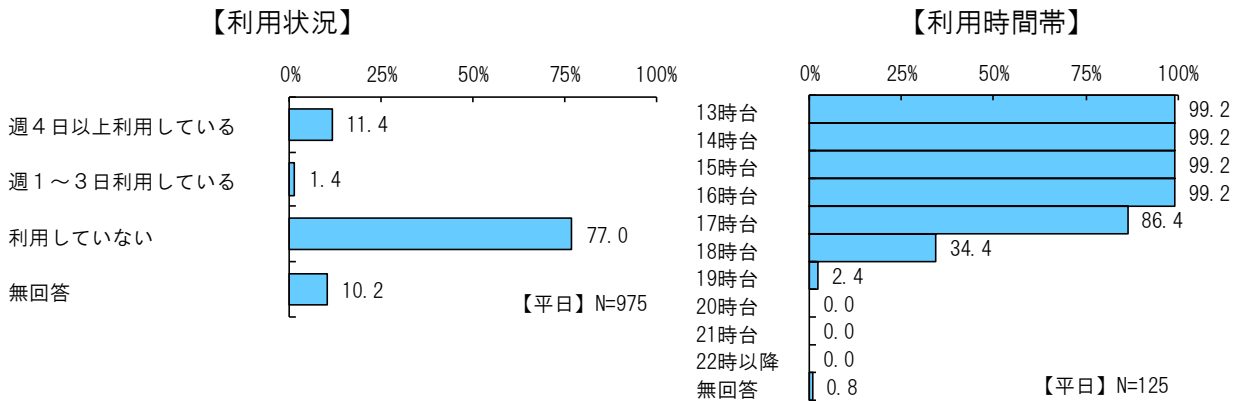
	調査数（人）	問13 平日の放課後の過ごし方（20時以降）									
		自宅	祖父 母宅 や友人・ 知 人宅	習い 事（ピアノ 教室、 サッカー クラブ、 学習塾 など）	児童 館	放 課 後 児 童 会 （学 童 保 育）	放 課 後 子 供 教 室	民 間 学 童 保 育	フ ァ ミ リ ー ・ サ ポ ー ト ・ セ ン タ ー	そ の 他 （公 園 な ど）	無 回 答
中区	247	97.6	-	1.2	-	-	-	-	-	-	1.2
東区	148	96.6	-	0.7	-	-	-	-	-	0.7	2.0
西区	152	92.1	1.3	3.9	-	-	-	-	-	-	2.6
南区	119	96.6	-	0.8	-	-	-	-	-	0.8	1.7
北区	105	93.3	-	1.9	-	-	-	-	-	-	4.8
浜北区	140	93.6	-	2.9	-	-	-	-	-	-	3.6
天竜区	31	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-

## 6 放課後児童会の現在の利用状況について

### (12) 放課後児童会（学童保育）の利用状況

問14 宛名のお子さんについて、放課後児童会をどの程度利用していますか。（(1)～(3)について、それぞれ○は1つ）

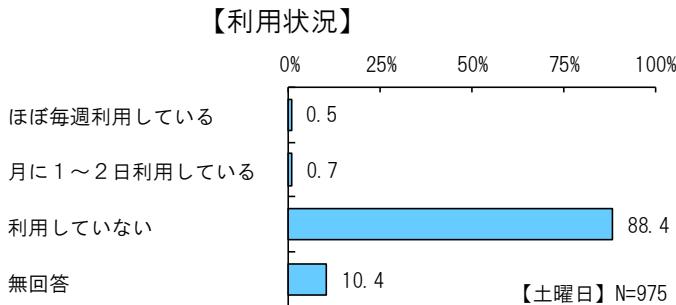
#### ①平日



※平日は、放課後を13時からで算出

平日の利用状況では、「利用していない」77.0%が最も多く、以下「週4日以上利用している」11.4%などとなっています。利用時間帯では、「13時台」から「16時台」が99.2%、「17時台」86.4%、「18時台」が34.4%などとなっています。

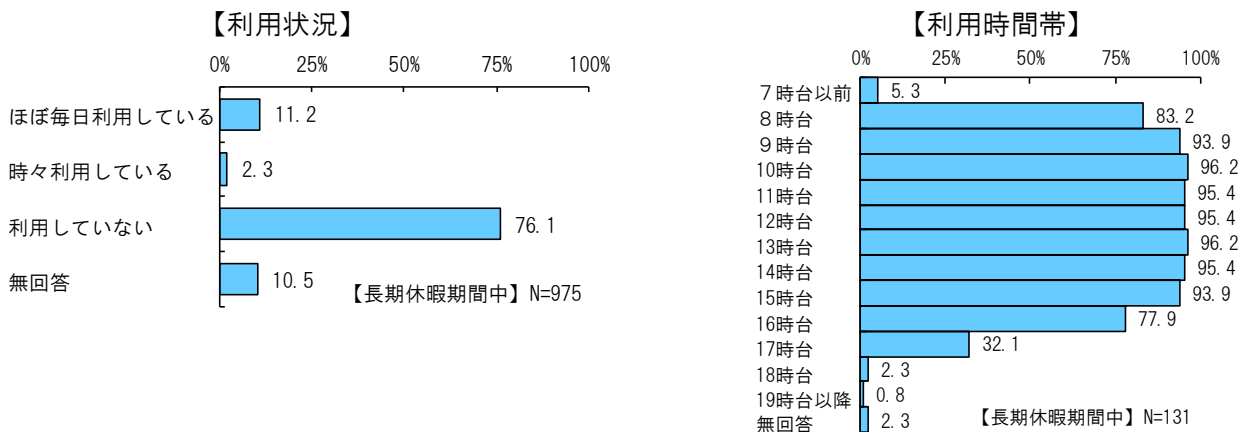
#### ②土曜日



土曜日の利用状況では、「利用していない」88.4%が最も多くなっています。

利用時間帯は、回答数が少ないため割愛しています。

#### ③夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中

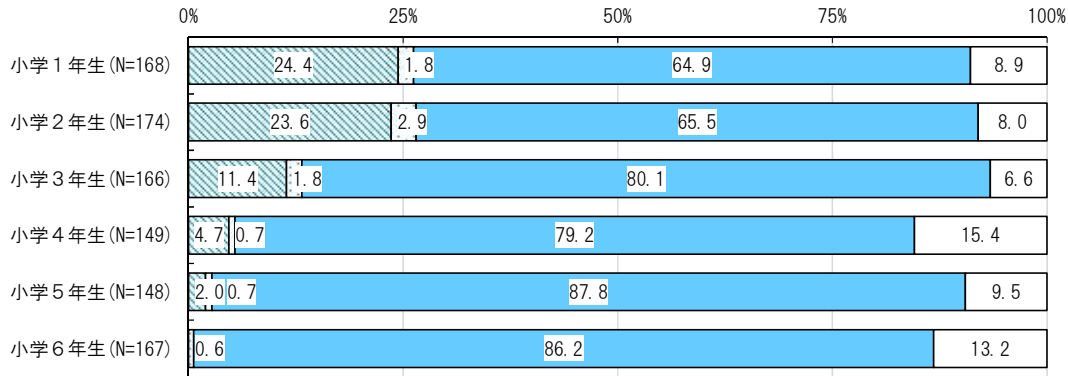


長期休暇期間中の利用状況では、「利用していない」76.1%が最も多く、以下「ほぼ毎日利用している」11.2%などとなっています。利用時間帯では、「9時台」から「15時台」が9割となっています。



【①平日の利用状況・利用時間帯】子どもの年齢別

■ 週4日以上利用している □ 週1～3日利用している ■ 利用していない □ 無回答

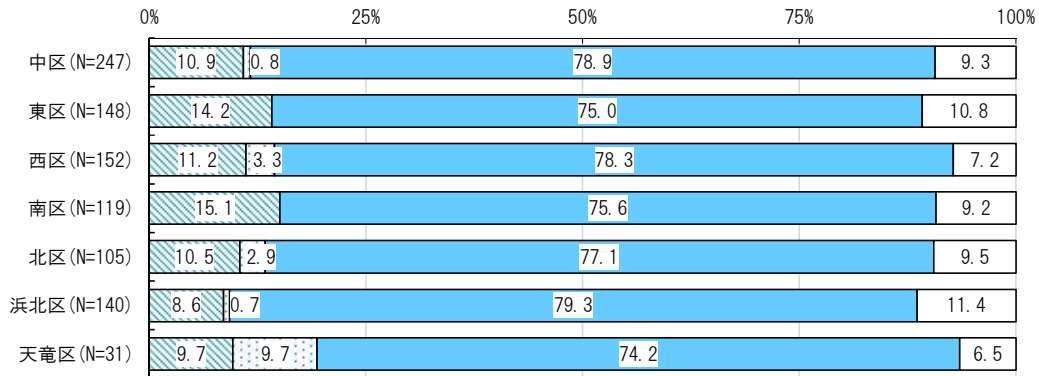


単位：%

	調査数 (人)	問14 放課後児童会 (学童保育) の利用時間帯【平日】 ※平日は、放課後を13時からで算出										
		1 3 時台	1 4 時台	1 5 時台	1 6 時台	1 7 時台	1 8 時台	1 9 時台	2 0 時台	2 1 時台	2 2 時以降	無 回 答
小学1年生	44	100.0	100.0	100.0	100.0	84.1	31.8	2.3	-	-	-	-
小学2年生	46	100.0	100.0	100.0	100.0	84.8	39.1	2.2	-	-	-	-
小学3年生	22	95.5	95.5	95.5	95.5	86.4	31.8	-	-	-	-	4.5
小学4年生	8	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	37.5	-	-	-	-	-
小学5年生	4	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	25.0	25.0	-	-	-	-
小学6年生	1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-

【①平日の利用状況・利用時間帯】行政区別

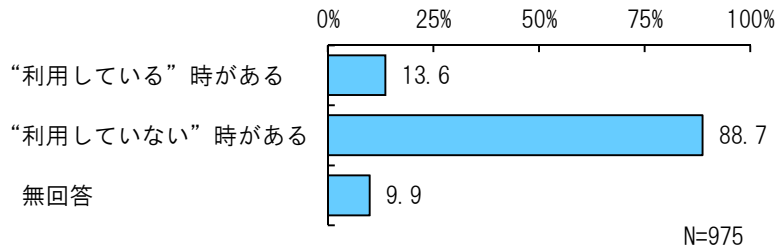
■ 週4日以上利用している □ 週1～3日利用している ■ 利用していない □ 無回答



単位：%

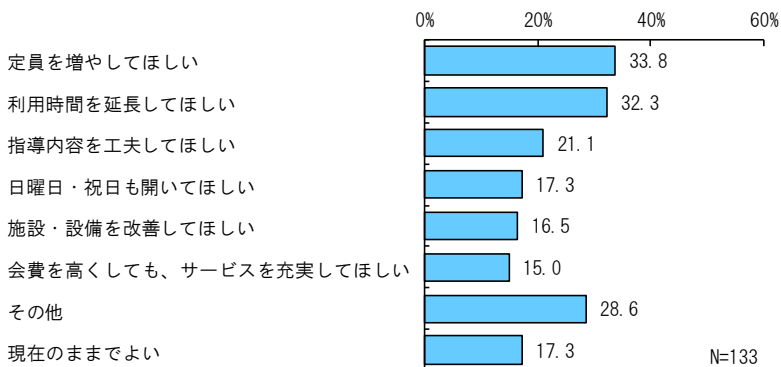
	調査数 (人)	問14 放課後児童会 (学童保育) の利用時間帯【平日】 ※平日は、放課後を13時からで算出										
		1 3 時台	1 4 時台	1 5 時台	1 6 時台	1 7 時台	1 8 時台	1 9 時台	2 0 時台	2 1 時台	2 2 時以降	無 回 答
中区	29	100.0	100.0	100.0	100.0	82.8	27.6	3.4	-	-	-	-
東区	21	100.0	100.0	100.0	100.0	85.7	38.1	4.8	-	-	-	-
西区	22	100.0	100.0	100.0	100.0	81.8	31.8	-	-	-	-	-
南区	18	100.0	100.0	100.0	100.0	83.3	16.7	-	-	-	-	-
北区	14	92.9	92.9	92.9	92.9	92.9	21.4	-	-	-	-	7.1
浜北区	13	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	76.9	7.7	-	-	-	-
天竜区	6	100.0	100.0	100.0	100.0	83.3	50.0	-	-	-	-	-

### 放課後児童会（学童保育）の利用状況まとめ



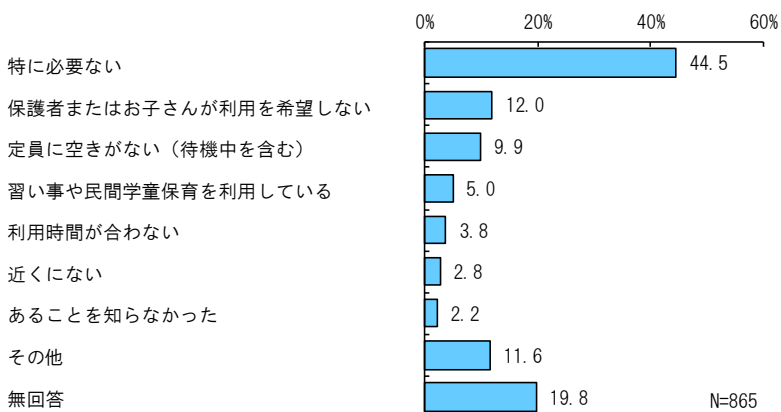
放課後児童会(学童保育)の利用状況まとめでは、「利用していない」時があるが88.7%、「利用している」時があるが13.6%となっています。

### ◆放課後児童会を“利用している”と回答した方の、現在通っている放課後児童会への要望 問14-1



現在通っている放課後児童会への要望では、「定員を増やしてほしい」33.8%が最も多く、以下「利用時間を延長してほしい」32.3%、「指導内容を工夫してほしい」21.1%、「日曜日・祝日も開いてほしい」17.3%などとなっています。

### ◆放課後児童会を“利用していない”と回答した方の、利用していない理由 問14-2



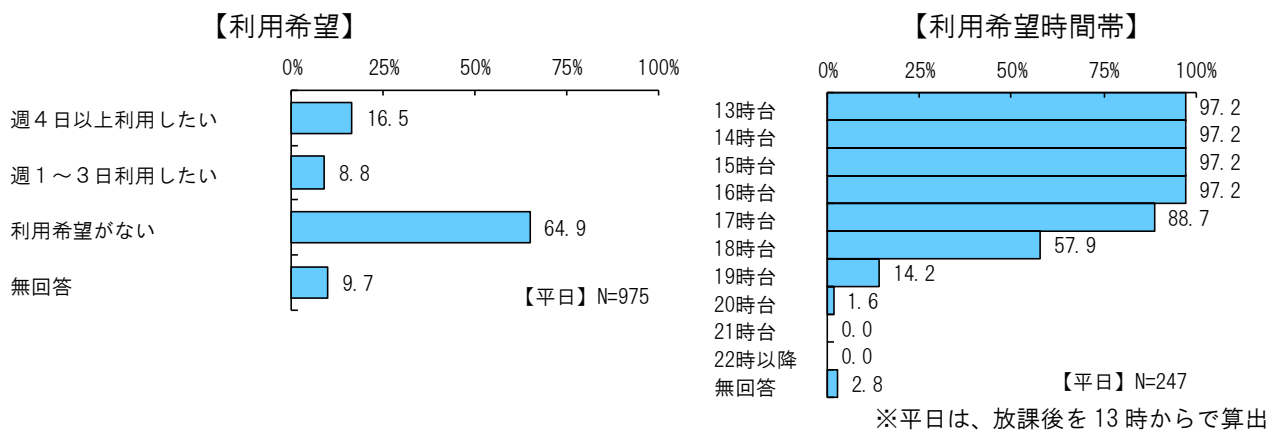
放課後児童会を利用していない理由では、「特に必要ない」44.5%が最も多く、以下「保護者またはお子さんが利用を希望しない」12.0%、「定員に空きがない（待機中を含む）」9.9%、「習い事や民間学童保育を利用している」5.0%などとなっています。

## 7 放課後児童会の利用希望について

### (13) 放課後児童会（学童保育）の利用希望

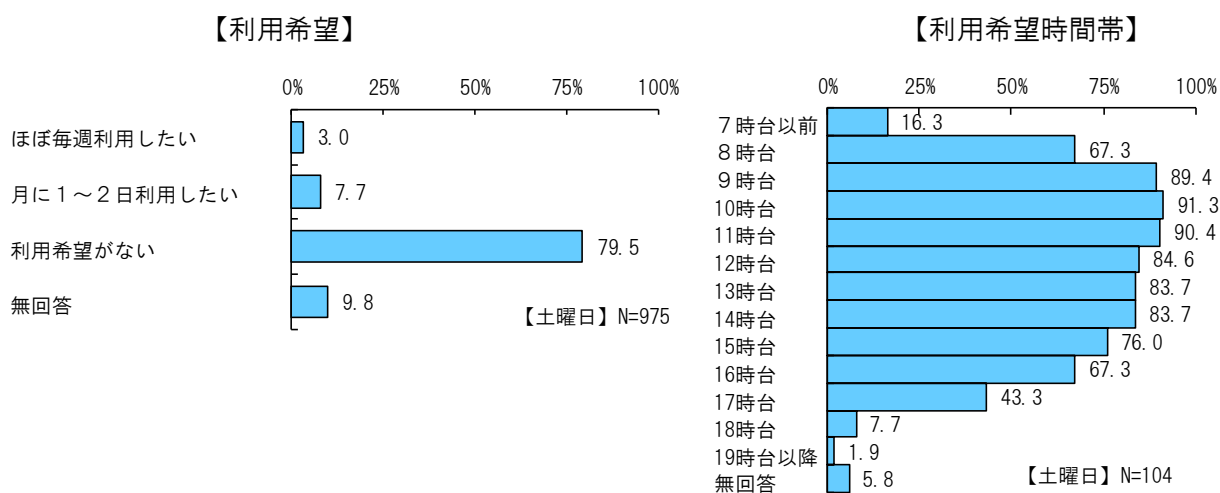
問15 現在の利用の有無に関係なく、宛名のお子さんについて、放課後児童会の利用希望はありますか。

#### ①平日



平日の利用希望では、「利用希望がない」64.9%が最も多く、以下「週4日以上利用したい」16.5%などとなっています。利用希望時間帯では、「13時台」から「16時台」が97.2%、「17時台」88.7%などとなっています。

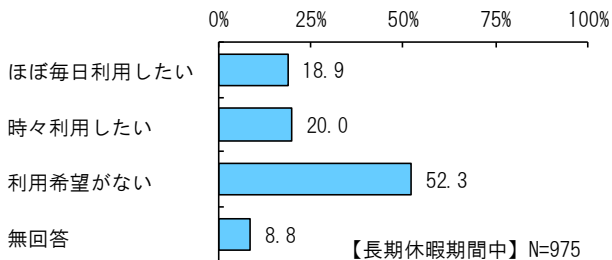
#### ②土曜日



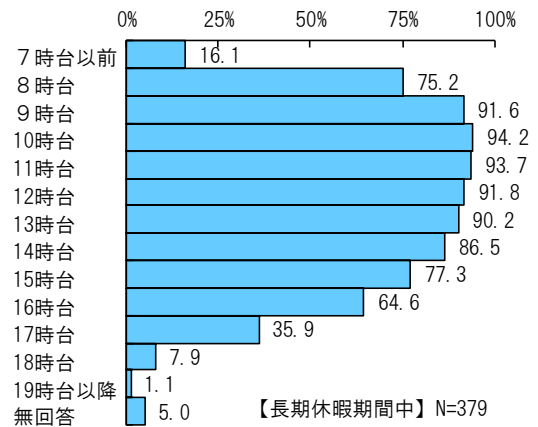
土曜日の利用希望では、「利用希望がない」79.5%が最も多くなっています。利用希望時間帯では、「9時台」から「14時台」が8割を超えています。

③夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中

【利用希望】

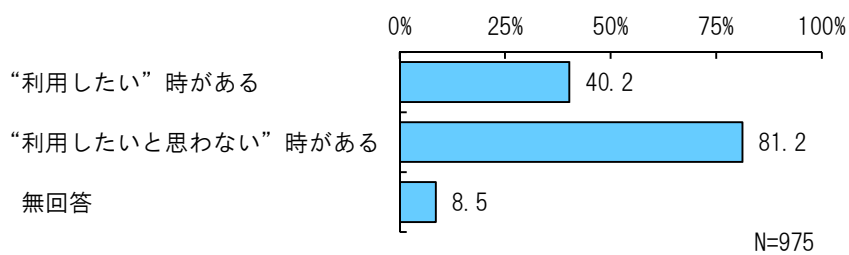


【利用希望時間帯】



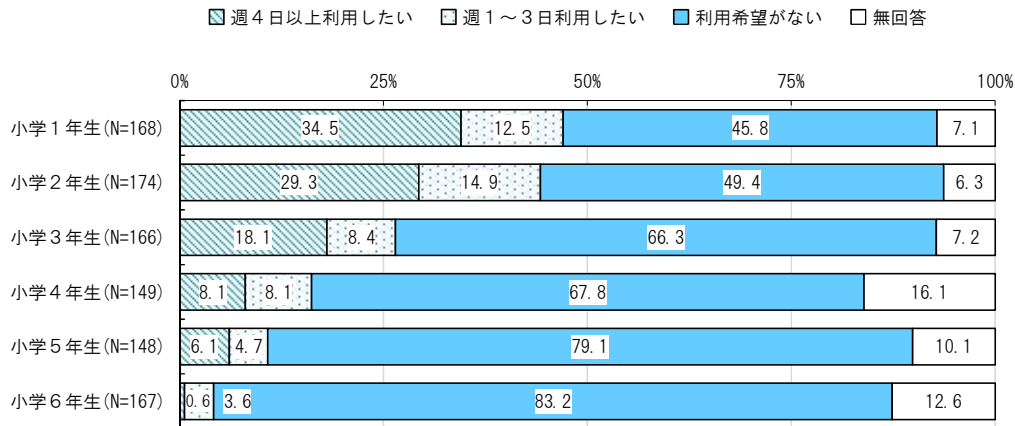
長期休暇期間中の利用希望では、「利用希望がない」52.3%が最も多く、以下「時々利用したい」20.0%、「ほぼ毎日利用したい」18.9%となっています。利用希望時間帯では、「9時台」から「13時台」が9割を超えています。

放課後児童会（学童保育）の利用希望まとめ



放課後児童会（学童保育）の利用希望まとめでは、「“利用したいと思わない” 時がある」が81.2%、「“利用したい” 時がある」が40.2%となっています。

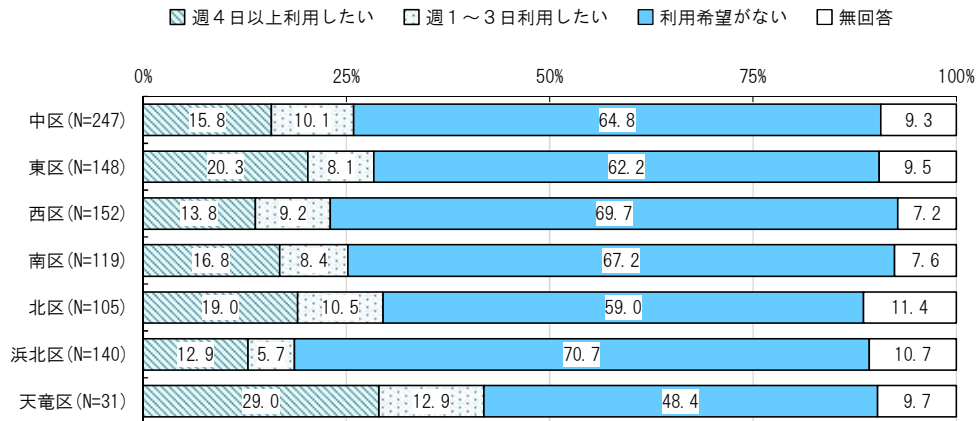
【①平日の利用希望状況・利用希望時間帯】子どもの年齢別



単位：%

	調査数(人)	問15 放課後児童会(学童保育)の利用希望時間帯【平日】※平日は、放課後を13時からで算出										
		1 3 時台	1 4 時台	1 5 時台	1 6 時台	1 7 時台	1 8 時台	1 9 時台	2 0 時台	2 1 時台	2 2 時以降	無 回 答
小学1年生	79	98.7	98.7	98.7	98.7	89.9	55.7	17.7	2.5	-	-	1.3
小学2年生	77	94.8	94.8	94.8	94.8	85.7	51.9	15.6	2.6	-	-	5.2
小学3年生	44	95.5	95.5	95.5	95.5	88.6	56.8	9.1	-	-	-	4.5
小学4年生	24	100.0	100.0	100.0	100.0	87.5	70.8	16.7	-	-	-	-
小学5年生	16	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	68.8	-	-	-	-	-
小学6年生	7	100.0	100.0	100.0	100.0	85.7	85.7	14.3	-	-	-	-

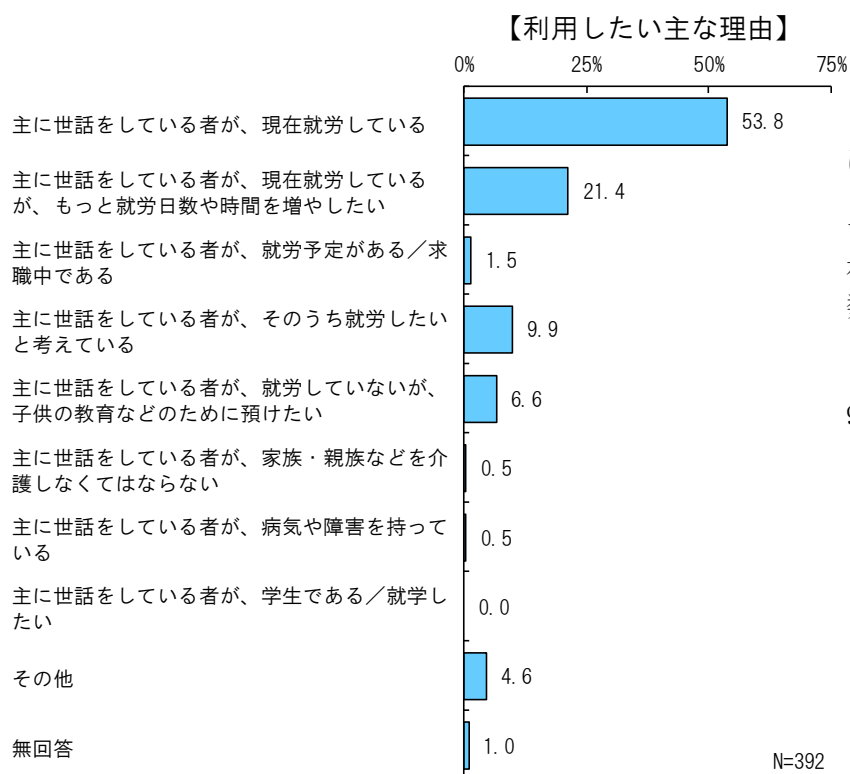
【①平日の利用状況・利用時間帯】行政区別



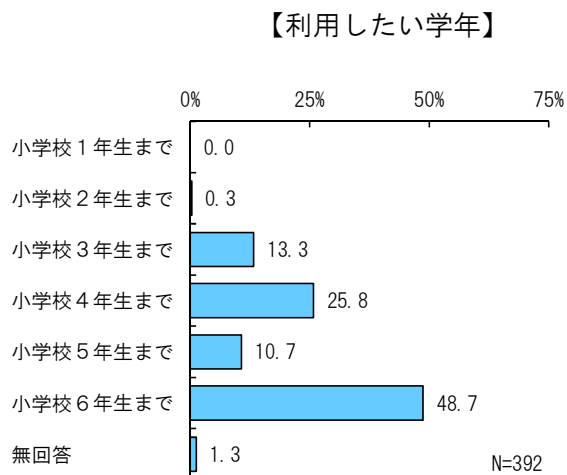
単位：%

	調査数(人)	問15 放課後児童会(学童保育)の利用希望時間帯【平日】※平日は、放課後を13時からで算出										
		1 3 時台	1 4 時台	1 5 時台	1 6 時台	1 7 時台	1 8 時台	1 9 時台	2 0 時台	2 1 時台	2 2 時以降	無 回 答
中区	64	98.4	98.4	98.4	98.4	85.9	67.2	14.1	1.6	-	-	1.6
東区	42	95.2	95.2	95.2	95.2	85.7	54.8	19.0	2.4	-	-	4.8
西区	35	97.1	97.1	97.1	97.1	94.3	54.3	11.4	2.9	-	-	2.9
南区	30	96.7	96.7	96.7	96.7	86.7	46.7	13.3	-	-	-	3.3
北区	31	96.8	96.8	96.8	96.8	87.1	51.6	12.9	-	-	-	3.2
浜北区	26	100.0	100.0	100.0	100.0	96.2	65.4	15.4	3.8	-	-	-
天竜区	13	100.0	100.0	100.0	100.0	92.3	53.8	7.7	-	-	-	-

◆放課後児童会を“利用したい”と回答した方の利用したい理由など 問15-1～問15-2

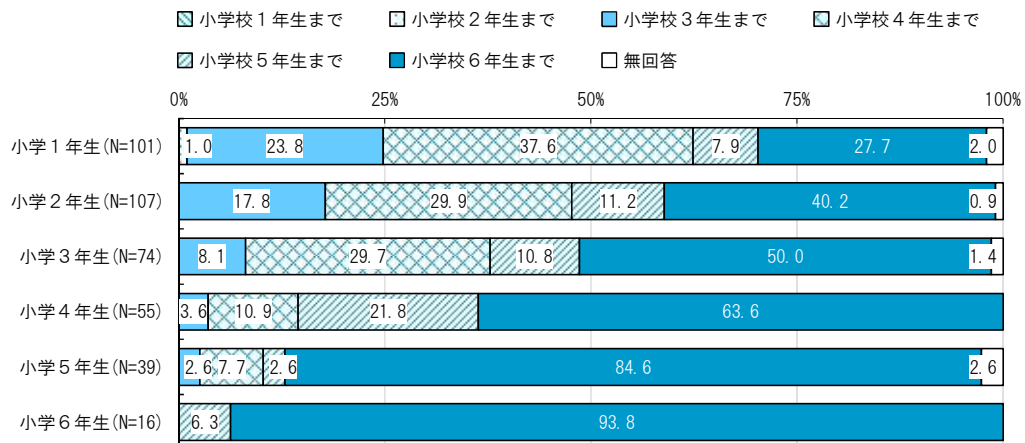


利用したい主な理由では、「主に世話をしている者が、現在就労している」53.8%が最も多く、以下「主に世話をしている者が、現在就労しているが、もっと就労日数や時間を増やしたい」21.4%、「主に世話をしている者が、そのうち就労したいと考えている」9.9%などとなっています。

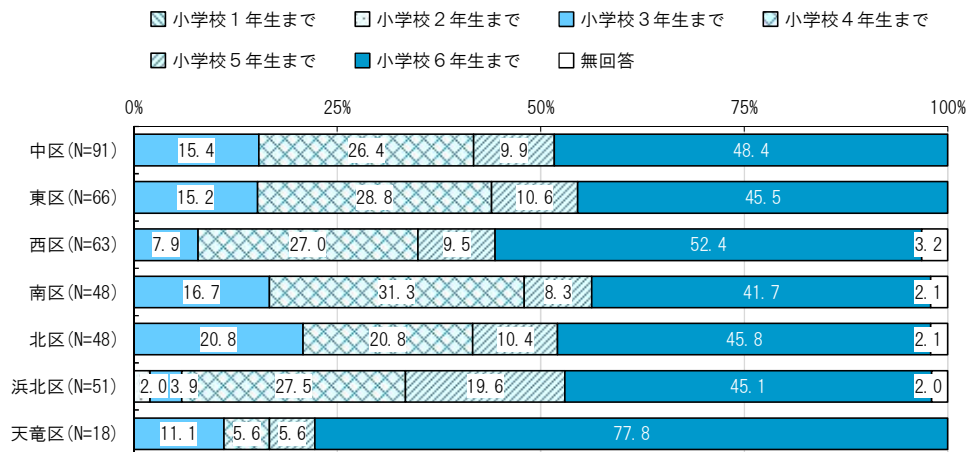


利用したい学年では、「小学校6年生まで」48.7%が最も多く、以下「小学校4年生まで」25.8%、「小学校3年生まで」13.3%、「小学校5年生まで」10.7%などとなっています。

【利用したい学年】子どもの年齢別

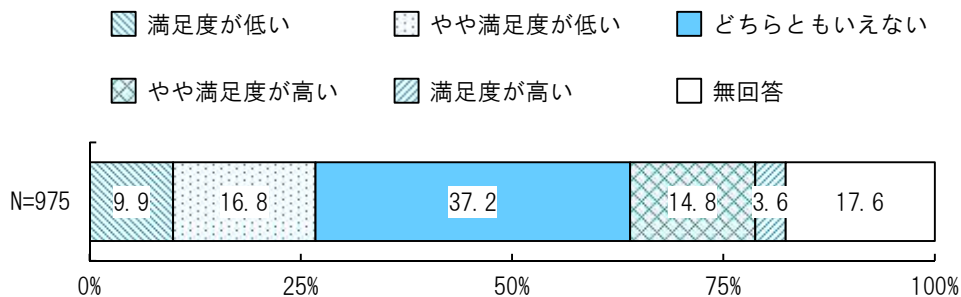


【利用したい学年】行政区別



### (14) 居住地域における子育て環境や支援の満足度

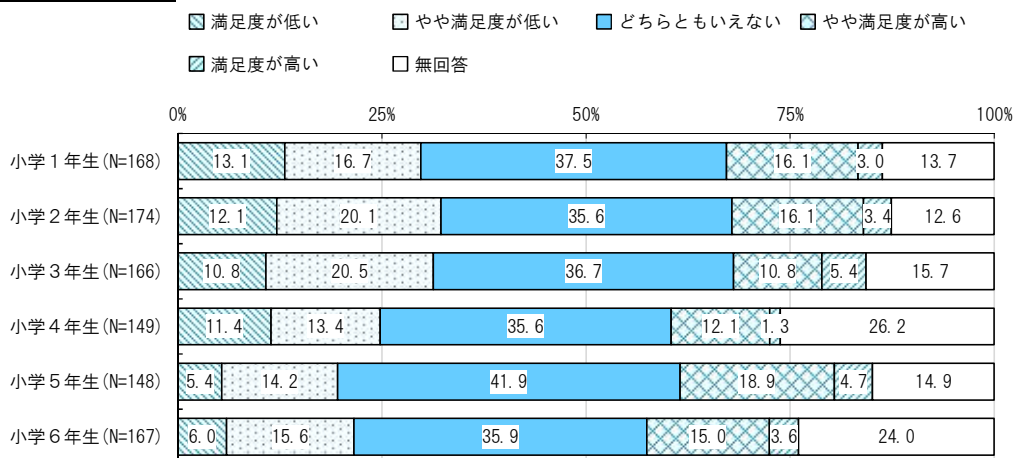
問16 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)



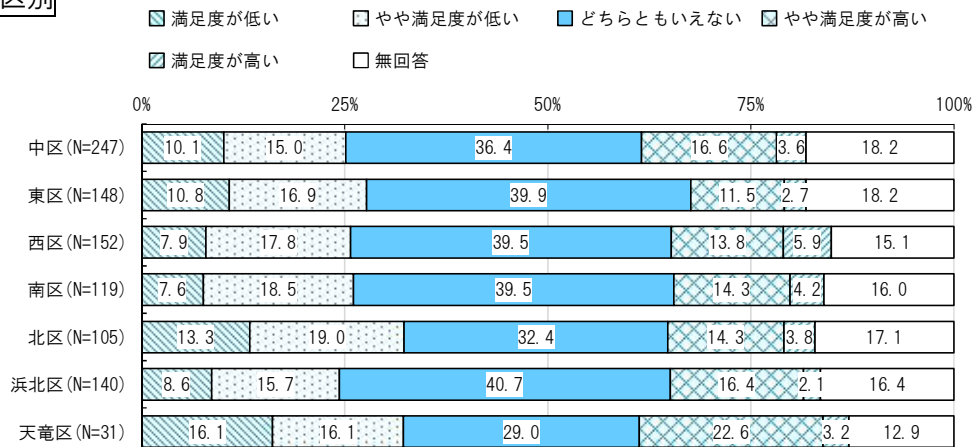
居住地域における子育て環境や支援の満足度では、「どちらともいえない」37.2%が最も多く、以下「やや満足度が低い」16.8%、「やや満足度が高い」14.8%などとなっています。

「満足度が低い」と「やや満足度が低い」を合わせた“低い”は26.7%、「やや満足度が高い」と「満足度が高い」を合わせた“高い”は18.4%となっています。

#### 子どもの年齢別



#### 行政区別



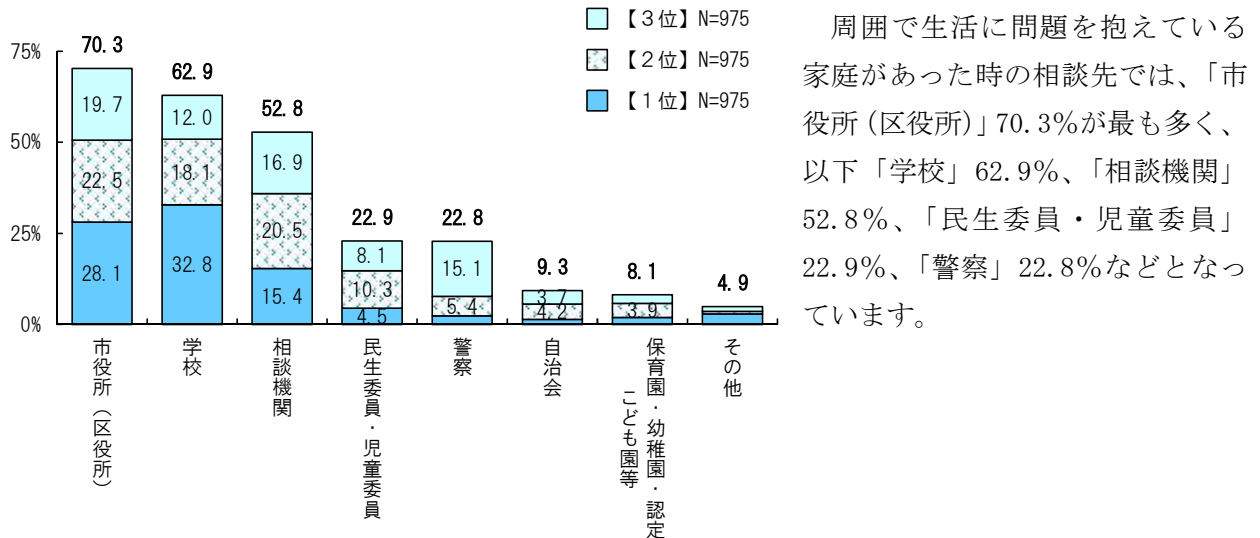


## 8 子供の貧困対策について

経済的な事情など様々な理由から、家庭で十分な養育環境を整えることができず、生活面や学習面などにおいてサポートを必要とする子供がいることが、社会問題となっています。これら困難を抱える子供に対する支援について、うかがいます。

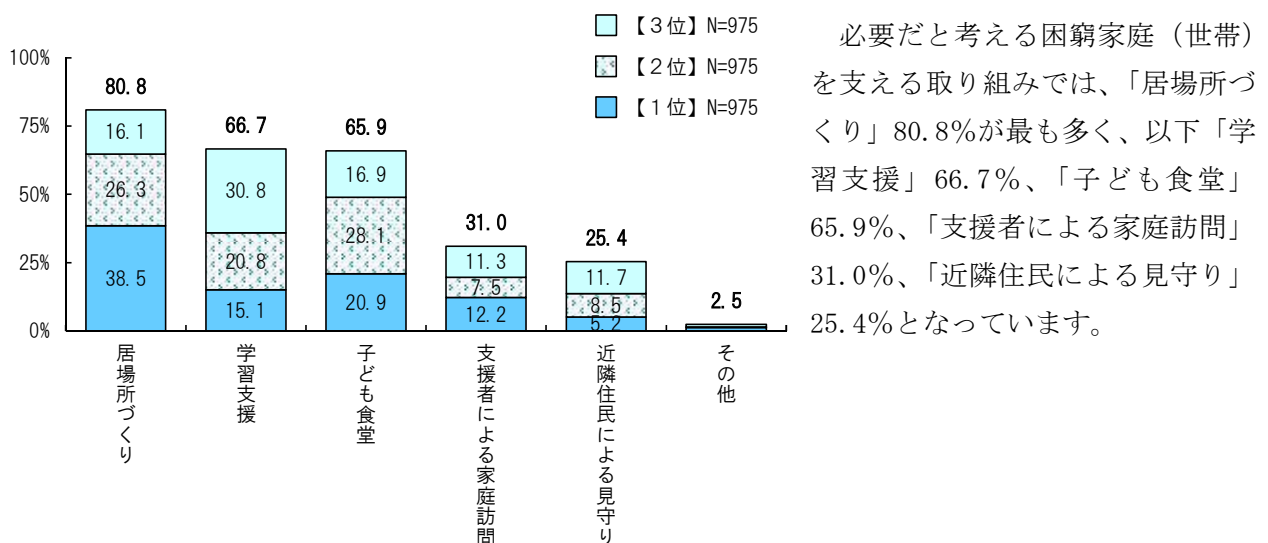
### (15) 周囲で生活に問題を抱えている家庭があった時の相談先

問17 あなたの周囲で生活に問題を抱えている家庭があったとき、あなたはどのようなところへ連絡・相談しますか。連絡・相談する順に3つまで、その順位を〔 〕内に記入してください。



### (16) 必要だと考える困窮家庭(世帯)を支える取り組み

問18 困窮家庭(世帯)の子供を地域で支える取り組みとして、次にあげる取り組みがありますが、あなたが必要だと思う順に3つまで、その順位を〔 〕内に記入してください。



※小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、1位～3位の総数が合わないことがある。

## (17) 【自由意見】子育ての環境や支援に関して

問19 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にお書きください。

### 主な意見

#### ①地域における子育て支援について（放課後・PTA） 154件

- 放課後児童会ですが、入りたくても定員オーバーだったり審査が厳しくて落とされてしまったりで結局親に頼まざるを得なくて両親や義父母に負担をかけている状況です。もう少し定員数を増やしていただくと助かります。毎日は学童に入れることができなくても週2、3回でも利用できたら親の負担も少しは軽減できるかなと思います。
- 長期休暇中の就労は本当に大変で放課後児童会や地域の施設（公会堂）を提供して高学年も見てもらえる環境を早く作ってもらえたらと思います。そういう意見を思ってもどこに言っていないかわからず困っている親がいっぱいいると思うので、そういう意見・アイデアを出し合える場所も必要なのかなと感じています。ご検討宜しくお願い致します。
- 子供が少ないこの時代に、沢山子供を育てて大変な思いをしながら日々頑張っているにも関わらず、小・中学校の役員や子供会の役員を何度もやらなければいけないシステムには少し疑問を感じます。学校や地域によって方法は違うかもしれませんが、数字や目には見えない所でも大変な思いをしている方が沢山いると思います。もっと現実を知って欲しいと思います。
- 他市で実施されている好きな時に自由に誰でも利用できる児童会ができるといい。
- 子育て支援者としておばあさん、おじいさんの活躍の場がたくさんあると思います。ボランティアではなく、きちんと有給にしてあげてほしいです。
- 子ども食堂や学習支援など気軽に定期的に通える場所があれば、周りの大人が子供の変化に気づきやすいと思う。大学生の学習支援は、お姉さん、お兄さんなので、子供が心を開きやすいと思う。学習以外の事も話してくれるかもしれないので、子供の気になる発言に気づくことができることを期待する。
- 困窮家庭の実情など情報がなくわかりづらいです。何か支援できればと思っていますが、どこにアクセスしたらよいのか迷っています。子ども食堂のボランティアに参加してみようと思っています。放課後児童会は小学校単位でしょうか。地域にはあるようですがこちらも情報がなくよくわかりません。小学校が附属なので放課後子供教室もありません。とても残念です。子どもは浜松市民なのにそうしたサービスが受けられないのはとても残念に思っています。特に長期休業の際（夏休み等）にそうしたサービスが利用できれば仕事を休まずにすんで助かります。是非拡充お願いしたいです。

#### ②親子の健康について（医療費等） 33件

- 児童手当の給付期間がもう少し長いといいです（高校卒業か20才まで）。医療の受給者証の期間も長いといいです。（高校卒業まで）。いつも子育て支援を考えて下さってありがとうございます。みんなで子育てを楽しみながら、やっていけたらいいなと思います。
- 子ども医療費助成引き上げをどうか実現させてください。困窮家庭には含まれないと思いますが、生活は苦しいし、子どもの将来も心配です。
- おたふくの予防接種を公費にして欲しい。高校生の医療費助成制度の早期実現。

### ③教育・保育環境の整備について 74件

- 持参米飯の廃止希望。（通学での持ち物の減量希望）私自身他県にて育っている為、持参米飯はある意味カルチャーショックでした。たまの弁当持参はあっても米飯だけを持って行ったことはなく、お陰で母の負担も私の通学時の荷物も少なかったように思いますが、今の子どもの持ち物の多さに疑問を持ちます。
- 学力向上のため授業数が増えているならば土曜日でも学校登校日があってもよいのではないかと。働く親が増えている中で子どもだけ休日になってしまい祖父母に預けるしかなくなってしまう。学校だけ振休が平日あるときも非常に困るので平日の中で行事ができないものだろうかと思ってしまう。
- 小学校低学年で授業中落ち着きのない子が見られるので、先生の負担が大きいと思います。年度単位ではなく短い期間でサポートの先生を調整できればいいと思います。
- トイレを和式から洋式に変更して下さい。小中共にエアコン（全教室）設置を行って（早く）下さい。
- 最近、使われなくなってしまった市の施設や空き家・ビルなどが多く、このまま利用しないのではなく、何か子供達のために活用できたらと思います。

### ④職業生活と家庭生活との両立の推進について 39件

- 現在中学校教員をしている母親です。自分の子どもといる時間が作れません。自分の子供より人の子供。正しいのでしょうか。職場においても支援を必要としている生徒が多すぎます。落ち着いて生活する基盤を与えたいのですが、できることは限られています。教育に対する予算を増やして下さい。教員の退職者に対して採用数のバランスも悪いです。担任、副担任制がありがたいです。子供が夢を持って生活できる日を作って下さい。
- 仕事をしたいが祖父母（子どもを見れる）がいないため、なかなか仕事復帰できない。長期の夏休み、冬休みなど見てくれる施設（低額で）が欲しい。
- 現在パートで仕事をしていますが、夏休みや春休み等の長期の休みになると預け先がなかなか難しく午前だけの仕事しかできません。午前だけでもまだ子供たちだけで留守番をさせる事が心配な年齢なので通常週5で働いている所を週3に減らしてもらおう等しています。平日はなるべく子供の下校時間に合わせて働いているので、放課後児童会は利用しませんが、長期の休みの間だけでも利用できるようになると大変助かります。また、周囲のお母さん達もそういう声をよく聞きますので、是非お願いしたいです。

### ⑤子育てを支援する生活環境の整備について（公園・居場所・経済等） 111件

- 近頃公園ではボール遊びが禁止で遊べる場所がないという子供たちの声を聞きます。親としては家でゲームをやるなら外で遊んでほしいという思いもあります。ボール遊びが禁止となるまでには、いろいろな対策をとり、ご対応頂いていただろうと理解はしていますが、今まで放課後にぎわっていた公園に子供たちがいない場面を見た時、矛盾や疑問を感じたことを覚えています。力いっぱい体を動かして発散したい年頃の子供たちが家の中でゲームをやるしかないのならば残念だと思います。近隣の大人たちの目が行き届く公共の場で子供たちが思いきり体を動かし楽しめる、そのような場所が必要ではないでしょうか。
- 親も子供も安心して遊びに行かせたり、学びの場がある環境づくり。公園の整備は外灯、ボールなどが道に出にくい柵、きれいなトイレ、遊具の点検、整備をしっかりとっているもの等。
- 愛情が足りない、もらえない子供がたくさんいます。生きていく中で最低限の食や居場所など子供の意志だけで行ける所があるといいなと思います。

- 幼稚園、小学校、中学校、高校とそれぞれ入るだけでもそれなりのお金を必要とします。少しでも各家庭の負担を減らせるよう制服や物品なども手軽に買えるようになると助かるなあと思います。高校まで無償化になってくれたらみんなもっと勉強・教育を受けられる世の中になるのではないのでしょうか。
- 子供の貧困対策で中学生など成長が早いので制服、体操服などリサイクル出来るように学校でもらえたらと思います。

#### ⑥子どもの安全・安心の確保について 17件

- 浜北区の道路の外灯を増やしてくれたようだがメイン通りのみで1本脇道に入るととても暗い。小学生・中学生も冬は暗い中下校となるのもっと外灯を増やして欲しい。何か事件があつてからでは遅いです。
- 浜松市が小学校入学時に配布してくださるヘルメットについて、小6まで使用していましたが、耐用年数は最大でも5年ではないのでしょうか。サイズもきつく、安全面も心配なので、6年生は被らない、または各自で新調した方が良いのではないかと思います。（近所の子が自転車のカゴにヘルメットを入れて場を離れ戻ってきた時にヘルメットが地面に落ちてヒビが入っていたそうです。）地元の子育て支援については手厚く感謝しています。
- 通学路の安全確保。保護者だけだと見るポイント（場所）が限られてくるため地域の方にも見守って頂けると有難い。

#### ⑦支援が必要な家庭、子どもへの対応について（障害・民生委員等） 47件

- 不登校児童の為の取り組み（居場所の確保・不登校に対する認識を強化する、安心して過ごせる環境づくり・色々な年代の人との関わりの持てる場所の提供）をして欲しいです。
- 障がいのある子に対して同年代の子供と接する場所をもっと増やして欲しい。小さい頃から障がいのある子と過ごすことで地域で障がいのある子も一緒に生活していけると思います。
- 障がい児の放課後等デイサービスの施設がどこもいっぱいなかなか受け入れ先が見つからず困っています。以前より増えましたが、それでもまだ足りていない。
- 小さな子供がいる家庭や母子家庭に対しては色々支援があるがそれよりも父子家庭や両親がいても貧困な家庭に対しての支援が行き届いていないように感じる。本当に困っている家庭に税金を使ってほしい。
- 外国からきた子供が学校にはたくさんいます。補助教員もいるし努力はみえますが、親への支援まで及ばず大変そうな様子を見かけます。かといって各家庭で支援できません。親の職場や地域ぐるみで変えるしかないのでしょうか。
- 民生委員がどこの誰なのかイマイチわからない。相談したい時、サポートを受けたい時の連絡先を年に何回か配布して欲しい。

#### ⑧その他 26件

- 様々な支援事業がありますが、自分自身でアンテナを張って動かないと分からない、気づかない事がほとんどです。全ての子育て家庭の方が平等に様々な支援を受けられるように分かりやすい情報発信の方法でお知らせして頂きたい。
- アンケート結果から今後取り組む施策（課題）を明確にして欲しい。今回のアンケートの結果の情報を開示する事が協力者に対して行うべき。少ない（限られた予算）で大変だとは思いますが子供達が安全・安心して成長できる環境を作ってください。
- 良いことも悪いことも広く市民に伝えて教育・保育の現状をわかってもらえるように。

## IV 資料（調査票）



# 1 就学前児童保護者

就学前児童保護者用

## 子ども・子育てに関するニーズ調査

～ 調査の趣旨とご協力のお願 ～

### あなたの意見が計画に反映されます

皆さまには、日頃から市政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

各自治体は「子ども・子育て支援法」に基づき、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施することとされています。

浜松市では、子供が生き生きと輝き、子育てが楽しいと感じられる社会の実現のため、平成27年度から平成31年度までの5年間を計画期間とする「浜松市子ども・若者支援プラン」を作成し、すべての子供の健やかな成長と子育て家庭を社会全体で支える施策を展開してまいりました。

現計画が平成31年度をもって終了するにあたり、引き続き計画的に給付や事業を実施すべく、平成32年度から平成36年度までの5年間を計画期間とする、次期「浜松市子ども・若者支援プラン」を作成するため、ニーズ調査を行うこととなりました。

このニーズ調査は、計画期間中に確保すべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を算出するため、あなたやあなたのお子さんの教育・保育・子育て支援サービスに関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握することを目的に行うものです。

あなたのご回答やご意見の一つひとつが、よりよい計画作りに結びつきますので是非ご記入くださいますようお願いいたします。

この調査は市内にお住まいの就学前のお子さんがあるご家庭の中から3,000人を選出して調査の対象とさせていただきます。

調査票につきましては浜松市が委託した事業者が回収し、集計・分析作業を行います。お答えはすべて無記名で統計的に処理しますので、個人が特定されたり、他の目的に使用されたりすることはありません。すべての質問にありのままにお答えください。

ご多忙のこととは存じますが、趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いします。

平成30年11月

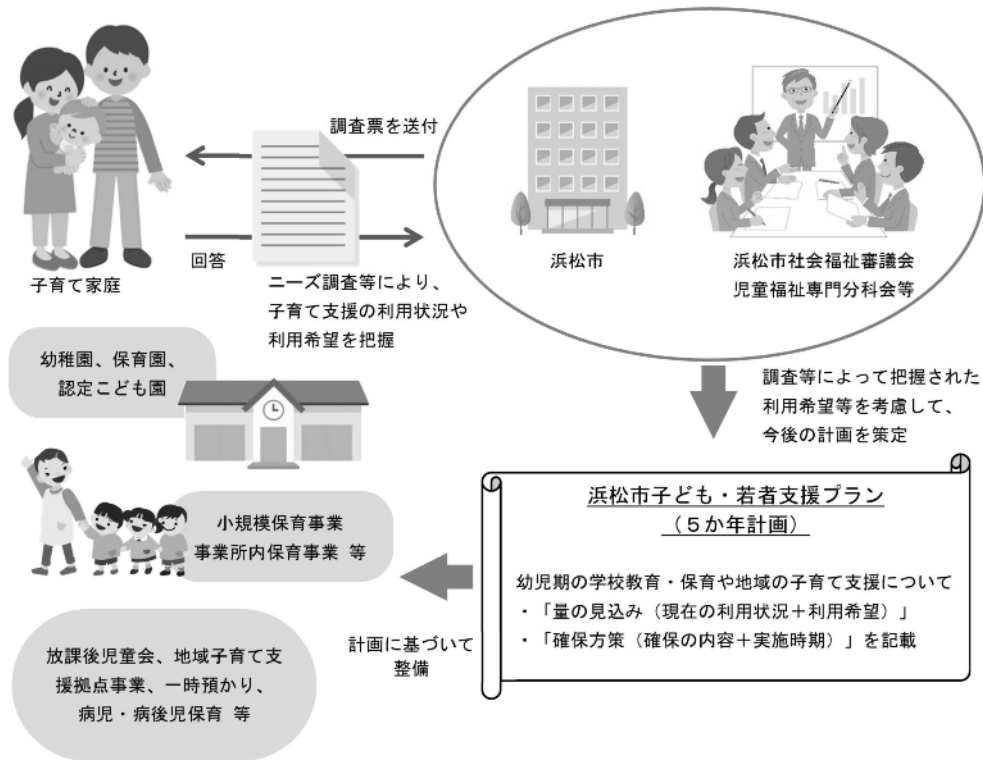
浜松市長 鈴木 康友

- ・ご回答は、ご家族や一緒にお住まいの方にもご協力いただきますようお願いいたします。
- ・調査票のページが多くありますが、回答していただく方を限定している設問もありますので、最終ページまでご回答くださいますようよろしくお願いいたします。
- ・番号を選ぶところでは、当てはまる項目の番号を、指定の数だけ○で囲んでください。
- ・調査内容についてご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

ご返送締め切り日 11月30日(金)

【お問い合わせ先】浜松市役所 子ども家庭部 次世代育成課 電話：053-457-2795  
FAX：053-457-2039

## 子ども・子育て支援の制度の目的



## 用語の定義

- ・幼 稚 園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
- ・保 育 園：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
- ・認 定 こ ど も 園：幼稚園と保育園の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
- ・小規模保育事業：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～2歳児に対して保育を行う事業（児童福祉法第6条の3第10項）
- ・事業所内保育事業：児童福祉法に定める、従業員の子どもと保育を必要とする0～2歳児に対して保育を行う事業（児童福祉法第6条の3第12項）
- ・子 育 て 支 援：教育・保育その他の子供の健やかな成長のために行われる支援



●お住まいの地域について

問1 お住まいの区をお答えください。(○は1つ)

- |       |        |        |       |
|-------|--------|--------|-------|
| 1. 中区 | 2. 東区  | 3. 西区  | 4. 南区 |
| 5. 北区 | 6. 浜北区 | 7. 天竜区 |       |

●封筒の宛名のお子さんご家族の状況について

問2 宛名のお子さんの生年月をお答えください。  
(□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字で右詰)

平成 □□年 □□月生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。  
宛名のお子さんを含めた人数を□内に数字でご記入ください。(数字は一枠に一字で右詰)  
お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

きょうだい数 □人 末子の生年月 平成□□年□□月生まれ

問4 この調査票にご回答いただいている方を宛名のお子さんからみた関係でお答えください。  
(○は1つ)

- |       |       |            |
|-------|-------|------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他 ( ) |
|-------|-------|------------|

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係をお答えください。(○は1つ)

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。(○は1つ)  
※宛名のお子さんからみた関係でお答えください。

- |            |          |
|------------|----------|
| 1. 父母ともに   | 2. 主に母親  |
| 3. 主に父親    | 4. 主に祖父母 |
| 5. その他 ( ) |          |

●子供の育ちをめぐる環境について

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。  
(○はいくつでも) ※宛名のお子さんからみた関係でお答えください。

- |            |             |
|------------|-------------|
| 1. 家族      | 2. 幼稚園      |
| 3. 保育園     | 4. 認定こども園   |
| 5. 小規模保育事業 | 6. 事業所内保育事業 |
| 7. その他 ( ) |             |

問8 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に、大きく影響すると思われる環境は何ですか。  
(○はいくつでも)

- |             |            |
|-------------|------------|
| 1. 家庭       | 2. 地域      |
| 3. 幼稚園      | 4. 保育園     |
| 5. 認定こども園   | 6. 小規模保育事業 |
| 7. 事業所内保育事業 | 8. その他 ( ) |

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(○はいくつでも)

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子供をみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子供をみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問9で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。

問9-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(○はいくつでも)

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子供をみてもらえる
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子供の教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ( )

問9で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。

問9-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(○はいくつでも)

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子供をみてもらえる
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子供の教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ( )

問10 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所はありますか。(○は1つ)

1. いる/ある
2. いない/ない

問10で「1. いる/ある」に○をつけた方にうかがいます。

問10-1 お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(○はいくつでも)

1. 配偶者
2. 祖父母等の親族(配偶者を除く)
3. 友人や知人
4. 近所の人
5. 子育て支援施設(地域子育て支援拠点、児童館等)・NPO
6. 保健所・保健センター(区役所健康づくり課)
7. 保育士
8. 幼稚園教諭
9. 民生委員・児童委員
10. かかりつけの医師
11. 自治体の子育て関連担当窓口
12. その他(【例】ベビーシッター)

問11 子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

●宛名のお子さんの保護者の就労状況について

問12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者（専従者）含む）をうかがいます。

(1) 母親 【父子家庭の場合は記入は不要です】 (○は1つ)

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

(2)へ

(1)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

(1)-1 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

(口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字で右詰)

1週当たり  日      1日当たり  時間  分

(1)-2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。

時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

時間は、(例)「8時30分」や「18時00分」のように、24時間制でお答えください。(口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字で右詰)

家を出る時刻  時  分      帰宅時刻  時  分

(2) 父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】 (○は1つ)

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

問14へ

(2)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

(2)-1 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

(口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字で右詰)

1週当たり  日      1日当たり  時間  分

(2)-2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。

時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

時間は、(例)「8時30分」や「18時00分」のように、24時間制でお答えください。(口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字で右詰)

家を出る時刻  時  分      帰宅時刻  時  分

問12の(1)または(2)で「3.~4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方  
にうかがいます。  
該当しない方は、問14へお進みください。

問13 フルタイムへの転換希望はありますか。(○はそれぞれ1つ)

(1) 母親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、  
実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、  
実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、  
実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、  
実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問12の(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これ  
まで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。  
該当しない方は、問15へお進みください。

問14 就労したいという希望はありますか。(○はそれぞれ1つ)

該当する□内には数字をご記入ください。(数字は一桁に一字で右詰)

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子供が □ □ 歳になったところに就労したい
3.   すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→ (1)-1 希望する就労形態をお答えください。

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
2. パートタイム、アルバイト等(「1.」以外)  
⇒ 1週当たり □ 日 1日当たり □ □ 時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子供が □ □ 歳になったところに就労したい
3.   すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→ (2)-1 希望する就労形態をお答えください。

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
2. パートタイム、アルバイト等(「1.」以外)  
⇒ 1週当たり □ 日 1日当たり □ □ 時間



利用していない

問15で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

→ 問15-5 利用していない理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. (子供の教育や発達のため、子供の母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない
2. 子供の祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、教育・保育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子供がまだ小さいため (  歳くらいになったら利用しようと考えている )
9. その他 ( )

すべての方にうかがいます。

問15-6 宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業を行う施設を選ぶ際に、重視することは何ですか。(○はいくつでも)

1. 受入れ可能な年齢 ↓利用を開始したい年齢に○をつけてください。  
⇒ 0歳 ( ) 1歳 ( ) 2歳 ( ) 3歳 ( ) 4歳 ( ) 5歳 ( )
2. 場所的な通いやすさ
3. 安全や衛生面が優れていること
4. 保育者等の人員体制や専門性・人柄
5. 教育・保育の方針や内容
6. 園舎・園庭などの施設や設備
7. 保育料などの費用負担額
8. 給食(昼食・おやつなど)があること
9. きょうだいや友人が通っていること
10. 通園バスなどによる送迎があること
11. 利用できる曜日や時間
12. その他 ( )

問16 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的」に利用したいと考える事業をお答えください。(○はいくつでも)

1. 幼稚園(通常の就園時間の利用。「4.」の認定こども園を除く)
2. 通常の就園時間外に、定期的に預かり保育を利用
3. 保育園(「4.」の認定こども園を除く)
4. 認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 小規模保育事業
6. 事業所内保育事業
7. 事業所内保育施設  
(企業が主に従業員用に運営する認可外の保育施設(企業主導型保育事業含む))
8. 認証保育所(保育園などではないが、浜松市が認証した施設)
9. その他の認可外の保育施設
10. 保育ママ(天竜区で行っている事業)
11. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子供を預かる事業)
12. その他 ( )
13. 利用希望はない

問16で「1. ~12.」(利用希望がある)に○をつけた方にうかがいます。

→ 問16-1 教育・保育事業を利用したい場所はどこですか。(○は1つ)

1. 居住している区
2. 他の区
3. 市外

問16で「1.」または「2.」に○をつけ、かつ「3.～12.」にも○をつけた方にうかがいます。

問16-2 特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。（○は1つ）

1. はい 2. いいえ

すべての方にうかがいます。

問16-3 現在、利用している、利用していないにかかわらず、3歳以上の幼児教育・保育の保育料の無償化が実施された場合、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。

（○はいくつでも）

1. 幼稚園（通常の就園時間のみ）  
2. 幼稚園（通常の就園時間）と幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業）  
3. 保育園  
4. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）  
5. 利用希望はない

幼児教育・保育の無償化とは

消費税率引上げ時の2019年10月1日から、3歳から5歳までの子供たちの幼稚園、保育園、認定こども園などの利用料が無償化される予定です。0歳から2歳までの子供たちの利用料については、住民税非課税世帯を対象として無償化される予定です。

幼児教育の無償化に関する住民・事業者向け説明資料

説明資料1

[http://www8.cao.go.jp/shoushi/shinseido/outline/pdf/free\\_ed-setsume1.pdf](http://www8.cao.go.jp/shoushi/shinseido/outline/pdf/free_ed-setsume1.pdf)

説明資料2

[http://www8.cao.go.jp/shoushi/shinseido/outline/pdf/free\\_ed-setsume2.pdf](http://www8.cao.go.jp/shoushi/shinseido/outline/pdf/free_ed-setsume2.pdf)



### ●宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

問17 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育て支援ひろば」等と呼ばれています）を利用していますか。（○はいくつでも）

※「1. 子育て支援ひろば」についてはP20の別表①を、「3. 親子ひろば」についてはP20の別表②を参照してください。

また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。（数字は一枠に一字で右詰）

1. 子育て支援ひろば  
1週当たり  回 もしくは 1ヶ月当たり  回程度 1回当たり  時間程度
2. こども館  
1週当たり  回 もしくは 1ヶ月当たり  回程度 1回当たり  時間程度
3. 親子ひろば  
1週当たり  回 もしくは 1ヶ月当たり  回程度 1回当たり  時間程度
4. 幼稚園の子育て支援事業  
1週当たり  回 もしくは 1ヶ月当たり  回程度 1回当たり  時間程度
5. 利用していない

問18 問17のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用回数を増やしたいと思いませんか。（○は1つ）  
また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。（数字は一枠に一字で右詰）  
※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 利用していないが、今後利用したい  
1週当たり  回 もしくは 1ヶ月当たり   回程度
2. すでに利用しているが、今後利用回数を増やしたい  
1週当たり 更に  回 もしくは 1ヶ月当たり 更に   回程度
3. 新たに利用したり、利用回数を増やしたいとは思わない

問19 下記の事業で知っているもの（A）や、これまでに利用したことがあるもの（B）、今後、利用したいと思うもの（C）をお答えください。（①～⑬の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「1. はい」「2. いいえ」のいずれかに○をつけてください）  
※なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A 知っている		B これまでに利用 したことがある		C 今後利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
① はじめてのパパママレッスン ※初めての出産を迎える妊娠16～31週の妊婦さんとその夫を対象とした、子育て等を学ぶ教室	1	2	1	2	1	2
② 妊婦健康診査事業 ※妊娠中の健康管理のため、産婦人科や助産所で定期的に受診する健診	1	2	1	2	1	2
③ 産後ケア事業 ※産後の支援が必要な母子に対し、心身のケアや育児のサポート等を実施する事業	1	2	1	2	1	2
④ 乳児家庭全戸訪問事業 ※生後4か月までのお子さんのいる家庭に助産師や保健師が訪問し、発育発達や育児の相談等を行う事業	1	2	1	2	1	2
⑤ 親子すこやか相談などの相談事業 ※保健センター等で実施している、乳幼児の身体測定や発育発達・食事・歯の相談、育児相談	1	2	1	2	1	2
⑥ 家庭教育に関する学級・講座 ※子供の健全な成長を促すため保護者を対象として行う家庭教育に関する講座など	1	2	1	2	1	2
⑦ 教育総合支援センター ※中学生までの教育相談窓口、発達支援学級に関すること、外国児童の就学支援	1	2	1	2	1	2
⑧ 保育園などの園庭の開放	1	2	1	2	1	2
⑨ 家庭児童相談室（各区社会福祉課） ※家庭における子供の養育などの相談及び支援を行っているところ	1	2	1	2	1	2
⑩ はますくヘルパー利用事業 ※支援を必要とする親に対しヘルパーを派遣し、家事・育児支援を実施する事業	1	2	1	2	1	2
⑪ はままつ子育てガイド ※浜松市で発行している子育て支援に関する施策や制度を紹介した情報誌	1	2	1	2	1	2
⑫ 浜松市子育て情報サイト びっぴ ※子育て支援に関する施策や制度を発信しているサイト	1	2	1	2	1	2
⑬ はますくQ&Aサイト ※よくある子育ての悩みについて、市内の専門家がQ&A方式で答えているサイト	1	2	1	2	1	2



問19で「B これまでに利用したことがある」の「はい」を選んだ事業について、うかがいます。

問19-1 利用して良かった点や工夫してほしい点があれば記入してください。

**●宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について**

問20 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。（○はそれぞれ1つ）  
 希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)「9時」や「18時」のように24時間制でご記入ください。（口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字で右詰）  
 ※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。  
 ※教育・保育事業とは、幼稚園や保育園などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない  
 2. ほぼ毎週利用したい  
 3. 月に1～2回は利用したい } ⇒ 利用したい時間帯 □□時から□□時まで

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない  
 2. ほぼ毎週利用したい  
 3. 月に1～2回は利用したい } ⇒ 利用したい時間帯 □□時から□□時まで

問20の(1)または(2)で、「3.月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。  
 問20-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。（○はいくつでも）

1. 月に数回仕事が入るため  
 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため  
 3. 親族の介護や手伝いが必要なため  
 4. 息抜きのため  
 5. その他 ( )

**「幼稚園」（認定こども園を除く）を利用されている方にうかがいます。**

問21 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。  
 希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)「9時」や「18時」のように、24時間制でご記入ください。（口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字で右詰）  
 ※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない  
 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい  
 3. 休みの期間中、週に数日利用したい } ⇒ 利用したい時間帯 □□時から□□時まで

「3.休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問21-1 毎日ではなく、時々利用したい理由は何ですか。（○はいくつでも）

1. 週に数回仕事が入るため  
 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため  
 3. 親族の介護や手伝いが必要なため  
 4. 息抜きのため  
 5. その他 (【例】子供の教育・発達のため )

**●宛名のお子さんの病気の際の対応について（平日の教育・保育を利用する方のみ）**

平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方（問15で1に○をつけた方）にうかがいます。利用していらっしゃらない方は、問23にお進みください。

問22 この一年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。（○は1つ）

1. あった  2. なかった

問22で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

問22-1 その際、この一年間に行った対処方法をお答えください。（○はいくつでも）

○をつけたものそれぞれの日数も□内に数字でご記入ください。

（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一律に一字で右詰）

1. 父親が仕事を休んだ	□	□	日
2. 母親が仕事を休んだ	□	□	日
3. （同居者を含む）親族・知人に子供を見てもらった	□	□	日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子供を見た	□	□	日
5. 病児・病後児保育を利用した	□	□	日
6. ベビーシッターを利用した	□	□	日
7. ファミリー・サポート・センターを利用した	□	□	日
8. 仕方なく子供だけで留守番をさせた	□	□	日
9. その他（	□	□	日

問22-1で「1.」「2.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問22-2 その際、「できれば病児・病後児保育等を利用したい」と思いましたか。

（○は1つ）日数についても□内に数字でご記入ください。（数字は一律に一字で右詰）

※なお、病児・病後児保育等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育等を利用したい ⇒ □ □ 日

2. 利用したいとは思わない

問22-2で「1. できれば病児・病後児保育等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問22-3 その際、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われませんか。（○はいくつでも）

1. 認定こども園・保育園に併設した施設で子供を保育する事業
2. 診療所に併設した施設で子供を保育する事業
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業 （例：ファミリー・サポート・センター等）
4. その他（

問22-2で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方に伺います。

問22-4 そう思われる理由は何ですか。（○はいくつでも）

1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安
2. 事業の質に不安がある
3. 事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
4. 利用料がかかる
5. 親が仕事を休んで対応できる
6. その他（



問24 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、一年間で何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。（〇は1つ）

1. 利用したい ⇒    日  
 2. 利用する必要はない

問24で「1. 利用したい」に〇をつけた方にうかがいます。

問24-1 目的ごとに、一年間で何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。必要な日数をご記入ください。（数字は一枠に一字で右詰）

※なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

- |                                       |                      |                      |                      |   |
|---------------------------------------|----------------------|----------------------|----------------------|---|
| 1. 私用（買物、子供（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的 | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 日 |
| 2. 冠婚葬祭、学校行事、子供（兄弟姉妹を含む）や親の通院等        | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 日 |
| 3. 不定期の就労                             | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 日 |
| 4. その他（ <input type="text"/> ）        | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 日 |

問24-2 問24-1の目的で宛名のお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われるですか。（〇はいくつでも）

1. 幼稚園・保育園などで子供を保育する事業  
 2. 子育て支援ひろばのような地域子育て支援拠点等で子供を保育する事業  
 3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業  
 （例：ファミリー・サポート・センター等）  
 4. その他（）

問25 この一年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないこと（預け先が見つからなかった場合も含みます）はありましたか。（〇は1つ）

1. あった  
 2. なかった

問25で「1. あった」と答えた方にうかがいます。

問25-1 その際、この一年間の対処方法ごとの日数も口内に数字でご記入ください。（数字は一枠に一字で右詰）

- |   |                      |                      |   |
|---|----------------------|----------------------|---|
| 1. （同居者を含む）親族・知人にみてもらった                                 | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 泊 |
| 2. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した<br>（児童養護施設等で一定期間、子供を保護する事業） | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 泊 |
| 3. 「2.」以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した                   | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 泊 |
| 4. 仕方なく子供を同行させた   | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 泊 |
| 5. 仕方なく子供だけで留守番をさせた                                     | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 泊 |
| 6. その他（ <input type="text"/> ）                          | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 泊 |

問25-1で「1.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。

問25-2 その場合、頼みやすかったですか。（〇は1つ）

1. 頼みにくい  
 2. 頼みやすい

●宛名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方について

⇒ 5歳未満の方は、問30へ

問26 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（○はいくつでも）

それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。

また、「放課後児童会」「民間学童保育」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。

時間は（例）「18時30分」や「19時00分」のように24時間制の30分単位でご記入ください。（数字は一桁に一字）

1. 自宅	週	<input type="text"/>	日程度
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="text"/>	日程度
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	<input type="text"/>	日程度
4. 児童館	週	<input type="text"/>	日程度
5. 放課後児童会（学童保育）（※1）	週	<input type="text"/>	日程度
		→下校時から	<input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分まで
6. 放課後子供教室（※2）	週	<input type="text"/>	日程度
7. 民間学童保育	週	<input type="text"/>	日程度
		→下校時から	<input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分まで
8. ファミリー・サポート・センター	週	<input type="text"/>	日程度
9. その他（公園など）	週	<input type="text"/>	日程度

※1 放課後児童会…浜松市の補助や委託を受けて運営されており、地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、支援員の下、子供の生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

※2 「放課後子供教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校やその他の施設で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問27 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（○はいくつでも）

それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。

また、「放課後児童会」「民間学童保育」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。

時間は（例）「18時30分」や「19時00分」のように24時間制の30分単位でご記入ください。（数字は一桁に一字）

※だいたい先のこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週	<input type="text"/>	日程度
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="text"/>	日程度
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	<input type="text"/>	日程度
4. 児童館	週	<input type="text"/>	日程度
5. 放課後児童会（学童保育）	週	<input type="text"/>	日程度
		→下校時から	<input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分まで
6. 放課後子供教室	週	<input type="text"/>	日程度
7. 民間学童保育	週	<input type="text"/>	日程度
		→下校時から	<input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分まで
8. ファミリー・サポート・センター	週	<input type="text"/>	日程度
9. その他（公園など）	週	<input type="text"/>	日程度

問26または問27で「5. 放課後児童会（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。

問28 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜・祝日に、放課後児童会の利用希望はありますか。

（（1）と（2）について、それぞれ○は1つ）

また、利用したい時間帯をお答えください。

（例）「8時30分」や「18時00分」のように24時間制の30分単位でご記入ください。

（数字は一律に一字で右詰）

※なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

（1）土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は 利用したい	} ⇒	利用したい時間帯 □□時□□分から□□時□□分まで
2. 高学年（4～6年生）になっても 利用したい		
3. 利用する必要はない		

（2）日曜・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は 利用したい	} ⇒	利用したい時間帯 □□時□□分から□□時□□分まで
2. 高学年（4～6年生）になっても 利用したい		
3. 利用する必要はない		

問29 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童会の利用希望はありますか。（○は1つ）

また、利用したい時間帯をお答えください。

（例）「8時30分」や「18時00分」のように24時間制の30分単位でご記入ください。

（数字は一律に一字で右詰）

※なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

1. 低学年（1～3年生）の間は 利用したい	} ⇒	利用したい時間帯 □□時□□分から□□時□□分まで
2. 高学年（4～6年生）になっても 利用したい		
3. 利用する必要はない		

●すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問30 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。  
 母親・父親それぞれについてお答えください。  
 また、取得していない方はその理由をお答えください。

①母親（○は1つ）	②父親（○は1つ）
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 取得した（取得中である） ⇒取得期間 □□年□□ヶ月	2. 取得した（取得中である） ⇒取得期間 □□年□□ヶ月
3. 取得していない	3. 取得していない
↓ 取得していない理由	↓ 取得していない理由
①母親（○はいくつでも）	②父親（○はいくつでも）
1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった	2. 仕事が忙しかった
3. （産休後に）仕事に早く復帰したかった	3. 仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった	4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった	5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる	6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育園などに預けることができた	7. 保育園などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した	8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した	10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	11. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった	13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した	14. その他（ ）
15. その他（ ）	





問30-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問30-6 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

また、短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。

①母親（〇は1つ）	②父親（〇は1つ）
1. 利用する必要がなかった （フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）	1. 利用する必要がなかった （フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）
2. 利用した	2. 利用した
3. 利用したかったが、利用しなかった （利用できなかった）	3. 利用したかったが、利用しなかった （利用できなかった）
「3.」利用しなかった （利用できなかった）理由	「3.」利用しなかった （利用できなかった）理由

①母親（〇はいくつでも）	②父親（〇はいくつでも）
1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった	2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される、経済的に苦しくなる	3. 短時間勤務にすると給与が減額される、経済的に苦しくなる
4. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	4. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
5. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	5. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
6. 子育てや家事に専念するため退職した	6. 子育てや家事に専念するため退職した
7. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	7. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
8. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	8. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
9. その他（ ）	9. その他（ ）

問30-1で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

問30-7 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる保育園などがあれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。

①母親（〇は1つ）	②父親（〇は1つ）
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい	2. 1歳になる前に復帰したい

すべての方にうかがいます。

子供が原則1歳（※1）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子供が満3歳になるまでの育児休業等（※2）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがあります。

問30-8 そのことをご存じでしたか。（〇は1つ）

- |                            |
|----------------------------|
| 1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた  |
| 2. 育児休業給付のみ知っていた           |
| 3. 保険料免除のみ知っていた            |
| 4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった |

※1 保育園などにおける保育が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6ヶ月です。

※2 法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置のことです。

問31 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)

満足度が低い	←	→	満足度が高い	
1	2	3	4	5

●すべての方に、子供の貧困対策について

経済的な事情など様々な理由から、家庭で十分な養育環境を整えることができず、生活面や学習面などにおいてサポートを必要とする子供がいることが、社会問題となっています。これら困難を抱える子供に対する支援について、うかがいます。

問32 あなたの周囲で生活に問題を抱えている家庭があったとき、あなたはどのようなところへ連絡・相談しますか。連絡・相談する順に3つまで、その順位を〔 〕内に記入してください。

<input type="checkbox"/> 1. 市役所(区役所)	<input type="checkbox"/> 2. 民生委員・児童委員
<input type="checkbox"/> 3. 自治会	<input type="checkbox"/> 4. 相談機関
<input type="checkbox"/> 5. 警察	<input type="checkbox"/> 6. 学校
<input type="checkbox"/> 7. 保育園・幼稚園・認定こども園等	<input type="checkbox"/> 8. その他( )

問33 困窮家庭(世帯)の子供を地域で支える取り組みとして、次にあげる取り組みがありますが、あなたが必要だと思われる順に3つまで、その順位を〔 〕内に記入してください。

<input type="checkbox"/> 1. 学習支援(※1)	<input type="checkbox"/> 2. 居場所づくり(※2)
<input type="checkbox"/> 3. 子ども食堂(※3)	<input type="checkbox"/> 4. 近隣住民による見守り
<input type="checkbox"/> 5. 支援者による家庭訪問	<input type="checkbox"/> 6. その他( )

※1 学習支援とは、大学生や元教員などのボランティアが、学校外で学習支援を行う事業のことです。

※2 居場所づくりとは、子供同士や地域の人と気軽に交流ができ、子供が安心できる場所をつくるための事業のことです。

※3 子ども食堂とは、子供やその親、及び地域の人々に対し、無料または安価で栄養のある食事や温かな団らんを提供し、孤食の解決、子供と大人のつながり、地域のコミュニティを形成するための事業のことです。

問34 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にお書きください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。  
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、投函してください。

別表① 浜松市子育て支援ひろば一覧

区	会場	通称名	区	会場	通称名
中	瑞雲こども園	カンガルーのおうち	南	太陽こども園	サンサンひろば
	和合こども園	わわわひろば		遠州浜	えんしゅうはま
	広沢	ひろさわ		子育て支援ひろば	すくすくひろば
	子育て支援ひろば	すくすくひろば		ここみのおうち	ここみのおうち
	浜松海の星幼稚園	こひつじひろば	北	なごみCIRCUS (サーカス)	なごみCIRCUS (サーカス)
	まんまの家	まんまのつぼみ		聖隷こども園 わかば	おひさま
	ここみ広場	ここみ広場	引佐協働センター	引佐子育て支援広場	
東	子育て支援複合施設 「いずみっこ」	そうさん	浜北	子育てセンター しばもと	そよかぜ
	ながかみ保育園	きらり		子育てセンター しんばら	ゆりかご
	どんぐり保育園	どんぐりひろば	中瀬南部緑地会館	ここみの森	
	若宮こども園	ぎゅっと	天竜	子育てセンター やまびこ	やまびこ
	みどり保育園	グリーンランド			
西	和光こども園	マイひろば			
	花園幼稚園	OHANA (おはな)			
	やまぼうしの家	やまぼうしの家			
	ころころルーム	ころころルーム			

別表② 親子ひろば実施施設一覧

区	施設名	区	施設名	区	施設名
中	南保育園	東	中ノ町保育園	南	可美保育園
	鴨江保育園		積志保育園		すだじこども園
	花川保育園		笠井保育園		太陽第二こども園
	江西保育園		聖隷こども園ひかりの子		平和こども園
	権現谷保育園		あそびこども園浜松		なかよしこども園
	佐鳴台保育園		市野与進こども園		ハローこども園
	寺島保育園		まるづかこども園		たかつか光こども園
	西保育園		太陽さぎのみやこども園		はぁもにいこども園
	ひくまこども園		遊歩の丘かみにしこども園		若林こどもの園
	なかざわこども園		きなりこどもえん		エオスプレスクール
	相生こども園		蒲こども園	三方原保育園	
	なかよし第二こども園		そらいろこども園	引佐保育園	
	遊歩の丘にしおかこども園		ありたまこども園	三ヶ日保育園	
	みそらこども園		天竜こども園	都筑保育園	
	聖隷こども園めぐみ		ルミーナプレスクール	クリストファーこども園	
	れんげこども園	浜松東保育園	聖隷こども園桜ヶ丘		
	こぼと保育園	浜っ子保育園	みどりのもり都田		
	天使園子どもの家	あそび西ヶ崎保育園	初生保育園		
	愛恵保育園	神田原保育園	ひまわり保育園		
	ヘリオスプレスクール	舞阪第1保育園	細江保育園		
	すみよし保育園	舞阪第2保育園	はらっぱ保育園		
	天林寺保育園	雄踏保育園	ひまわり第二保育園		
	たんぼほ保育園	入野こども園	みらい保育園		
	住吉第二保育園	さざんかこども園	認定こども園きじの里		
	高丘保育園	春日こども園	子育てセンターこまつ		
葵ヶ丘保育園	瞳ヶ丘こども園	子育てセンターきぶね			
なのはな保育園	順愛こども園	子育てセンターなかぜ			
中央ながかみ保育園	生命の樹保育園	遊歩の丘はまなこども園			
	わかさ保育園	子育てセンターかきのみ			
	縮山寺保育園	あゆみの森こども園			
	ちゅうりっぶ保育園	子育てセンターみゅうのおか			
	大平台わかさ保育園	こども園ことり			
	志都呂保育園	ひらくちかえでこども園			
	湖東白ゆり保育園	くすのき保育園			
	マーガレット保育園	浜北西保育園			
		天竜	子育てセンターすぎのこ		

## 2 小学生保護者

小学生保護者用

### 子ども・子育てに関するニーズ調査

～ 調査の趣旨とご協力のお願ひ ～

#### あなたの意見が計画に反映されます

皆さまには、日頃から市政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

各自治体は「子ども・子育て支援法」に基づき、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施することとされています。

浜松市では、子供が生き生きと輝き、子育てが楽しいと感じられる社会の実現のため、平成27年度から平成31年度までの5年間を計画期間とする、「浜松市子ども・若者支援プラン」を作成し、すべての子供の健やかな成長と子育て家庭を社会全体で支える施策を展開してまいりました。

現計画が平成31年度をもって終了するにあたり、引き続き計画的に給付や事業を実施すべく、平成32年度から平成36年度までの5年間を計画期間とする、次期「浜松市子ども・若者支援プラン」を作成するため、ニーズ調査を行うこととなりました。

このニーズ調査は、主に放課後の過ごし方の現状等から、計画期間中に確保すべき放課後児童会等の「量の見込み」や「今後の利用希望」を把握することを目的に行うものです。

あなたのご回答やご意見の一つひとつが、よりよい計画作りに結びつきますので是非ご記入くださいますようお願いいたします。

この調査は市内にお住まいの小学生のお子さんがあるご家庭の中から2,000人を無作為に抽出し調査の対象とさせていただいております。

調査票につきましては浜松市が委託した事業者が回収し、集計・分析作業を行います。お答えはすべて無記名で統計的に処理しますので、個人が特定されたり、他の目的に使用されたりすることはありません。すべての質問にありのままにお答えください。

ご多忙のこととは存じますが、趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いします。

平成30年11月

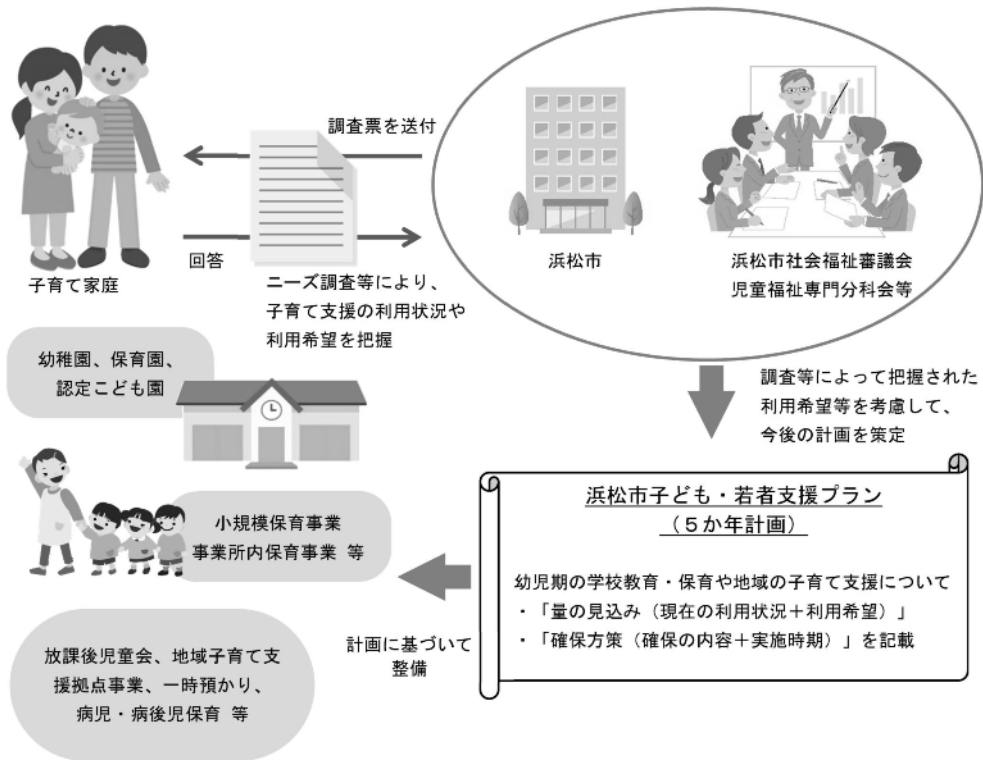
浜松市長 鈴木 康友

- ・ご回答は、ご家族や一緒にお住まいの方にもご協力いただきますようお願いいたします。
- ・調査票のページが多くありますが、回答していただく方を限定している設問もありますので、最終ページまでご回答くださいますようよろしくお願いいたします。
- ・番号を選ぶところでは、当てはまる項目の番号を、指定の数だけ○で囲んでください。
- ・調査内容についてご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

ご返送締め切り日 11月30日(金)

【お問い合わせ先】 浜松市役所 子ども家庭部 次世代育成課 電話：053-457-2795  
FAX：053-457-2039

## 子ども・子育て支援の制度の目的



## 用語の定義

・子育て支援：教育・保育その他の子供の健やかな成長のために行われる支援

### ●お住まいの地域について

問1 お住まいの区をお答えください。(○は1つ)

また、お住まいの地区名を○で囲んでください。地区名が分からない場合は、( )に町名を記入してください。

- |          |   |
|----------|---|
| 1. 中 区…  | 中央・東・西・県居・城北・駅南・北・花川・江西・江東・萩丘・曳馬・富塚・佐鳴台・その他 ( ) |
| 2. 東 区…  | 蒲・笠井・長上・和田・中ノ町・積志・その他 ( )                       |
| 3. 西 区…  | 神久呂・入野・伊佐見・和地・篠原・庄内・舞阪・雄踏・その他 ( )               |
| 4. 南 区…  | 白鷗・新津・五島・河輪・芳川・飯田・可美・その他 ( )                    |
| 5. 北 区…  | 三方原・都田・新都田・細江・引佐・三ヶ日・その他 ( )                    |
| 6. 浜北 区… | 浜名・浜北・中瀬・赤佐・亀玉・その他 ( )                          |
| 7. 天竜 区… | 天竜・春野・佐久間・水窪・龍山・その他 ( )                         |
| 8. 浜松市外  |   |

### ●封筒の宛名のお子さんご家族の状況について

問2 宛名のお子さんの生年月をお答えください。

(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字で右詰)

平成 □□年 □□月生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。

宛名のお子さんを含めた人数を□内に数字でご記入ください。(数字は一桁に一字で右詰)  
お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

きょうだい数 □人 末子の生年月 平成□□年□□月生まれ

問4 この調査票にご回答いただいている方を宛名のお子さんからみた関係でお答えください。

(○は1つ)

- |            |
|------------|
| 1. 母親      |
| 2. 父親      |
| 3. その他 ( ) |

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係をお答えください。(○は1つ)

- |            |
|------------|
| 1. 配偶者がいる  |
| 2. 配偶者はいない |

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。(○は1つ)

※宛名のお子さんからみた関係でお答えください。

- |            |
|------------|
| 1. 父母ともに   |
| 2. 主に母親    |
| 3. 主に父親    |
| 4. 主に祖父母   |
| 5. その他 ( ) |



●子供の育ちをめぐる環境について

問7 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(〇はいくつでも)

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子供をみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子供をみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問7で「1.」または「2.」に〇をつけた方にうかがいます。

問7-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況をお答えください。(〇はいくつでも)

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子供をみてもらえる
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子供の教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ( )

問7で「3.」または「4.」に〇をつけた方にうかがいます。

問7-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(〇はいくつでも)

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子供をみてもらえる
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子供の教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ( )

問8 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(〇は1つ)

1. いる/ある
2. いない/ない

問8で「1. いる/ある」に〇をつけた方にうかがいます。

問8-1 お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(〇はいくつでも)

- |                                |                              |
|--------------------------------|------------------------------|
| 1. 配偶者                         | 2. 祖父母等の親族(配偶者を除く)           |
| 3. 友人や知人                       | 4. 近所の人                      |
| 5. 子育て支援施設(地域子育て支援拠点、児童館等)・NPO | 6. 保健所・保健センター<br>(区役所健康づくり課) |
| 7. 保育士・幼稚園教諭                   | 8. 小学校教諭                     |
| 9. 民生委員・児童委員                   | 10. かかりつけの医師                 |
| 11. 自治体の子育て関連担当窓口              | 12. その他 ( )                  |

問9 子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。



●宛名のお子さんの保護者の就労状況について

問10 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者（専従者）含む）をうかがいます。

(1) 母親 【父子家庭の場合は記入は不要です】 (○は1つ)

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

→ (2)へ

(1)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

(1)-1 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。  
就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。  
産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

(口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字で右詰)

1週当たり □ 日      1日当たり □ □ 時間 □ □ 分

(1)-2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。

時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

時間は、(例)「8時30分」や「18時00分」のように、24時間制でお答えください。

(口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字で右詰)

家を出る時刻 □ □ 時 □ □ 分      帰宅時刻 □ □ 時 □ □ 分

(2) 父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】 (○は1つ)

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

→ 問12へ

(2)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

(2)-1 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。  
就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。  
育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

(口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字で右詰)

1週当たり □ 日      1日当たり □ □ 時間 □ □ 分

(2)-2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。

時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

時間は、(例)「8時30分」や「18時00分」のように、24時間制でお答えください。

(口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字で右詰)

家を出る時刻 □ □ 時 □ □ 分      帰宅時刻 □ □ 時 □ □ 分

問10の(1)または(2)で「3.~4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方  
にうかがいます。

該当しない方は、問13へお進みください。

問11 フルタイムへの転換希望はありますか。(○はそれぞれ1つ)

(1) 母親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、  
実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、  
実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、  
実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、  
実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問10の(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これ  
まで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。

該当しない方は、問13へお進みください。

問12 就労したいという希望はありますか。(○はそれぞれ1つ)

該当する□内には数字をご記入ください。(数字は一枠に一字で右詰)

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子供が □ □ 歳になったところに就労したい
3.  すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→ (1)-1 希望する就労形態をお答えください。

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
2. パートタイム、アルバイト等(「1.」以外)  
⇒ 1週当たり □ 日 1日当たり □ □ 時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子供が □ □ 歳になったところに就労したい
3.  すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→ (2)-1 希望する就労形態をお答えください。

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
2. パートタイム、アルバイト等(「1.」以外)  
⇒ 1週当たり □ 日 1日当たり □ □ 時間

●宛名のお子さんの放課後の過ごし方について

問13 平日の放課後に宛名のお子さんはどうのように過ごしていますか。時間帯ごとに1番多いものの番号を記入してください。

14～16時	16～18時	18～20時	20時以降

1. 自宅
2. 祖父母宅や友人・知人宅
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)
4. 児童館
5. 放課後児童会 (学童保育) (※1)
6. 放課後子供教室 (※2)
7. 民間学童保育
8. ファミリー・サポート・センター
9. その他 (公園など)

- ※1 放課後児童会 …浜松市の補助や委託を受けて運営されており、地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、支援員の下、子供の生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。
- ※2 放課後子供教室…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校やその他の施設で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

●放課後児童会の現在の利用状況について

問14 宛名のお子さんについて、放課後児童会をどの程度利用していますか。

( (1) ~ (3) について、それぞれ○は1つ )

また、利用している時間帯をお答えください。

(例) 「8時00分から18時30分まで」や「8時30分から18時00分まで」のように24時間制の30分単位でご記入ください。

(□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字で右詰)

(1) 平日

1. 週4日以上利用している	} ⇒	利用している時間帯
2. 週1~3日利用している		放課後から□□時□□分まで
3. 利用していない		

(2) 土曜日

1. ほぼ毎週利用している	} ⇒	利用している時間帯
2. 月に1~2日利用している		□□時□□分から□□時□□分まで
3. 利用していない		

(3) 夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中

1. ほぼ毎日利用している	} ⇒	利用している時間帯
2. 時々利用している		□□時□□分から□□時□□分まで
3. 利用していない		

放課後児童会を“利用している”と回答した方にうかがいます。

問14-1 現在通っている放課後児童会に対してどのような要望がありますか。(○はいくつでも)

- |                          |  |
|--------------------------|--|
| 1. 利用時間を延長してほしい          |  |
| 2. 定員を増やしてほしい            |  |
| 3. 日曜日・祝日も開いてほしい         |  |
| 4. 施設・設備を改善してほしい         |  |
| 5. 指導内容を工夫してほしい          |  |
| 6. 会費を高くしても、サービスを充実してほしい |  |
| 7. その他 ( )               |  |
| 8. 現在のままでよい              |  |

放課後児童会を“利用していない”と回答した方にうかがいます。

問14-2 現在放課後児童会を利用していない理由は何ですか。(○はいくつでも)

- |                        |  |
|------------------------|--|
| 1. 特に必要ない              |  |
| 2. 保護者またはお子さんが利用を希望しない |  |
| 3. 習い事や民間学童保育を利用している   |  |
| 4. あることを知らなかった         |  |
| 5. 定員に空きがない(待機中を含む)    |  |
| 6. 近くにない               |  |
| 7. 利用時間が合わない           |  |
| 8. その他 ( )             |  |

●放課後児童会の利用希望について

問15 現在の利用の有無に関係なく、宛名のお子さんについて、放課後児童会の利用希望はありますか。(1)～(3)について、それぞれ○は1つ)  
 また、利用したい時間帯をお答えください。  
 (例)「8時00分から18時30分まで」や「8時30分から18時00分まで」のように24時間制の30分単位でご記入ください。  
 (□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字で右詰)

(1) 平日

1. 週4日以上利用したい	}	⇒	利用したい時間帯
2. 週1～3日利用したい			放課後から□□時□□分まで
3. 利用希望がない			

(2) 土曜日

1. ほぼ毎週利用したい	}	⇒	利用したい時間帯
2. 月に1～2日利用したい			□□時□□分から□□時□□分まで
3. 利用希望がない			

(3) 夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中

1. ほぼ毎日利用したい	}	⇒	利用したい時間帯
2. 時々利用したい			□□時□□分から□□時□□分まで
3. 利用希望がない			

放課後児童会を“利用したい”と回答した方にうかがいます。

問15-1 サービスを利用したい主な理由は何ですか。(○は1つ)

お子さんの身の回りの世話を主にしている方が

1. 現在就労している
2. 現在就労しているが、もっと就労日数や時間を増やしたい
3. 就労予定がある／求職中である
4. そのうち就労したいと考えている
5. 就労していないが、子供の教育などのために預けたい
6. 家族・親族などを介護しなくてはならない
7. 病気や障害を持っている
8. 学生である／就学したい
9. その他 ( )

放課後児童会を“利用したい”と回答した方にうかがいます。

問15-2 放課後児童会について、何年生まで利用したいですか。

(□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字)

小学 □ 年生くらいまで

問16 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)

満足度が低い	←	→	満足度が高い	
1	2	3	4	5

●すべての方に、子供の貧困対策について

経済的な事情など様々な理由から、家庭で十分な養育環境を整えることができず、生活面や学習面などにおいてサポートを必要とする子供がいることが、社会問題となっています。これら困難を抱える子供に対する支援について、うかがいます。

問17 あなたの周囲で生活に問題を抱えている家庭があったとき、あなたはどのようなところへ連絡・相談しますか。連絡・相談する順に3つまで、その順位を〔 〕内に記入してください。

- |   |                                       |
|---|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 1. 市役所（区役所）        | <input type="checkbox"/> 2. 民生委員・児童委員 |
| <input type="checkbox"/> 3. 自治会             | <input type="checkbox"/> 4. 相談機関      |
| <input type="checkbox"/> 5. 警察              | <input type="checkbox"/> 6. 学校        |
| <input type="checkbox"/> 7. 保育園・幼稚園・認定こども園等 | <input type="checkbox"/> 8. その他（ ）    |

問18 困窮家庭（世帯）の子供を地域で支える取り組みとして、次にあげる取り組みがありますが、あなたが必要だと思われる順に3つまで、その順位を〔 〕内に記入してください。

- |  |  |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 1. 学習支援（※1）   | <input type="checkbox"/> 2. 居場所づくり（※2） |
| <input type="checkbox"/> 3. 子ども食堂（※3）  | <input type="checkbox"/> 4. 近隣住民による見守り |
| <input type="checkbox"/> 5. 支援者による家庭訪問 | <input type="checkbox"/> 6. その他（ ）     |

※1 学習支援とは、大学生や元教員などのボランティアが、学校外で学習支援を行う事業のことです。

※2 居場所づくりとは、子供同士や地域の人と気軽に交流ができ、子供が安心できる場所をつくるための事業のことです。

※3 子ども食堂とは、子供やその親、及び地域の人々に対し、無料または安価で栄養のある食事や温かな団らんを提供し、孤食の解決、子供と大人のつながり、地域のコミュニティを形成するための事業のことです。

問19 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にお書きください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。  
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、投函してください。